臺灣日日新報 夕刊
十月六日
夕刊定價一部貳錢

不當の敍述に對しては 意見書中に反證列擧

外務省側第一回委員會で 大綱につき意見交換

【東京六日發電通】リツトン報告書に對する帝國政府の意見書の起草に關する外務省委員會の第一回會合は五日午後六時より霞ヶ關次官官邸に開催、有田次官以下外務省首腦部及び吉田駐伊大使、松岡洋右氏等出席、意見書起草の大綱に關して

一、報告書の誤まれる敍述に對しては正確なる事實を詳述し報告書に反駁を加ふる

一、軍事行動に對する不當の敍述に對しては陸海軍當局に於て詳細なる反證を提示し意見書中に列擧す

一、滿洲國の獨立は滿洲國民の自發的運動に基く純正なる獨立運動なる事實に立脚して報告書の調査團の迷妄を啓發す

一、報告書九、十章に於ける解決勸告案は重視せず

性を闡明し、支那の不統一を指摘し、聯盟の靜觀を促す

等に付き意見を交換し十時半散會した、引續き會合し外務省の態度を決定し七、八兩日軍部との聯合協議會を開く筈

軍部も檢討を開始 報告書は虛構で滿たさる

【東京六日發電通】陸軍ではリツトン報告書に對する帝國の意見書作製に寄與するため、五日報告書審査委員を本省及び參謀本部內の直接關係者中より選定し、本格的檢討を開始したが審査第一日に於て論議の中心となつたものは支那の主張を故意に無批判に受け容れ全部的虛構をもつて積極的に帝國の正義を壓服せんとした事實である、右に就き當局が非公式に提示した內容は左の如し

一、嫩江戰鬪に於て關東軍司令部が即日搜索軍を急派したとの記述は虛構で、事實は嫩江支隊の本隊が先發隊に合すべく急行しつつあつたものである

二、十一月七日日本軍が馬占山の回答を待たず攻擊を開始した、同八日林少佐が馬占山に對し張海鵬に黑龍江主席を讓るべしと要求したとの報告は全く事實無根なり

北面嫩江、齊々哈爾戰に於ける記述は殆んど虛構を以て滿されてゐる、錦州攻擊に就ても

一、政權を保護せりと稱するも擊破せるは支那軍の攻擊に對し余儀なく軍司令部及び兵營になしたるに過ぎず

二、爆彈機を使用したとなすことは無根なり

其他細部に亙り軍事行動に關する限り虛構を含まざるはなく之位輿論誤信を案つる記述はない

特別委員會で 意見書起草

【南京五日發電通】本日の中央政治會議でリツトン報告書に對する意見書起草を委ねられた外交委員會は滿當委員の外に蔡元培、賀耀組、顧孟餘等六名を加へ特別委員會を組織して七日支那側全體會議出席次第作業を開始することになつた、特別委員には汪兆銘、宋子文、顧孟餘、賀耀組四名が任命された

意見書到著を俟つて來週再審議決定の後聲明する筈

再審議の後 國府が聲明

報告書に對する態度

【南京五日發電通】リツトン報告書に對する國民政府の態度表明の件は五日の中央政治會議に上程されたが、蔣介石、汪兆銘、張學良、孫科等國民黨巨頭の意見未著なる爲め最後的決定に至らず、宋子文の提案を一先づ外交委員會に附託し、右

無意義な點で 一つの傑作

イタリーの有力紙 痛烈に報告書非難

【ナポリ五日發聯合】リツトン報告書に對しイタリー各紙は何れも之を不問に附する態度をとつて來たが、五日當地有力紙イル・マッチノ紙は報告書が無意味な解決案を提唱しその本來の使命を逸脫した事實を痛烈に非難し

右は無意義なるものの傑作だ！調査團は滿洲問題の解決案を見出すため極東へ出かけたのではなく、殆ど調停の可能性ない重大事件につき調停の使命を負ふ聯盟に局面切拔策を提供するのが本來の使命なのだ、然るに今回の報告書に依れば調査團は無意味の解決方式を提供しただけで聯盟は此の困難な使命の遂行を餘儀なくせられてゐる

と痛論してゐる

聯盟の干涉の 不當を說く

新渡戶博士が

【バークレー（カルフオルニア州）五日發電通】日支問題のため米國に遊說中の新渡戶稻造博士は五日バークレーの南加大學に於て左の如き講演を行ひ、聯盟干涉の不當を說き日本朝野の確乎たる決意を說いた

聯盟は存立の意義に於て頗る重要且つ愼重なるべきものであるがその成立の沿革に鑑みるも極東問題を充分に理解消化するには餘りに年若く力不足である、この際日本を蔑視する時は外部の非難に拘らず聯盟を脫退するであらう、余はリツトン報告が最終斷案とならざるを信ずるものである

滿洲は殆んど奪還

驚くべき支那紙の虛報

【香港通信員大航生發】廣東諸地の支那新聞を讀むと其の餘りにも甚だしい誇張的、宣傳的の捏造記事に驚かされる。何故に斯く盛に「滿洲大戰」「義勇軍連戰連勝」の大々的記事を掲げたか其の虛僞を說明する迄もなく、日本が滿洲國を承認して以來の一現象として、また國際聯盟總會を控へての政治的工作としてこれらのニュースが國民政府中央部から南京の如く發表されつつあることは事實である其の大部分は「北平電」と稱する張學良一派の捏造電であつて之に南京では「白髮三千丈」式な輪が掛けられるものと見られて居り、而も當地の支那住民は凡て之を事實として鵜呑みにしてゐるから敵はないのである。では、一體現在の滿洲がどうなつてゐるか

支那人 が新聞を通じて滿洲の現狀をどう見てゐるか、といふことを纏め上げてみると次のやうなものになる

「張學良の義勇軍は南北滿洲各地に進出して連戰連勝、日本軍や滿洲國軍は一たまりもなく擊破され日滿軍の死者が各地に山を築いてゐる。馬占山將軍の率ゐる强力な軍隊は既に黑龍江省の六分の五を占領し、滿洲國に叛逆した蘇炳文の護路軍と共に大擧して南滿洲に押し寄せんとしてをり

馬占山 の別働隊はまた吉林を占領し同地に馬占山が乘り込んで吉林省軍政の主權を把握した。錦州や通遼も亦既に强力無雙の義勇軍によつて占領せられ新京の四圍には義勇軍が城壁の如く押し寄せ完全に包圍の態勢を持續し、日本軍は全く手も足も出ない有樣で滿洲國政府は數日中に何處かへ亡命すべく目下準備中である。馬占山軍並に義勇軍の勝利は斯く決定的であつて滿洲は我手中に奪回したと言つても過早ではない」

大袈裟 に新聞紙上に書き立てられてゐるかうした報道に連日相次いで報ぜられ、大部分の讀者は全部と言つていい程そのやうに信じ込まされてゐる[illegible]

阿部軍司令官 大演習陪觀

二十八日出發

阿部軍司令官は十一月十一日より大阪府及奈良縣下に於て行はれる陸軍特別大演習陪觀のため東條副官、宮內副官を隨へ二十八日頃の便船で上阪するが出張は約一ヶ月の豫定である

野外演習視察 阿部軍司令官は湖口に於ける步兵第一聯隊の野外演習視察のため宮內副官、村田參謀を隨へ七日午前七時半官邸發自動車で同地に向ふが同日歸北すると

政友地方大會 開催地と時期

總務會で決まる

【東京六日發電通】政友會は五日午後二時本部に總務會を開き地方大會開催に付き

一、近畿大會を十六日和歌山市で開催

一、九州大會を二十六日福岡市で開催

一、中國、四國大會を二十日頃神戶或は德島で開催

一、東海大會を十一月上旬靜岡市で開催

一、北信大會を十一月新潟市で開催

するに決定した

獨の軍備均等 要求は妥當

ボラー氏聲明

【ボイゼア イダホ州五日發電通】アメリカ上院外交委員長ボラー氏は本日左の聲明を發しドイツ支持の態度を明かにした

軍備均等要求に關するドイツの要求は首肯すべきものが多い、而して本問題は世界の平和的解決、軍縮實現、平和實現等に直接關係を有するものである、殊にアメリカの經濟に對しては直接重大影響を及ぼすものである、故に余は之が關係各國に依り考慮され妥當な結果に達せんことを望む次第である

五大國軍縮に 反對論起る

諸小國のあひだに

【ゼネバ五日發聯合】英政府が提案の聯盟による軍縮會議の促進打開のため倫敦に日、英、米、佛、伊五國會議の開催を提議した事に對し、聯盟を中心とする諸小國はローザンヌ會議當時の如く英の天降り式に大國間の決定を押しつけられるに至るのを恐れ早くも右會議開催に反對論が起るに至つた

南米諸國の 外交官驚く

日本が强調するのにアジアモンロー主義を

【ワシントン五日發電通】歐洲諸國特に日本がアジアモンロー主義を强調しリツトン報告の發表と共に益々その主張を强調して來た事は當地にある南米諸國外交官に一種の驚きの念を以て迎へられてゐる、それはモンロー主義の濫用による、南米諸國が反感を懷いてゐるためで米政府もモンロー主義の積極的又は消極的解釋は力めて避け南米諸國との親交に努力してゐるのに、日本がアジアモンロー主義を高唱し出した事は寧ろ意外としてゐると

滿洲國初代代表 鮑氏が參內

御優遇に感激す

【東京六日發電通】滿洲國初代代表鮑觀澄氏は六日午前十時五十分宮中に參內、新任の挨拶を言上して陛下に拜謁を賜り、次いで親しく優渥な御言葉を賜はり、鮑氏は代表として非公式ながら御優遇に感激同十一時退下した

聯盟總會出席の 石原大佐出發

土橋中佐とともに

【東京六日發電通】來る十一月ゼネバで開催される聯盟總會に出席する關東軍側參謀の要員として選ばれた石原莞爾大佐、陸軍省の土橋中佐は六日午前九時東京驛發、下關經由にて華々しく出發した

出淵大使を召さる

米國事情を御聽取

【東京六日發電通】天皇陛下には六日午後二時日下部賜邸中の出淵大使を宮中に召され、御學問所のお茶の會の御席上親しく最近の米國事情に付き詳細に一時間に亙り御聽取、一木宮相以下側近者に御陪席を許された

新シャム公使 信任狀を捧呈

【東京六日發電通】新任駐日シャム公使ピャインドラ・ヴィジット氏は六日午前十時宮中に參內、天皇陛下に謁見を仰ぎ信任狀を捧呈、新任御挨拶を申上げて退下した

九月末の郵貯

【東京五日發電通】九月末現在郵便貯金は二十八億五千八百二十五萬八千六百四十九圓で前月末に比し更に千百二萬五千三百七十二圓減少した

米日爲替 上向く

急反撥の後をうけて

【ニューヨーク五日發電通】米日爲替は四日の急反撥の後を受けて强調一二仙二分一高の二三弗七五仙と引けた、尙引後もチェーズナショナル銀行は二三弗八七仙二分一と上向を示した

紐育株式慘落

【ニューヨーク五日發電通】株式市場は米棉軟化に穀物相初め、引續き全く投げ賣氣分で慘落した、スチール引値は四ドル二分一安の三八ドル八分一、アナコンダは一ドル四分三安の一〇ドル八分五

米棉五十錢安

【ニューヨーク五日發電通】米棉は株式市場の軟調から賣物多量に出で、引値は六乃至一一ポイント安（邦貨換算平均五十錢安）となつた

畜產主任が講習

【新竹電話】新竹州にては十三、四日新竹郡畜場に各郡市、畜產主任を召集し臺北大學敎授小倉博士の豚コレラ全般、森のヂフテリヤ、解剖及治療に關する講習を受けると

藍衣社問題で 蔣攻擊の火蓋

汪兆銘下山して上海へ 孫科等と重要協議

【上海五日發電通】廣東派の藍衣社攻擊は南京上海にある中央要人にセンセイシヨンを捲き起こして居るが藍衣社は蔣介石腹心の部下陳果夫、陳立夫、陳銘樞以下蔣派の組織で國民黨元老派及び何成濬等四名に依り統率され、その黨員は三十萬となつて居ると報明した、廣東派は母黨の安全を圖り一方その勢衆を排除しつつあり、廬山の汪兆銘は五日朝下山し、杭州から自動車で五日午後二時半上海着、孫科等と重要協議を遂げたその協議內容に付き注目を惹いて居るが、それと共に廣東派は藍衣社は國民黨中執を至らんとする注行者として蔣介石攻擊の火蓋を切る形勢である

原狀回復を斷念して 學良、方向轉換を試む

某方面を通じ日本に泣きを入る

【北平五日發電通】張學良は滿洲に於て舊勢力の恢復は不可能であると判定され、これが國際的に明白にされた以上、今後繼續して日本と事を構へるは愚いて自己の破滅を招來するものなるを悟り、對日本方針を根本的に轉換し、先づ日本の諒解を求め漸次提携親善の方向に進み、自己の北支に於ける地位を確保せんとするに至り、これに關し最近某方面を通じ日本にその意向を傳達せる事實あり、その成行注視さる

その日その日

○支那の滿洲放棄論は蠢み始める程度がある、蠢にもせよ斯ういふ事を言ふだけ心理は變つた

○新疆この放棄論は、南派がリツトン報告書を楯に廣東派に向つて挑戰したもの、陳友仁の論書

○蔣介石といふ男は、どれだけ利己主義者であるか知れたものでない、實に作劇物

○最近國內には日本に對する主戰派（外面口先だけの）と自重派とがあり勢力伯仲ひから此の談話

○四川省內では早くも戰爭、福州でもイザコザ、結局何時までもバカを見てゐるのは四億の民衆

○軍部首腦も結構だが、政治と輿論との世界的潮流を輸入しないと噴火山へ落ちるものとする

○色々の噂を立てられた林業試驗場は熱帶植物採集などで幅をあげて陽性、今度はお氣をつけ召され

○綜成圖を突破して異形な「督府明年度豫算」を作りあげ中央政府のお手本にするなんか惡くない

○第一線の將兵への慰問袋、全島より殺到、島民の忠誠と好意とを示す最近のバロメーター

人事

▲吉田物氏（臺銀理事）一日內地より歸臺

▲バックストン氏（臺東英國領事）夫人同伴六日來臺（鐵道ホテル）

▲田中正氏（大阪アンドリウス商會技師）五日金瓜石より來北六日南部へ

▲小笠原賞絃氏（新高製糖）六日內地より歸臺（吉野）

▲林熊光氏 六日內地より歸臺

▲川原林寅治郎氏（明治生命保險取締役）六日來臺（日の丸館）

▲岡田幸生氏（糖業試驗所長）六日歸臺（日の丸館）

▲宮下少佐（軍經理部）香港及廈門視察のため六日臺北發九日間の豫定で南部へ出張

無絃琴

全島の七都市はそれぞれ都市としての面目を備へ特色をもつてゐるが、中にはよく騷ぎを起こすので有名になつてゐるのもある。臺中市は近來おとなしくなつたとは一般の評だが之に代つて一時高雄市に大分地震が起いた。臺南市はおつとりして上品だといふが之も見る人に依つては多少の相違はあらう、嘉義は色つぽいだけに、そして民間人の步調が一つになつてゐない爲めに時々ゴタゴタがよく起こつて來たやうだ、新竹は未だ未知數らしい▲臺北市はお膝元だけにヘマな事は避けるやうに人々が不斷氣を付けてゐるので自然人の捉りもよく步調が大體に調つてゐるが其の點では一つのお手本になつてゐるとも言へる▲最後に殘るのは基隆だが、從來都市における[illegible]してゐるのは此の市が一番ではないかといふ聲がある、海港として色々の利害關係もといふかも知らうが、[illegible]民間人の間に逆い誤解があつて手際よく纏まりをつけてゆくといふのが肝腎で此の纏まりが甘くつかぬと年中ヤツサ、モツサは絕えない詰まり一波起きると萬波を生む譯めである▲其處と言へば現在の總督府と諸遊店との紛擾は夢來のモノ〳〵しい錯誤だが、その中に世人に一寸意味の分らぬステベーといふ字がよく出て來る、之は英語のステベドア即ち仲仕といふ讀みで詰まり結合社關係の稼役業者といふこと▲このステベーの意味を聽いてゐた某ダジャレ子「何でも選擧は捨てべー、序にこんな爭議も捨てべー」

火の鳥 (208)

加能作次郎作　石塚連畫

秋（六）

殿いて挨拶る間もあらせず、この欽橋際に、生れて間もない赤ん坊を抱いて坐つてゐた相川の細君倫子が、いきなり甲高い聲を尖らせた。

「お嬢、嬢中ですが、そんな物なんか、私がきつぱりお斷り致します。何です、失禮千萬な。……人の亭主に洋服を作つてやらうなんて、寄ることにも事を缺いて、一體それや何事です？」

と疾い睨線で、下から見あげた。また二十七、八の眼も美しい、色白の瘦せぎすの女だつた。

綾子は突然淵パスを食はされたやうな形で、やや度膽を拔かれたが、さあらぬ態に出來るだけ物柔かに、口元にやさしい微笑をさへ浮かべながら。

「まあ、奧さまでいらつしやいますの？始めまして、私新城でございます、どうぞよろしく。今度はまた、相川さんに大變いろいろと御厄介になりますので……」

と挑戰的の挨拶を始めたが、倫子は耳をも藉さずに。

「……そりや私共は貧乏で、あなたなんかのやうな、口市一つで、幾らでもお金の自由になる人間と違つて、僅かな月給で、やつと朝々日に暮して居るやうな者ですから、一寸の洋服も滿足なことには作られませんけれど、一體女房子のある人の亭主に、……よく考へてごらんなさい、それが只事だと思へますか……」

「まあ、奧さま。何かしら大變お氣に觸つてゐらつしやいますやうですが、何もそんな譯ではございませんので……只今も相川さんにお話申上げて居たんですけれど、——多分でもおで、お聞きになつたでせうか——ほんの子供じみた氣紛れな心持で……」

「いいえ、私は何も洋服のことばかり言つてるんぢやありません。そんなものを此にして相川を……」

「ほほほほ、まあ奧さまつて、御戰談ばかり仰有いますこと……まあ、兎も角こちらへお掛けになりませんの？」

綾子はどこまでも冷靜に落着いて、物やさしく、相手を宥めるやうに言つた。が、それは却つて火のやうに怒り立つてゐる倫子を、嘲く揶揄するやうに聞えて、猶更怒りの火に油を注いだやうだつた。

「結構です！」

倫子は腹らはしいといはんばかりに、眞向から强く頸ねつけた。

「よくまあ、そんな空々しいことが言へますね。なるほどあなたは舞臺の何だけあつて、口も上手だし調子もいいですよ。ほんの子供じみた氣紛れな心持でなんて、ほほほ、みんなその調子のいい口車に乘せられて、男はもとより、女でもころつと參つて了ふんでせうけれど、私は決して誤魔化されやしませんよ。私はあなたといふ女が、どんな女だかといふことは、新聞や雜誌で讀んでよく知つてますよ。そればかりでなく事實についてもね。誰でも彼でもホテルへ引つぱり込んでは……きつと家の相川まで引つかけようとしてゐるんです。」

「まあ……」

「いいえ、何と仰言つても、それ位のことは私にはちやんと分つてゐます。『地球をさすらふ女』だなんて、一寸人聞きのいい、意味ありげな題をつけたりして、これが現代女性の痛切な惱みだとの、戀愛と母性愛との深刻な相剋だとのと、如何にも尤もらしいことを看板にして、誰れもあらうに、れつきとした亭主や子供まで持つてゐながら、いい年をして色男の後を追つかけて步く、墮落した自分の行ひを飾物にした映畫を撮つて、その映畫の中で、精々自分を若い美しい女に見させやうと、色仕掛で相川を取入らうとしてゐるんですよ。」

倫子はこの激しい聲を鋭上げて、そんな事に口汚く、鼻を鳴ひじみた調子で、散々に綾子を罵り蔑すのであつた。

投手の疲れざる 大學ボール
東京六大學リーグ戰 全國各地野球大會 御使用球
MIZUNO Official University League
大阪生活の試驗 御下しても品質は益々良くなります
大阪淀屋橋 美津濃
定價一・五〇
カレッヂボール……1.20
中學ボール……1.00

月經 最新强力通經劑 サンガー
有効御証明 醫學博士八木高次先生推奨
月やく止り秘かに御心配の御婦人方よ！

世界的優秀品 プロテクターハブラシ
Protector
登錄商標 コマ印ハブラシ
本舖 合名會社 荒木金助商店 大阪市南久寶寺町一
全國有名小間物化粧品店にあり

●頭痛にノーシン●

安全排虫劑 何より優る マクニン錠
日本はマクニンデー
虫下し
お子樣に 菓子は マクニンゼリ
小冊子「恐ろしい蛔虫」御申越次第進呈
大阪 藤澤友吉商店

中山枝隊の猛撃で李海青軍は遂に全滅
捕虜の言では李海青も即死

【新京五日發聯合】李海青軍は三日夜大興附近で中山枝隊の猛撃に遭ひ遂に全滅した捕虜の言に依れば李海青は二日夜部下數名をつれて脱出を企圖したが我が射撃にあひ遂に斃れたと死體捜査中なるも未だ發見されぬ

【チチハル五日發電通】第二の馬占山と言はれた李海青軍は中山枝隊の爲め殆ど全滅させられたが、捕虜の言に依れば李海青は二日夜脱出の際我軍に射殺されたと、この爲め我軍は死體捜査中なるも水中に死體多數のため發見するに至らぬ

島都ダンス界に漸く復活の曙光
羽衣會館は近く許可か 大稻埕にも大ホール

島都ダンス・ホールの許可問題に關し僅かの距離問題で不許可に終つた名の羽衣を始め、臺北羽衣會館は所轄北署の諒解その他の新條件で州當局に歩み寄り、遂に更生の道を辿り近く許可される模樣であるが、一方これと島都唯一の社交ダンス倶樂部であつた國際ダンス倶樂部は二回の事件、利權を中心にする

内訌等 四馬路歡の事件にあつたが、これが反對派の連袂脱退により一時資金難で中止された工事を急いでゐる矢先に、北區管内に一大ダンス・ホールの設置が[illegible]氏等により企劃されてゐる、右ダンス・ホールは「臺北會館」と題し多數人經營によるホールの内部風紀紊亂を防止すべく小數人の

經營を 旨とし、大稻埕目抜きの場所市内太平町四丁目九〇番地の空地五十餘坪を買收し十餘萬圓の巨費を投じて四階建の大なるビルデイングを建築し、二階はデパートに、三階はダンスホールに充て、四階は上品な娯樂機關を具備して社會奉仕とする事で、右計劃は既に所轄北署を經由し目下州保安課で審査中である、右計劃が實現された曉は貧民の巣窟・汚濁の濁りと化して大稻埕の

美觀を 害して來た太平町四丁目九〇番地一帶の空地は裝ひを凝らして現はれる事となり、大稻埕の發展上衛生上に貢獻する所大なるものがあるとて注目されてゐる

學生の左翼運動 去年は記録破り
高師からさへ二十二名出で 總計實に八百餘名

【東京六日發日本電報通信】滿洲事變以來民族的昂揚は確然右翼思想の全盛を來すかと思はれたが、事實はこれと反對に學生の左翼運動は益々

尖鋭化 して、殊に六年度は從來のレコードを破り多數の犠牲者を出して漸く文部當局の頭を惱ませてゐる、文部省學生部の調査によると、六年度は關係學校數百四十、處分學生八百六十七人の多數に達してゐる、學校別では大學四十一校二百六十二人、高校五十一校四百十八人、專門校十八校五十一人、高師六校二十二名、中等十一校三十二名

處分別 にすると放校十七名、除名六十三名、退學八十名、諭旨退學三十五人、無期停學六十八名、停學二百三十三名、其他二百八十二名であり、處分された學生中約三百は學籍を除かれ永久に學校教育を受ける途をふさがれたが、一番多いのは高校で、當局は總體に努めてをり、教師養成機關の高師に退學處分の多いのは皮肉である

橋本中佐督府囑託となる

臺灣軍司令部橋本中佐は今春本島に於ける青年訓練所設立以來、青年訓練の爲めに貢獻し來つたが、今回九月二十八日附を以て總督府囑託となり文教局社會課に席を占め青訓の爲めに更に一層盡瘁する事となつた

秋、水面に映る影もつめたく……(スケッチ)

直取り改正が實行される場合
基隆の運送店は十五、六軒は閉店か

顧客船會社の直取攬荷實施の引上げに敢然反對運動を起した基隆運送店側の反對運動は其の後益々猛烈となり種々の攻撃資料の蒐集をなしつつあるが右直取攬荷引上げによつて群小運送店が倒れるものとしてどれ程の人間が飢餓線に彷徨するかの調査は興味深いものがある、即ち五日ベー及び山ヨ・丸運・[illegible]の五店を除いて三十九店・店員二百六十七名、家族一千九十九名・合計一千六百五十六名、其の家族(四人平均)二千六百六十四名其の他都合總計五千百八十六名、其の他には之に附隨せる人も寄生せる商賣人も同樣の運命に逢ひ基隆市としては正に片腕をもがれた貌となるであらうと云ふのである、[illegible]なる所の觀測によれば運送店側の直取攬荷數を左右せず又は船會社との交渉の妥協點が見出されず、船會社の説明通り實行されるものとすればこれにより倒れる運送店は十五、六軒位あらうとの事であるが、それにしても二、三千人の人間は飢餓線上に追ひやられる事となる、なほ荷主側も合同して船會社へ交渉をなすとの事であるが運送店側では船會社への[illegible]又はとりやめて各方面に發表する反對理由書を起草中である

臺灣私設鐵道業務研究會

第十九回臺灣私設鐵道業務研究會は七日午前九時から嘉義市公會堂で開催される、各島各私設鐵道代表者の外、鐵道部から小山改良課長、谷口技師、横山技師、加賀山監督係長の四氏が列席する由

新竹の慰問袋 約三千箇

【新竹電話】新竹本社取次店扱ひにかかる慰問袋は愛國婦人會二千七十一箇、其他六百五十九箇、計二千七百三十箇にて五日迄に全部發送したが、地方から來た分には他に比して隨分遜色のあるものがあり、婦人會にては一百七十四圓を會の基本金の内から支出し内海州部長を初め幹部總出で入替して發送する等頗る苦心した模樣である

愈々確定した青年學校内容
男子は主に職業、教練 女子は家事裁縫を

地方青年にとつては唯一の教育機關として一般に徹底せられてゐた青訓・實補の合併によつて新たに青年學校が創設される事となつたがこれに就ては軍部・文部兩當局に於て種々の議論が生じて其の成行きを注目せられてゐたもので遂に其の主張を緩和して漸く今回

決定 をみるに至り愈々明春四月から實施する事となつた、即ち全國大衆青年を對象として廣く青年教育を施さんとするの趣旨から最も自由の制度の下に尋常小學卒業者のために修業二年を設け高等小學卒業者及研究科修了者、或は[illegible]學科を新設し主として實際的訓練を施す事となつてゐる、その教授内容並に時數は一ケ年内に男子にありては修身科及公民科が三十時以上、普通學科四十時以上、職業科七十五時以上、教練科が各七十五時以上と定め、

女子の 方は修身及公民科が三十時以上、普通科四十時以上、職業及家事裁縫科が百二十時以上、體操科三十時以上、合計二百二十時間を最少限度となつてゐる、尚青年學校の卒業者に對しては現行の青訓同樣に在營年限短縮の特點を付與せらるるものである

帝展搬入を締切る
日本畫家卅名は遂に締出し

【東京六日發電通】帝展搬入は總締切日の五日東京府美術館は作品搬入のトラックや自動車の洪水にごつた返し戰場のやうな混雜である、締切り時間の嚴守方針に定刻五時ぴつたりと入口が鎖されたが、一部の日本畫は間に合はず遲刻多く三十名が締出を喰ふ仕末、この日日本プロレタリア美術同盟の洋畫八點の搬入があつたが「ストライキ」「ピストル付監視隊」その他物騷いもので場内にショックを與へた、審査は七日より開始の筈

北醫會集談會

臺北醫院北醫會にては八日(土曜)午後一時から同院内講堂で集談會を開催し左の講演をなすことになつた、多數來聽を希望すと

一、[illegible]結核の治療例に就て 西山 和義
一、先天性口蓋破裂の齒科技工學的補綴例 青木 [illegible]郎
一、小兒喘息發作治療例十數例に就て 島田 勇

傷害致死罪で兄弟四人に判決
懲役七年と同四年づつに けふ臺北地方法院で言渡

去る三月十九日午後十時頃臺北市樺山町樺山樓に於て酒に醉ぱらつて[illegible]を借りに來て暴行した臺北市樺山町二六七番地[illegible]の使用人楊狗(二七)を兄弟四人相集つて

慘殺したる 臺北市樺山町二一番地
製本職 楊金木(三五)
料理業 楊金龍(三〇)
製本職 楊金財(二八)
製本職 楊金土(二六)

に係る傷害致死事件の判決は六日臺北地方法院合議部刑事部法廷に於て金木及び金龍は各懲役七年、金土及び金財は各懲役四年(後者二名は公務執行妨害罪を含む)の刑を言渡された、尚かかり檢察官はさきに殺人罪として金木、金龍に對しては各懲役十五年、金土及び金財は各懲役十年を求刑したものである、尚被害者の

遺族か ら慰藉料・損害賠償として被告に對し連帶して各千圓宛要求の附帶私訴に就いて各被告連帶で各百圓宛支拂ふべき旨判決があつた

畜産學研究會例會

臺北帝大畜産研究會は八日(土曜)午後七時より教育會館に於て南方土俗學會及び臺灣農林經濟學會との合同で第二回例會を開催左の講演がある由

臺北帝大畜産研究會
講演
一、家畜の起源と傳播に就て(幻燈説明) 臺北帝國大學教授 山根 甚信

勇敢になつた滿洲國兵士
單身支那陣中に突進 罵倒した兵隊を射殺

山海關で滿洲國警備隊と何柱國指揮の支那警備隊は二日朝衝突して滿軍射撃中であつたが其後の情報によれば我軍守備隊長の調停で交戰に至らずに納まつた、事の起因は滿洲國警備隊の一部隊が第一關門の附近を通行してゐると城門の中から支那側警備隊の一兵士が滿洲國警備隊に向つて『馬鹿野郎』と罵倒したので、激怒した滿洲國兵の一人が勇敢にも單身城門の中に突入して支那兵を射殺し、自らも負傷を受けて射殺されたことに激を發し滿軍交戰に至らんとしたのであると

昨年ノ今日ト今年ノ今日ノ比例ヲ御覽下サイ
約一割五分安デス

品目	今年ノ今日	昨年ノ今日
絽(着尺)紗	六、八〇	八、八〇
散歩服	八、五〇	九、五〇
訪問服 絵羽羽織	七、五〇	九、五〇
白紅一疋(五百疋限り)	四、八〇	六、八〇
白羽二重切二丈物	一、三五	一、五〇

臺北市榮町京町
圖 松井呉服店

滿洲馬賊の話(下)
掃蕩に十年は懸らう
新京本社通信員 大野 生

張作霖が[illegible]の[illegible]として[illegible]つた[illegible]馬賊の大頭目張[illegible]隊等は、その行動こそ[illegible]東北軍として[illegible]らなかつたが、其の多くの部下を東北軍に[illegible]へ、自らは日本軍に[illegible]馬賊の[illegible]して日本軍の爲めに[illegible]を寄せ、又[illegible]の手先にある[illegible]の首領とも[illegible]馬賊の大頭目[illegible]によつて[illegible]に[illegible]に[illegible][illegible]を寄せ[illegible]

[illegible]に[illegible]ことと[illegible]今日の馬賊に見られないところがあらう。その後日[illegible]軍の[illegible]と共に[illegible]大[illegible]馬賊の[illegible]、[illegible]に[illegible]して[illegible]をひそめたが、大正八、九年の[illegible]白、[illegible]飛來するシベリヤ[illegible]に[illegible]して、又々馬賊の[illegible]るところとなり、[illegible]れ其の[illegible]に強大を示すものあつて、遂に[illegible]馬賊の中興[illegible]成されたのである

—◇—

[illegible]の[illegible]に[illegible]

て[illegible]へり、[illegible]られて馬賊の[illegible]に至つた。[illegible]に[illegible]る馬賊[illegible]の[illegible]に[illegible]めであつて、其の[illegible]に[illegible]彼等の[illegible]的のものである

—◇—

[illegible]

ける爲めに小[illegible]が集[illegible]をなすものが多々あるが、斯うしたものは[illegible]後、官軍として[illegible]された[illegible]、その多くは内[illegible]が[illegible]り結局は[illegible]に[illegible]するものが多いのである

—◇—

[illegible]を[illegible]りつつあつた馬賊も今次の[illegible]により[illegible]その存在を明かにし、東北[illegible]の[illegible]より馬賊は[illegible]兵とくみし、又[illegible]兵がグループを[illegible]して[illegible]化し、[illegible]を[illegible]するこ[illegible]として[illegible]に[illegible]し、[illegible]・馬賊と[illegible]を取つて[illegible]を[illegible]に至つた。東北軍[illegible]は[illegible]を[illegible]して[illegible]しめんとする[illegible]に、[illegible]に今次の馬賊の[illegible]成された[illegible]あるが、中には[illegible]として[illegible]を行ひ、[illegible]グループを[illegible]せんと

する[illegible]の馬賊もあるのである

—◇—

一村一部落をも[illegible]して金品財物を[illegible]め、以つて私腹を肥し、[illegible]に[illegible]せんとするものがあることは言ふまでもない。斯うした[illegible]が[illegible]し馬賊の大同化[illegible]が行はれ出すと[illegible]名を以つて[illegible]してゐた[illegible]は、[illegible]大[illegible]へ入つてしまふ爲めに今[illegible]我が[illegible]を[illegible]がしたり、物取り[illegible]いてゐた[illegible]がなくなつて、[illegible]の馬賊騷ぎは少なくなつて來た

—◇—

今回の[illegible]に[illegible]方に[illegible]する馬賊の大なるものは頭目老北風、三省、天下好であり大刀會、紅槍會も世人に良く知られてゐる。天下好を除くものは[illegible]して東北軍[illegible]の[illegible]を[illegible]ちつつあるものであつて、[illegible]に於ける大頭目[illegible]の[illegible]で

あつたものの如く、老北風、三省等は[illegible]、天龍等の流れをくむものではあるまいかと思はれる。天下好は今日[illegible]大した[illegible]を有するものではなく、天下好頭目の直[illegible]で殆ど[illegible]を專門に[illegible]し來つてゐるものに過ぎない

—◇—

我が石川五右衛門の言葉ではないが「[illegible]のまさごとは[illegible]」と言ふが如く支那[illegible]に於ける馬賊こそ、其の[illegible]はあるが[illegible]三千年來の[illegible]を有するだけに[illegible]することは[illegible]ず、その[illegible]こそ[illegible]れ、[illegible]の民衆は馬賊によつて保護せられ、又馬賊によつて[illegible]され、[illegible]の天地、軍[illegible]、馬賊は切離すことの出來ない[illegible]にあつたのである

今や[illegible]の天地に五族共和の[illegible]が[illegible]り王道政治を以つて民衆を指導しつつある[illegible]も此處十年間は馬賊の爲めに[illegible]されるであらう(完)

本島人街のチフス秋に入つても續發
前年に比べて物凄い激増

既報大稻埕方面の[illegible]の後をうけてその猛威を逞かべした島都臺北市のチフスは八月中は五十八名で昨年八月の發生者三十五名に比して二十三名の増加を示し九月中の發生者は六十四名で昨年九月の發生者十二名に比して實に五十二名五倍の激増を來してゐる、この中[illegible]の[illegible]數を示してゐるのは前から問題になつてゐた本島人患者で、本年八月の本島人發生者三十四名は内地人發生者二十四名の

内地人 發生者十二名は昨年八月の發生者二十四名に比して一名の增加、本年九月の名に比して九名の増加、昨年八月の本島人發生者十一名に比して二十三名の増加を示し本年九月の本島人發生者五十二名は内地人發生者十二名に比して四十名の增加、昨年九月の本島人發生者二十名に比して實に五十名、二十六倍の激増を來たしてゐる、本島人發生の激増に比して内地人側は比較的小康を得てゐるがそれでも本年八月の内地人發生者二十五名は昨年八月の發生者十二名に比して二倍餘の増加、しかも例年なら十月に入つてから殆どチフスの聲を聞かないのが普通であるが、本年は十月に入つても尚本島人街では猖獗の狀態にあり、何時全市に波及するかも知れないので州市、[illegible]衛生當局では一般市民の一層の自重を希望してゐる

熱帶農學會の講演會

熱帶農學會では來る十月八日(土)午後一時半から大學專門部特別教室で左の如く講演會を開催する由

一、昨年の日照時間に依る確率の變換について 澁谷 常紀
二、バカスのキシランのタカジヤスターゼに依る分解に就て 三宅 捷、大野 一月
三、オンライの色素カロチノイドについて 山本 亮、陳 正中
四、地表氣温の凝結含水量と[illegible]關係について 白鳥 勝義

日高新舞踊研究所

日高見流舞踊の日高紅椿氏は今回臺中市寶町三丁目に日高新舞踊研究所を開設し新舞踊、端唄舞踊の普及につとめる、尚二十日は臺中座に於て研究所開設披露の日高流舞踊大會を開催の筈である

指數はグンぐ上向く 臺北の物價續騰
爲替の影響による國際的物價が高い

督府財務局金融課調査による九月中に於ける臺北物價指數總平均は一三九ポイント七二にして之を前月の一三六ポイント九七に比すれば二ポイント七五の騰貴であり、更に前年同月の一三四ポイント四四に比すれば五ポイント二八の騰貴である、次に調査品目三十五品目につき八月中と九月中との騰落比較を見るに騰貴したものが十二品目、低落したのが三品目、保合狀態にあるのが二十品目で次の表に見る如く大體國際的商品の値上り多く尚ほ各品目につき九月と八月との比較指數を表示すれば(大正三年七月(戰前)の物價を一〇〇として算出し〇印は騰貴、△印は低落を示す)

品目		九月	前月
白米	△	一五三・一〇	一五六・四四
玄米	△	一二六・四四	一三〇・五五
清酒		一三一・四一	一三一・四一
麥酒		一九八・〇〇	一九八・〇〇
紅酒		一五五・三三	一五五・三三
[illegible]	〇	一六一・一一	一五九・五五
小麥粉	〇	一四〇・六一	一二六・四四
砂糖	〇	一〇四・六六	九七・五五
鰹節		八八・五〇	八八・五〇
味噌		九六・九二	九六・九二
醬油		一一六・四八	一一六・四八
鷄卵	〇	一三〇・〇〇	一二四・六八
落花生油	〇	一〇七・六九	九七・四三
鹽		一三三・三三	一三三・三三
煙草		一八〇・〇〇	一八〇・〇〇
烏龍茶		五五・七四	五五・七四
包種茶	〇	六四・五〇	五九・五〇
白木綿	△	一〇七・一四	一一一・一一
綿布		九二・九六	九二・九六
洋紙		一五〇・四四	一五〇・四四
日本紙		一九五・七九	一九五・七九
杉板	〇	一四七・二三	一三一・七七
杉材	〇	一五〇・〇〇	一三七・五〇
洋鐵	〇	一四〇・八七	一二七・〇三
鉛		八四・二七	八四・二七
銅	〇	一六二・一四	一五九・六八
煉瓦		一四八・三三	一四八・三三
內地瓦		八七・五〇	八七・五〇
板硝子	〇	九五・〇〇	八八・二五
セメント		一五五・八八	一五五・八八
鐵寸		一九七・五〇	一九七・五〇
石油	〇	一六八・五五	一三七・二〇
石炭		一四〇・五五	一四〇・五五
木炭		一三六・九六	一三六・九六
薪		一二八・五〇	一二八・五〇
平均	〇	一三九・七二	一三六・九七

而して右に示した如く九月中に一般物價が頓に騰貴したるは爲替安による海外市場の好轉と時局匡救政策實施のインフレーション政策の影響が其の主因であるさうである

八田東京市議を警視廳召喚
東京瓦斯事件で

【東京六日發電通】東京瓦斯疑獄事件は大神田、高橋兩代議士檢擧以來市會の形であつたが六日午前七時市會議員八田茂氏を警視廳に連行取調べてゐるが、千五百圓を高橋氏の手より受け取つた爲めと見らる

蓬萊公學校運動會

蓬萊公學校では九日(日曜)午前八時半より正午まで圓山運動場に於て第四回運動會を開催する

リンシカム氏逝く

【ボルチモア五日發電通】下院外交委員長チャールス・リンシカム氏は本日死去した

ウエルカム

▲本年度新市街根はまだ贈付しませんが何時出來ますか(會員生)▲[illegible]規則第八條を改めて下さい天災は勿論仕方ない(會員生)▲契約濟みの作品が抵當流失した場合誰が賠償を負うべきか(契約者)▲早く[illegible]作品の保險會社(株式)

名城

[illegible]生)▲大和民族と本島人を[illegible]と呼ぶのか(一本島人)▲[illegible]事をいふのは無意な人間でせう お互ひに氣を付けませう(一讀者生)▲[illegible](一愛讀人)▲[illegible]もつと親切な扱ひをしませう[illegible]▲[illegible]お手[illegible]

天氣概況(六日)

本島は基隆沖東及南西に[illegible]島が[illegible]は快晴の好天氣であります
▲天氣豫報(七日)
一區(北部) 北東の風晴れ
二區(中部) 北東の和風晴れ
三區(西部) 北の和風晴れ
臺北地方 東の和風晴れ

(七日) 滿潮 前 四・三〇 後 三・五〇 干潮 前 九・五二 後 一〇・〇〇

商況(六日)

米況

正米市況(前場)
▲一期蓬萊米 當限 五九八 中限 五九八 先限 上場せず
▲二期蓬萊米 中限 六四二 先限(十一月二十日限新甫) 六二〇
▲一期丸糯米 當限不申、中先限上場せず

一期蓬萊は昨前場下押し先今朝期限[illegible]米小廻く保合を眺めて强調當限五四九八錢と三丁高に一本出來高一本出來、[illegible]

正米市場

公定相場 出來高
一期蓬萊米 中 五・九四 先 五・九六 七四四
一期蓬萊米 先 上場せず 六五
二期蓬萊米 中 六・四一 先 六・二九 二〇六
一期丸糯米 盃 不申 二〇五
總出來高 二七〇

大阪期米
▲前場 二一・七〇

東京期米
▲前場

節	當	中	先
一	二一・〇九	二一・四六	二一・六二
二	二一・一〇	二一・五一	二一・六五
三	二一・一一	二一・五〇	二一・六五
四	二一・一一	二一・五三	二一・六五
五	二一・二〇	二一・五五	二一・六五
六	二一・二〇	二一・五八	二一・六七
七	二一・二〇	二一・六〇	二一・七二
八	二一・二一	二一・五九	二一・七四
九	二一・二〇	二一・五九	二一・七四
十	二一・二〇	二一・五七	二一・七四

神戸期米
▲前場

	當	中	先
寄	二〇・八二	二一・三六	二一・六九
止	二〇・八八	二一・四四	二一・七九
高	二〇・八九	二一・四五	二一・七九
安	二〇・八一	二一・三六	二一・六六

▲[illegible]

	當	中	先
寄	二一・二七	二一・五四	二一・七〇
止	二一・二二	二一・六六	二一・八七
高	二一・三二	二一・七〇	二一・八八
安	二一・二二	二一・五四	二一・七〇

シウマイ ワンタン ヤキソバ リーメン 一品料理
西門市場 名物 來來軒 電話五二一・三三〇六番

寫眞をとるなら 勝山寫眞館

優[illegible]月譜 (10)

志乃田廸司作
清水三重三畫

大八車(一〇)

寄席の筋の裏通りの家では昼一杯に宵闇が充ちてゐる。

女が、其の間を、あちこち覗いては居るが時々立ち止まつて二三人固まり合つては話をして居るのだ。

「ユビの寅さ、すつかり悄気て居たら」

「女にでも、ふられたのか」

「なあに、例の病気だとよ」

「ユビか」

「うん、さう」

「ほほほ、いいざまだ」

「おや、おかしいね、お前さん、この間まで寅さんのことと云ふと夢中だつたぢやないか」

「嘘つけ」

「何て、自ばつくれたつて駄目さ」

「おや、おかしいね」

「ひひーだ」

「何をー」

と云つて居る所へ、ばたばたと足音をさせて婆さん彼りの男が飛んで来た。

「寅さん」

「何ぢや」

寅さんも、そつちへ眼を起した。

「見ろ、あれを、ふつ、だ」

女たちは、又中腰で、そつちへ気を取られて居る。

闇が、青い眼を、くりくり動かして。

「寅さ！大変なものが来るぞ」

「何か」

「あつちから」

「何か来るのさ」

「銭…車かよ」

「銭の車？」

「別嬪もよ」

「別嬪？」

「それに、酷い男達が居るよ。

「ふられたんだらう」

「へん、止してくれや、わしや、ユビに惚る程野暮はしないぜ」

「知るもんか」

所へ、女の背後から男の声が飛んだ。

「おい、こんな所へほしたつて何にもなりやせんぞ、怠けると船金差し引いてしまふぞつ」

「おや、ユビ寅だよ」

「あら、いけない！」

女たちは、ばらばらと散つて、階段をさがさきにかかつた。

「ふん、女と云ふものは仕様がないものぢや、銭さへありや事言つてる」

ユビの寅さは、ぶつぶつ云ひながら見廻りだ。

「男つてものは仕様がないものさ、銭さへあればユビで博奕を打つて居る」

「こらつ！誰ぢや」

寅さ、が小耳に挟んで怒鳴つた。

「ふふふ、あはは、わははは」

女が、みんな立ち上つて笑つた。

「畜生！俺を馬鹿にし腐つて！」

寅さは憤慨の持つて行き処所もなくて、ぷりぷりしてる。

「さつさと仕事をせんかつ」

「へいへい」

「阿呆、が居らんもんだから、い

何ぢやらう、旦那の所へ来たのぢやろか」

寅さは、それに答へず、家の外へ走り出た。

大八車が、三盛だ。

あの女だ！貯場に居た男だ！

「あつ！」

と叫ぶと、寅さは、転がり込むやうに母屋へ飛んだ。

「来、来ましたぞつ、来ましたぞつ」

気狂ひのやうに叫び立てた。

公開欄

本欄は讀者の自由舞臺にても任所氏名は必ず明記せられたし▲市價は不可▲行數は十五字六十行以内▲採否取捨は係に一任▲匿名は可

船會社に望む

南方生

◇先日の御紙上に主として盗難航路の三等船客のボーイさんに對する論議が出てゐまして私も相當共鳴した一人であります、しかし之は元々ボーイさんの罪ではなくて寧ろ船客が自ら招いた今となつては僞正し難い惡習ではないでせうか、其の初めに一部の人が他人以上に優越な席席を占めたい、特遇されたいところからチップではなくてワイロを使つたに端を發する

◇ボーイさん等貧しくべしとなして金さへ出せば席位は勿論出来得る限りの便宜を與へやうと云ふことになつて今日の惡弊を馴致したのではないでせうか、而して不當の利をせしめてゐるところには得てして色々の禍が附きたがるもの、聞くところによるとボーイさんの株といふのは大したものだと言ふではありませんか、ボーイさんを在勤にする淺吊がゐないと誰が断言出来ませう、こんな事を云ふのは乱の所存ではなかつた、私は結論を急ぐ

◇主として席席問題だと思ふのですが、これは早いもの勝と云ふことにして會社の方でも船客の方でもボーイに喙を容れさせないことにしては如何でせう、船客祖互の徳義上弱老人病者女子供に席を譲るべきは言ふまでもありません

◇これはボーイさん許ではありません、お互子供に限つて小さい親切に心から喜び合ふことにしては如何でせう、果物一つ一握のお菓子絵本一冊で充分してゐるあれです、総ての大人がかうなつて來れたら此の世界がどんなに明るい笑の溢れた住み心地のよい世界になることでせう、ボーイさんとお客が喧嘩すればとです、私は船會社にボーイさんに退手を與ふに足るだけのだ分な給料をお出しになることを切望して筆を擱きます

シーズンに入り大混戰の映畫界

メトロと提携して窮境を打開せんと腐心する日活

映畫もいよいよ秋のシーズンに入つて、各社ともそれぞれ手持ちの大作を發表して人氣の獲取にあせつてゐるが、直營館及系統館を持たず、S・Pとの交渉に不調を來したメトロ社では近年に稀な傑作を多数ストックしてゐながら、僅かに「太平洋横斷」及外一本を一流館で封切つたばかりで、發表の機關を失ひ近頃焦慮のカタチであつた、元來メトロが松竹とパラマウントの提携機關であるS・P系と密接な關係を保つてゐたのは以上の交渉に破れた原因が料金の點であるだけに、S・Pを見切つたメトロとフオツクスとの交渉も無論スラスラと運ぶわけもなく、メトロ自慢の傑作は或は年内に發表は不可能ではないかと觀測されてゐたが、此の苦境のメトロに仕合せをもたらしたのが例の日活の問題の日活は近來の不況にたた甲題である

×　×

られて久しく財政難に落ちてゐたが、財政建て直しの目的で先程提携説された從來の經營陣がキツカケとなつて樂議に入り、其の結果監督俳優撮影部の中の總辭職となり、撮影にも支障を來し其の上ストツクも持たず、秋のシーズンに入りながら新作の再上映で僅かに一時を糊塗してゐる有様であるが映畫を持たない日活の苦悶と、映畫を持て餘してのメトロとの苦悶が、同病相憐れんで互ひに接近の機縁を作り、今シーズンに日活・メトロ提携が實現した次第である

×　×

其の結果從來日活物専門館であつた日活直營館にメトロ物が上映される事となつたが、「太平洋横斷」を除いて約二十五本の手持ちを有するメトロが其のうち幾本を日活に賣込み得たかは興味ある問題である

×　×

聞くところに依るとメトロが日活に賣込んだ作品は二十五本中十二本で「ガルボ出演映畫中の最大傑作」だと米誌が折紙をつけてゐるグレタ・ガルボ主演の「マタ・ハリ」アメリカの世界的水泳選手としで聞こえたワイズミユラーのデビユーした「類人猿ターザン」バスター・キートン主演の「パシロネート・プラムバー」及「スピーク・イージリイ」等が含まれてゐるが、メトロには此の外今春ハリウッドのグローマンス・チャイニーズ・シアターで近年に見られない大がかりな封切祭を行つたジヨン・バリモア、ライオネル・バリモア、グレタ・ガルボ、ジヨーン・クロフオード、ウオーレス・ベアリー、ルイズ・ストーン、ジーン・ハーシヨルトなどメトロ自慢の人氣俳優を網羅した「グランド・ホテル」やガルボの「スザンノツクス」ライオネル及ジヨンのバリモア兄弟の共演した「アルセヌ・ルパン」があるが、最近優りの大作は多分フオツクス系に依つて封切られるのではないかと見られてゐる

×　×

耐して我等の待望する「マタ・ハリ」なり「グランド・ホテル」なりに、慕窓のフアンとして接する機會は、多分來年の秋のシーズンであらうと言ふから、考へてみれば淋しい限りではないか(五)

富國映畫岡田靜江主演

パトロン殺し 女優奈々子の裁判 (全十巻)

(新潟クラブ三月興所載)(六日芳乃館上映)

原作 ベイヤ・ドウエラー氏
脚色 小林宗吉
撮影 坂谷敏夫
撮影 大森周一
監督 仁科熊彦

ーキヤストー

女優奈々子……岡田靜江
奈々子の弟昌雄……正邦乙彦
實業家……藤川三之助
弁護士……武村新
秋山裁判長……小島洋々
岡檢事……秋吉章
デパートの支配人……島津紳
燻山撮影所長……柏木薫
女優百合子……英洋子
ダンサー舞枝……匠はるみ
中國歌……作詞 小國比佐志
　　　　　　歌唱 櫻田良一
テイチクレコード吹込 同 京極榮子

【梗概】 秋山奈々子は東京に生まれたが嫡くして兩親を失ひ……それからは苦勞續き……弟昌雄を可愛い女の手に養ひながら納豆賣りや掃除生活を續けた……やがて弟をよりよき生活に導いたいと爲に己れが汚れなき身を世の好色男に捧げて……中學から大學を卒えさせた……そして奈々子はオペラ界の女優となり昌雄は大建の或大會社に就職する事になつた……

×　×

奈々子の現在のパトロンは大實業家藤岡惠吉氏である夜雜司ケ谷の森地に近い瀟洒な彼女の家で……藤岡氏は何者かの爲にナイフを以て刺されて殺されて居た……其れから「女優の殺人事件」と全市に大センセイションを捲き起しその裁判は興味の中心となつた……

×　×

裁判は檢事の假借なき論告の裡に開始された……奈々子の味方として陪審の證みと同情から進んで弁護の任を申出たのは弁護士伊丹隆次郎であつた……然し奈々子が裁判の結果不利な立場に陷つたとき遠く大連より驅け付けた弟の昌雄は弁護士の資格を有するのを幸い伊丹弁護士を退け全力を盡して姉奈々子の爲め弁護に立つた……

×　×

彼の鋭い舌鋒と明断な頭腦は次から次と事件の謎を解いて行き藤岡夫人秋子に情夫があつた事……背中から五時に離れて居る肥大した被害者藤岡の心臟に三時のナイフが突つ込んである事……それ等の點から見て犯人は男である事……犯人は左利きである事を斷定し更に藤岡夫人が上海行きの切符を買つた事まで調べ出して……此の眞犯人は意外にも弁護士伊丹隆次郎である事を暴露した

×　×

かくて奈々子は潔白晴天白日の身となりそして弟の昌雄と喜びの抱擁を交はした

(寫眞は法廷の場面)

内地遍路記 (五)

大分の一瞥

小野西洲

大分市に這入つて見ると、舊藩の頃の名殘りは別府に押されてゐるが、確な落ち着きのある城下町だなと思はせた、この大分は今より以上に殷盛の時は今より以上に殷盛を極めてゐたことだらう。大友氏の祖先は頼朝の庶子能直より出で代々繁榮を續し、二十一代の宗麟に至つて宗麟公となり、九州の大半を手に入れ基督教を開港場となし、外國と貿易を始め、葡萄牙など彼等とも取引をし、鐵砲も輸入し、風俗も混じくなり、歐風諸派を應し、異國情調横溢せる文化的九州の首都であつたが、その繁榮も二十餘年にして、見る影もなき亡國無主の山河となつた上野臺大友邸の跡に存在する吉廣の跡を見ても今も涼んで偲をましき往時の繁華を語つてゐる

○

私の訪れたは丁度八幡社の祭禮で大分の町

市に繁華し非常な賑ひであつた、この港の市といふ所は九州で最初の開港場で此處で外船との取引が行はれた。而るに宗麟公の死後、二十二代の義統が切支丹を禁じ、外國貿易を禁じ、葡萄牙の取引は長崎に移り、大分は今日の如く寂寥してしまつたといつて寂いてゐるものもある

○

港の市前一町の商店には夜店を出し電燈を照らし、幾多大人形を飾るやら、名物し屋出しに面白おかしく拍子をとつて踊るやら、山なす人出の大賑ひ、町のつきたる所に屋小屋をなし、山門の近頃ひと賑わしてゐる興行ものがある。中に入つて見ると、様々の舞の如き安ひをなさる…(以下判読困難)

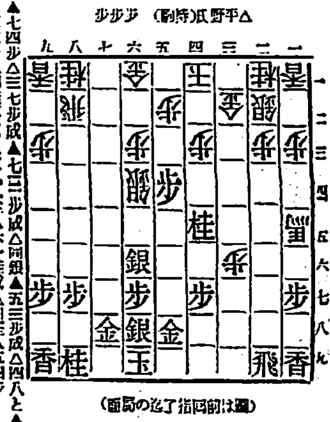
名家敗退將棋

(飯塚氏三回勝四人目)

平手 △六段 平野信助
先 ▲六段 飯塚勘一郎

(其五)

△平野氏(持駒)歩歩歩



(圖は前回指了迄の局面)

▲飯塚氏(持駒)角歩歩

▲七四歩△三七歩成▲七三歩成△同銀▲五三歩成△四八と▲五七金△五三歩▲同桂不成△五一玉▲六一桂成△同玉▲五四歩

▲飯塚六段曰く　七四歩は三筋を受け様がない爲に七二歩と受けさせれば二六角同馬なれば同飛三七歩成四六角で五三歩成と敵玉に迫る味が出来ませう

▲平野六段曰く　四八とは豫定であつたが前に三七歩成とと金を作つたは隨分か無理筋で辛抱する道ひを考慮すべきであつた

▲飯塚六段曰く　五三同桂不成と金を取る順となつては餘程面白くなつたと金を作られてはゐるが釣台に取れてゐる

▲平野六段曰く　五一玉は三一に寄り六一桂成の時先を取る順を考へたが損が大きいので結局いけなくなる

▲大崎八段講評　後手三七歩成は矢張り指過ぎで四二馬と引いて辛抱するか又は七二歩と受けても結三七歩成の味があつて有利である此処に…で頑張るか必要である先手五四歩は…自然…となる

續アメリカ雜記帳 (五)

在ボストン 江口杏十

お腹へ、今しも蛇の頭からかぶりつき食はんとする所であつた

○

山男といふのは四國の外れで昨年まで深山に棲み子供の頃より蛇のみ捕へて之を食りて生きて來たもので、一日でもこの蛇が食はねでは生きてゐられぬといふ、說明終りで件の山男は先づ蛇の頭を噛み切り、皮を剝ぎ骨も肉もさぞ美味さうにがりがり食ふのである、

舌を舐れてロのへんも手も血となり、そのもの凄さにさま婦人は正視するを得ずして顔をそむく、これは昨年大阪で興行化され今は全國的に有名な蛇食ひの山男だといふ

○

此處を出て電車にのり別府に向ふ、海を隔てて遠く夜の別府その點燈は鶴川頭成日出まで數里に連らなりちらちら光るその美觀一言に値す(九、一〇大分にて)

空醉病

空醉病——空に醉ふ——その名前は、一見如何にも美しく、北原白秋の詩にでも有りさうな文字だが實は之は、二十世紀が生んだ有難くない病氣なのである、ニユーヨークのエンパイアステートビルヂング——高さ一、二四八呎、試みに安河總督府廳舍の塔の高さの幾倍である——其はずと知れた、人類が築いた世界の最高層である

かを考へやう、かういふ高層の建築こそ、日本あたりとは違つて、地盤の關係上、地震に對する考慮をする必要はほとんど無いのであるが、風に對する抗力を餘程愼重に考へなければならない

×　×

最近建つたシカゴのある高層な建物では、風速每時八十哩を最大風速として計算して、その建設に要した八六、〇〇〇噸の鐵の中四三其の七分の一を此の風速に對する抵抗力たらしむる爲に用ゐた、しかも前記の風力に於ては、建物の頂上では、振幅わインチの動搖をする事が計算から割出されてゐる、同じく計算によると、ニユーヨークのウールワース・ビルデングーー之は嘗さに於て現在世界第四位、七六〇呎——の頂上では、風速八十哩の際には、一呎以上の動搖をする、であるから、さういふ高層な建物内にあつて、一度風伯に見舞はれたが最後、丁度、船乘が大地震が永久に續くのと同じであるから、その無氣味さは仲々名狀し難い、すなはちかくして空醉病に罹る所以である、

×　×

人體に感ずる動搖が非常に大きい事も勿論だが、更に無氣味なのは、建物内の家具の動搖である、たとへば建物は僅かに數分の一吋

位の動搖の時であつても、天井から吊された電燈は悠に數呎の震幅をする、これが益々空醉病を助長する

其れだけでもなんとしても大して面白くはないが、病氣の一つである

自動車漫談

アメリカでは、自動車は足と同じである、といふのは誰でも自動車を持つて居り、誰でも自動車を運轉し、何處へ行くにも自動車が必要であるといふ意味である、統計的の數字を羅ける事は、あまり興味のある事では無いが、聊か記して見ると

アメリカの人は　約　一二〇、〇〇〇、〇〇〇人
一九三〇年に於ける自動車數　約　二六、〇〇〇、〇〇〇臺

即ち人口約四人半に一臺の自動車を所有してゐる比になる

一年間に自動車が消費するガソリン量　約　一五、〇〇〇、〇〇〇、〇〇〇ガロン

その一ガロンに就て州によつて違ふが、二仙乃至六仙の税金がついて税金高が約五〇〇、〇〇〇、〇〇〇弗。これは自動車道路の建設維持に充てられる

一方アメリカの自動車道路の延長が約三、〇〇〇、〇〇〇哩、道路の建設費が毎年約一、〇〇〇、〇〇〇、〇〇〇弗

であるから、アメリカの自動車道路は、文字通り蜘蛛の巣の如くであつて、その上を日に二千七百萬臺の自動車が走つてゐるのである至る今ではアメリカでは、自動車は人の足と同じである

では今日、自動車にともなふどんな風景がそこに展開されてゐるか日本とちがふ風景の二、三をスケツチして見やう

臺日案内

書籍
●臺灣總督府出版物 ●六年版 ●臺北榮町 杉田書店

寫眞
十月一日開業記念日 現像無料 臺北 西尾商店

料理屋
かしわの水炊き 一力 カフエーボタン

壽司辨當料理 賀茂川 新公園北入

五錢めし 大井一力 臺北市建成町

履物
府中屋履物店 臺北市西門町

下宿屋
高等下宿 臺北本町

食料品
十錢辨當 臺北市北門町

洋服
服地と裏地は逢坂商店

共進堂洋服店 臺北本町一丁目

紙文房具
志々田商會 臺北市京町二ノ一

雜件
正公時計店

大理石 臺北

スープ配達 石丸商店

親玉號稻扱器 臺北市川端町

在品一掃廉賣 ケーキ グレン

田中サンゴ専門店 臺北京町

バイオリン尺八 通信教授 マンドリン及ハーモニカ

梅毒性腫物かんそうよこね切傷やけどくつづれくさおし 大妙薬

ヨードホルム膏 中井馬嶺堂

バルール 催眠と

●御存じ？頭痛にはノーシンを●

漢文臺灣日日新報

外務初回委員會議草意見書
待該省態度決定軍部合議
報告書誤述決定詳駁

六日東京電。帝國政府。對李頓報告。起草意見書所關。外務省委員會。第一回五日午後六時。開於霞關。次官官邸。有田次官以下。外務省首腦部。及吉田駐意大使。松岡洋右氏等出席。關於意見書起草大綱。討論如左。
一、報告書誤述者。詳述正確事實。以反駁之。
一、軍事行動所述不當者。陸海軍當局。詳示反證。列舉於意見書中。
一、報告書九、十章所決勸告案。不須重視。
一、滿洲國獨立。出自滿洲國民意思。速議純正。凡此事實與證。以啓調查團之迷妄。
一、闡明滿洲獨立必然之性。指摘中國之不統一。以促聯盟之靜觀。
十時半散會。擬發合。決定外務省態度。來七、八兩日。會與軍部。開聯合協議會云。

中國組特別委員會
起草意見書

五日南京電。本日中央政治會議。委外交委員。草對報告書之意見書。通常委員外。加葉楚傖。賀耀組。顧孟餘等六名。以組特別委員會。訂七日中國語全譯成。始從審議。又常務委員。任汪兆銘。宋子文。顧孟餘。賀耀組四名云。

國府對報告書態度
來週再審議聲明

五日東京電。李頓報告。國民政府態度表明之件。五日上程於中央政治會議。雖外長說明後討論。但因蔣介石。汪兆銘。張學良。孫科等。國民黨巨頭。意見尚未到。最後未決定。宋子文提案。先送外交委員會。擬待諸氏意見書到後。來週再議決定聲明云。

吉野村負債
歎願償還延期
不肯欲售耕地

花蓮港吉野村。借金償還。因受不景氣影響。不能照繳期償還。乃舉代表者。向今井廳長。陳情償還延期。更欲赴北陳情。而廳當局。謂此際雖對總督歎願。亦無容諸君陳情。力阻其出府。顧該借入金三十一萬六千八百圓。債務者有百六十一名。內四十七名若無方法整理。已陷于附地。故不聽當局勸阻。欲直接向總督陳情。又去三日。請水組合長。昨今非廳長時。亦受廳長勸勿出府。一面農民極力促其赴北陳願。事件紛糾愈大。據某農民談云。若向總督陳願。不爲講究救濟方策。則我等難于生活。不得不售出二十年來開拓耕地。以清還債務。長期間之努力。終歸水泡也。

藍衣社黨員三十萬
蔣氏股肱四人統率
粵派且攻蔣氏

五日上海電。藍衣社之滿洲放棄辭明。於南京上海中央要人。有所衝動。該社代蔣介石之股肱陳果夫。陳立夫。陳布雷。(以上皆蔣氏親戚故國民黨元老陳其美侄)。及何成濬四名所統率。黨員三十萬。廣東派。恐身邊有危。正慮對策。汪兆銘。五日朝。下莫干山。自杭州乘汽車。五日午後二時半。到上海。與孫科等協議。其內容。似對報告書。表示廣東派意思。又廣東派。以藍衣社。爲國民黨中作惡者。所行不正。務且自表面。攻擊蔣介石云。

各州林務
主任會議

殖產局主開各州林務主任會議。于五、六兩日開會。初日午前九時二十五分。開于督府會議室。平塚總務長官。殖田殖產局長臨席。局長訓示後。直入議事。討論諮問事項之答申。協議事項。于午後四時散會。

山西省西山
發見金鑛
密囑外人調查

天津近訊。閻錫山。此次於山西省西山。發見大金鑛。聞其質既佳。而量亦富。晉人有傳爲無盡藏之寶山。然以南京政府。方懸賞金鑛。沒然發表。恐爲充公。密囑外國技師來家。詳細查勘云。

叛將李海青二日夜
中我銃彈斃

五日齊々哈爾電。李海青軍。爲山中技隊。殆已全滅。據捕虜言。李海青去二日夜。脫出之際。爲坂軍射殺。我軍搜查死體。然以水中所沈多數。未至發見云。

政友總務會
地方大會
議決五處

六日東京電。政友會。五日午後二時。於本部。開總務會。擬開地方大會。其日期所在如左。
一、近畿大會。十五日。開於和歌山市。
一、九州大會。二十六日。開於福岡市。
一、中國四國大會。二十日頃。開於神戶或德島。
一、東海大會。十一月上旬。開於靜岡市。
一、北信大會。十一月。開於新潟市。

報告書斷滿洲原狀復不得
張學良改變對日方針
將與提携已經某方傳達

五日北平電。確聞張學良。因報告書結論。斷定滿洲原狀回復不能。國際已明今後須與日本攜手。恐已破滅。且將對日方針。根本改變。求與日本諒解 [illegible] 次提携期望。以因其華北地盤。張氏與某方面。[illegible] 行。世方注視云。

中外要電

首相官邸審議法制

東京消息。法制審議會。去五日午後二時。於首相官邸。開審查委員會。水野委員長。以下委員二十名出席。小山法相。原嗣總裁。亦特列席。審議選舉干涉防止所關事宜。席間答兩案如左。
一、設控訴院檢事長直屬警察官。使之檢東選舉之案。
一、照選舉法第百十六條規定。警察官視選舉事務所。或召運動員。是爲非常干涉之手段。明示法文禁止之案。
迄未採決。四時散會。次回訂來七日午後二時開會云。

宮內省議待謝總長

宮內省。因外務省。照會滿洲國謝介石外交總長。訂來十二日發新京。十九日上神戶。來朝答禮事情。去五日。開式部職會議。議待以客秋來朝之「滿長伯」外相之禮云。

藍衣社謀殺反蔣系

漢口消息。據中國情報。蔣介石氏。暫不歸南京。蓋以南京多有先輩。其他份子。時相聚射。不能如意爲政。實則組織藍衣社。不欲在南京。顯然擁蔣。況武漢南地。既以直系人物固守。南京憲兵隊。最近已移駐漢口。命腹心第四師長徐廷瑤。爲武漢警備司令。宋子文腹心吳國禎。爲漢口市長。已之副官長陳希曾。爲公安局長。六日舉行就任式。藍衣社。積極活動在川。非常手段。殺害反蔣系要人二百餘名。又蔣氏既在廬山與宋氏。議聯汪兆銘氏。授之今後對策。去五日朝。乘飛行機歸漢。續討共匪云。

美日滙起美棉軟調

紐育消息。美日滙水。四日急也。即昂一分一二。爲二十三弗七十五仙。中有銀行。起爲二十三弗八十七仙二分一云。美棉因株式市場軟調。出多量。行情降六乃至十一波度。即換算邦貨。平均跌落五十錢云。又株式市場。因美棉軟化。相踵賣出。時價慘落。有落四弗二分一。爲三十八弗八分一。有落一弗四分三。爲十弗八分五云。

大正町水溝
施設陳情

臺北市協議會員近藤滿夫氏外三名。去五日午前九時。于州廳訪問中瀨知事。關八月二十五日暴風雨。大正町方面被水害。甚以爲慘。且有阻礙市街地之發展。此後懇爲施設下水溝其他。就此意味。陳情約一時間。第該問題臺北州亦經講對策。乃由立會之土木課長知事等。各加說明。陳情員饒諒而退。

明年度督府豫算
或再復活一億圓
財務局查定案成
對長官詳細說明

總督府明年度豫算案。至去四日。財務查定案已告完。岡田財務局長。于五日午前九時半。偕中島主計課長。菱村事務官等。訪問總督官邸。于中川總督。平塚長官之前。就八年度豫算編成。將財務局案。詳細說明。該會自午後至夜間。續行審議。據聞來年度豫算。因一般歲入關係減少。各部局新規要求。大被削減。然因時局匡救對策。于七八九年度。政府辭明。匡救關係多少要求。亦不能全然無視。故豫算面應見相當巨額。然而財源。經前回及前々回。大規模行政整理。故于現定經費。節約餘地頗少。勢當以前年度行政整理。節約剩餘金挨入。或由公債受入計畫等以充之。豫想總額。或再復活一億圓也。

嘉義神社
祭典事務磋商

嘉義神社二十七、八兩日祭典事務磋商會。去五日午後一時起。開於公會堂。祭典委員長廣谷市尹。及州市協議員、官衙、學校、團體長等。五十餘名出席。議定野球、相撲、大弓、庭球、演劇、演藝、音樂、各種餘興。所關之各係長及豫算。同三時散會。而神輿依年例。于二十七日。在中央噴水池前御旅所一泊。二十八日早朝。安歸神社。舉行大祭云。

基隆中小商工業者
救濟融資懇談
五日在市役所

基隆市役所。爲中小商工業者救濟資金借入援助之第一步。去五日午前十時半。招基隆信用組合長石坂莊作。商工信用組合專務理事范實勳兩氏。在樓上會議室。市則桑原市尹。赤木勸業課長以下係員出席。至同十一時半。種々懇談。兩氏對市之諮問所答如左。石坂氏。若提出其具體的計畫案。十分考慮。范實勳氏。對一百圓未滿之小口貸出。計畫降利二厘乃至三厘。努力勸誘月中實施。更努力勸誘新組合員。就時局匡救之貸出。若有具體案。則要考慮。

金山設蓬米
改善組合

基隆金山庄蓬萊米。爲乾燥不周。失其聲價。頗庄長有鑑及此。于七月十一日。以土壟間及粟買賣者二十二名。創立金山庄蓬萊米改善組合。自同十五日。開辦事務。其後同地方米質大向上。每袋升作一圓以上。故各組合員。將益邁進于產米改良云。

暴風雨御下賜金
總督恭發謝電

本年八月二十三日。至同二十五日。暴風雨來襲本島。被害莫大。達於天聽。受天皇。皇后兩陛下。御下賜御內帑金七千圓。以宮內大臣。十月五日。以公電。向臺灣總督。謂
本年八月下旬。爲臺灣下暴風雨。被害不尠。爲御救恤。由天皇皇后兩陛下。御下賜金七千圓交付府報告示。同時由中川總督。對宮內大臣。及皇后宮大夫。發出謝電如左。

向宮內大臣

本年八月下旬。本島爲暴風雨。被害不尠。天皇。皇后兩陛下。爲御救恤。御下賜金七千圓。不勝恐懼感激之至。謹申上御禮。右乞御執奏。

向皇后宮大夫

同文
右乞御執成。
同時對拓務大臣。亦發報告謝電云。

屢拜聖恩
不勝恐懼感激
中川總督謹話

去八月二十三日。至同月二十五日暴風雨。襲本島北部地方。被害莫大。死亡及失蹤者百零六名。流失及全壞家屋。一千七百六十六戶。半壞及破損家屋一萬三千七百三戶。浸水家屋。二萬六千十四戶。田園流失。一千三百三十甲。埋沒其他被害田園。三千四百三十九甲。範圍廣汎。被害總額。實達二百五十餘萬圓。被害狀況。當時已詳細報告拓務大臣。善後處置。亦則萬無遺憾。支出約二萬圓。努力應急救護。然而今般。被害狀況。達于天聽。受天皇。皇后兩陛下。爲御救恤。御下賜御內帑金七千圓。已接到宮內大臣之通達。回顧以前。七月三十一日至八月三日。中南部暴風雨之時。拜受御下賜金。不勝恐懼感激。此次再接此聖恩。至仁至慈之御聖旨。實益恐懼感激不置。以電報。立向宮內大臣。以謹請爲御禮執奏。同時以府報告示。且向地方長官通牒。對此優渥之御聖旨。被害民。自勿待言。一般島民。亦俾之感恩戴德。就御下賜金。自應善付優渥之御聖旨。鄭重措置。不勝恐懼。然如是屢拜受聖恩。今後本島官民。宜一致協力。務使不再受災害。最善努力。是所痛感也云。

福建省劉和鼎
計畫購買飛機
爲抵抗十九路軍

對岸福建省五十六師劉和鼎。爲抵抗十九路軍。由某々方面。購買中古飛機二臺。[illegible] 基隆 [illegible] 中旬。[illegible] 其於某時。[illegible]

臺灣山林會
臺南行事
十五日起講演

本月七日。爲臺灣山林會創立十週年紀念。臺南州當局。因欲鼓吹林業思想普及與也。特於當日在臺南神社。開山神社。嘉義神社。外南靖。五間厝兩神社。行紀念植樹。並開映關於林業之電戲。另殖產局亦派員來南。定自十五日起五日間。將在新營郡關廟庄。新化郡玉井庄。曾文郡大內庄。新營郡番社庄。嘉義郡竹崎庄。開講演會。聞講演者。州與督府殖產局各一名。而地方篤志家。亦欲延其參加云。

老媼悲觀自縊

高雄州潮州郡竹田庄西勢四一八。劉正龍之母劉李氏金妹。年六十一。此次在自宅房中縊死。原因爲貧困及兩眼之視力不自由。起悲觀云。

竹山大賊案破獲
四犯人皆公校卒業生
自去年相約爲盜

竹山郡竹山庄地方。近來盜案頻發。觀其竊取行跡。頗爲巧妙。又被害額亦巨。故雖得破獲。住民莫不戰々兢々。郡當局于日前。逮捕濃厚嫌疑者四名。皆公學畢業生。即同庄東埔蚋二六五番地。陳金水。年二十四。同庄竹山四三九番地。陳木火。年十九。同庄竹圍子一九九番地。王清三。年十七。鹿谷庄內樹皮人。鄭金盛。年十八等。由佐々木司法主任取調結局。聞經自供。自去年相約爲盜。被害者方面。爲羽部商店。現金約二百圓。吳萬建處。金表鍊一條。作傳成鐵店。金首飾一條。丸臺運送店現金七圓。及小學校。膳館宿舍。衣服。家畜類。計十五件。總金額達五百餘圓。擬不日送局。一般庄民聞知。甚然驚異。破獲原因。或謂金水。與其情婦林氏弊。年二十五口角。遂致漏洩。或云先捕元某新聞配達夫木火。遂請三而發覺云。

臺灣水產販賣會社
資本金三十萬圓
五日開創立總會

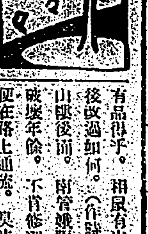
臺灣水產販賣株式會社。去五日午前十時。于基隆三河商行內。開創立總會。該會社資本金三十萬圓。分爲六千株。總株主六十三名中。是日出席五十名。合委任狀五千七百株。選定重役。社長小室與(臺中)。專務廣田華平(基隆)。取締役吳龍波(嘉義)。同孔火炎(屏東)。同廣田氏吉(臺南)。監查役吉長定吉(下關)。同松山臣富藏(日普系)。同松山豐藏(米倉系)。總會後。一同宴食。開懇談會。而對統制販賣。擬以參酌諸衆。同社營業項目。鮮鮑。榮鮮。其他鹽魚販賣問屋業。本社置于基隆三河商行內。擬自十五日開業。初貨于二十一日入港元明丸。裁入鹽鮭二萬俵。年內豫想配到鮮鮭五萬俵云。

臺南第一高女
八九日學藝會

臺南第一高等女學校。今回爲慰問同窓會事業資金。與臺南鼓滿洲派遣軍慰問。在鄉軍人會武器設備費等之捐助。定來八九兩朝。自八時起。至下午四時止。在同校屋內體操場及庭園。開第九回學藝品陳列會。販賣裁縫手藝品。其他作品。成績品。[illegible] 服等。另於九日朝十時起。在校之講堂。開學藝會。

南高兩州
國語研究會
開于嘉義高女

訂來十一日午前八時。假嘉義高等女學校。開國語科研究會。出席者臺南高雄兩州下。各中等學校長及擔任國語科教師。五十名。督府亦擬派視學官臨席。協議事項如左。
一、使用標準語。宜取如何方策。(臺南師範提出)
二、爲注視現在時代相。對國語教授上。宜講如何方法。(南一中提案)
三、採用新聞雜誌爲副教材之學校。其實際成績如何。(南二中提案)
四、讀方教授之豫習指導。其情況如何。(嘉中提案)
五、國語科之中等教育與初等教育連絡。其良策如何。(嘉農提案)
六、選擇測讀本使用上。宜注意如何。(南一高女)
七、測定國語科能力。最有效果實施案。(屏東高女)
八、國語科之生徒。利用圖書閱覽室情況如何。(嘉[illegible]



海山々子腳。日某時拔來時。即往々強要飲食。其行爲恰似乞丐。大家莫甚惡之。(保甲通知)現即兒之昧。許東筍之服務兵之談。而揚家之屬。關之有品得乎。相屎有及詩。三商後改過如何。(作詩投有品)江山腰後面。附管號稱滿之便所。破壞年餘。不肯修理。每日糞便在路上通流。臭味殊惡。衛生上有害。附近居民及行人苦之。(警察局取締)中和庄某甲。生平好作奇々怪々之事。如去年云自宅設備池浴。欲與派出所交通。有忌避耶。(庄民疑問)

被牛觸傷斃命

高雄州岡山郡大社庄李章之長男李波。年十七。去四日午後四時頃。牽牛在附近原野放牛後。歸宅。中途其牛不知何故。突起暴跳。觸傷同人右下腹部。受重大重傷。陷于人事不省。其友人。急爲昇歸。不移時死亡。

高雄某官衙李某
爲官有地拂下不正
被屏東郡拘往究問

屏東郡警察課刑事。去五日出差高雄。拘某官衙李某。年三十九。歸郡究問。事件極秘密。據聞內容。爲關于官有地拂下。發覺有三百餘圓不正行爲。李係潮州郡內埔庄人。曾爲稅務吏。退職時。昇任爲屬官。後在大和信用組合。亦悲觀波瀾。終渡中江。活躍于某方面。然不能如意。其後歸臺。就職于前記某官衙。頭腦明晰。辨事機敏。能得上司歡心。去四日更嚴究餘罪。又同人家族。亦以文書僞造嫌疑。受取調中云。

三重埔信購
認可後各種
創辦先聲

新莊郡下三重埔地方。前合在新莊信用組合區域內。前年間。爲欲獨立。乃與新莊信組分離。後被官廳命與其所轄鷺洲信組合併。其間因生出種々事故。故行脫退。其後同地人士。求官廳諒解。更行獨設有限責任三重埔信用購買販賣利用組合。提出設立申請。經於去九月二十日。受州當局許可。目前乃在林清敦氏宅。集諸發起人。磋商創立後選役員。及其他種々事宜。現經決定。每口出資金拾圓。第一回之拂込。至來十一月十五日爲限。須先繳納五圓。聞其區域內。既募集參加人員。有五百餘名。其口數。亦經達一千五百餘口。擬定來十一月二十五日。開創立總會。于十二月一日。開辦其業務。而其所擬定之役員如左。▲組合長理事。林清敦。▲常務理事。林文樹。理事黃論語。莊健丞。陳上九。邵大鵬。李水連等七名。監事。李坤元。林溪山。陳廷獻。三名云。

北州消防大會
九日起二日間
開于宜蘭

臺北州下消防大會。訂來九日起二日間。開于宜蘭公會堂。前日午後二時開會。有會長訓辭。宜蘭消防實演。第二日。午前九時起。附議諮問事項如下。一、各消防組施設訓練現況。及改善意見。協議事項。一、關防火宣傳施設。其他有指示及注意事項云。

臺中壯圍會議
改善團旗等

臺中州。訂來八日。召集州下百四十四名壯丁團長。開團長會議。交換改善其他意見。及從前團員年齡五十歲以下。擬改爲四十歲以下。服裝。團旗等改善。該州開壯丁團長會議。以今回爲嚆矢云。

野鴛鴦白晝被親夫
推出戶外下體畢露
翌日提出告訴現拘審中

大甲郡大甲街。某甲宅中。日前午前九時半。有一對野男女。貪取不義之樂。被女夫聞風赶回。路到現場。將門推開。一齊拖出推諸門外。該野鴛鴦。皆赤身露體。醜態萬端。觀衆擁擠。莫不笑罵之。查女即屈街打鐵業某甲。媳婦年十八。男即社尾庄溪墘人。年五十九之老不修者。其時更路過人。毆打一場。終被傍人勸止。一日女之親夫。隨提出告訴於七甲分室。一對野鴛鴦。即被拘 [illegible]。一般傳爲笑柄云。

拾巨金不報

臺中州彰化郡和美庄某。去四日午前八時半頃。在嘉義市元町七丁目。人李誥之處。一五王錫環。失落現金七十二圓。突然何人盜取。遂對元町派出所家報。黃巡查立刻向各方面搜索犯人。結果爲東石郡朴子街三塊厝人王木所爲。同日午後二時頃。於嘉義女子公學校前。發見 [illegible] 留置取調中云。

高雄苓雅寮
同善社燈謎

高雄市苓雅寮同善社。宣講事務所。訂來舊曆九月重陽日至十一夜。開設燈謎。以添文人詞客雅興。贈品由同善社主事陳啓清氏寄附。主稿者林社臣陳智豪兩氏。又高雄市三塊厝有志者。亦於舊九月初八九兩日 [illegible]

嘉義市內
鑿兩道路
實地測量終了

嘉義市內道路。自市制實施以來。漸次整頓。惟東門外舊公學校後門至北社尾之一路。及文昌閣前面道路。尚未開通。地內居 [illegible] 人。向當局陳情開鑿。日前市役所。派員實地測量。現已終了。決定前日中。著手興工云。

苗栗新街議

苗栗街協議。十月一日發表任命。新者劉賢祥。劉阿生。謝水晃三氏。

宜蘭

助役交迭

宜蘭街助役。宮月三二氏。者罷業轉爲羅東郡芳庄長。其後任。去四日。任命宜蘭郡街庄主任岩田代次氏。又本期街協議會員任期滿了。新任者。山本商銀支店長。檜垣篤士。與木小資人組合長陳逸堂三氏。其他全部重任。

宜公運動

宜蘭公學校運動會。訂九日午前八時於該校運動場開之。(雨天順延)其順序。一、國旗揭揚。二、開會辭。三、演技(五十二回)。四、國旗降納。五、閉會。六、三唱萬歲。七、閉會。

新竹

晚稻預想

新竹郡下本年晚稻之插植面積。在來種二三三一甲。蓬萊種一七八八甲。關係五〇六六甲。一、一八七甲。因插秧後。氣候適宜。灌溉得宜。近日間。蓬萊在來兩種。稻熟穗出。稻長分蘗。好期鍾。將見收獲。併長稻穗。就此況推移。晚稻之收成。比於客年同季。可望增收。

檢帽成績

新竹州帽子檢查所。於八月中所檢帽子成績。即在新竹受檢之合格者。一七七二頂不合格二八頁。計二八〇〇頁。在宛裡受檢紙帽之合格頁數五〇四九。不合格五。共五〇五四頁。而受檢大甲帽本月中俱無。

創立總會

者新語得北港成立之組合。五日下午一時。開於北港公校。郡守列席。上首報告經過。文說明定款。附一同審議。推選役員。終由郡守訓示。及中山郡守謝辭散會。

竹東庄協

竹東庄協。此回改選任十一名。新任三名。新任者氏名如左。彭錦泉。閻鑫三。彭成梁。

公告清塚

臺南州下永寧庄。東路竹有八三〇番至八三四番兩筆之荒廢園地。兼同州下仁德庄。田厝三四番園地。是應期限。業者番地土地整理。「東路竹田厝兩處。各限至十六日。實施清塚。仁德庄田厝。則限來二十一日。爲恐前記三筆土地墳墓。有住新竹州下者。去四日。由新竹州報。公告在案。」

竹山

輕便全通

修理中之竹山林內間清水溪中軌道橋梁。於去四日全通。附攜乘竹後連絡。

秋柿盛出

竹山地方。日來秋柿盛出。每日上市約有六十擔。價值每百粒。僅四十錢左右。又本年豐收之程度。目下總未充。在山價兌一百斤五圓。其實尚二圓五十錢。龍眼肉同約十八圓。

嘉義

選手預選

嘉南體育協會支部。嘉義支部陸上競技會。主開州下陸上競技部。因出場全島陸上競技大會。爲預選選手。九日午前八時半起。在嘉義中學校內運動場。開出場選手。豫選會。預選者。國小公學校兒童。自十三歲。至十四歲。及男子中等學校生徒。並實業補習學校生等云。

奉仕作業

嘉義郡於庶務課。本月起每月二回初七日午前。在同郡役所構內奉仕作業。

水牛跌死

嘉義市劉厝人黃文發。所有水牛一頭。去四日午後四時。在市內下路頭道路圳岸上。失足顚落圳底。當及岸碰即死。

方委事件

嘉義市方面委員。去九月中。所經務事項。共件數及種別如下。相談指導二十一件。保健救濟二百五件。兒童保護一件。周旋紹介三十六件。金品給與五十一件。其他六十一件。計三百八十一件。溯自本年一月起累計四千二百九十三件。

會事

▲新竹州南瀛佛教會。訂來八日至十四日一週間。在市南門光寺。開第三回佛教講習會。

人事

▲宜蘭街耆宿林家族。蔡玉瑞翁。客月二十八日去世。享壽七十有六。現時停柩在室。遺族于去一日。通知已名士。討知開改良式葬。

臺灣日日新報

[illegible]

商業登記公告

●合資會社(設立)[illegible]

●合資會社[illegible]商店(變更)[illegible]

●臺灣合同運送株式會社(追加)[illegible]

右昭和七年拾月[illegible]日登記 臺北地方法院[illegible]出張所

(煉乳) 白鹿ミルク

白鹿ミルク發賣元 辰馬商會

ダンダンは 風の妙藥

發賣元 臺北 信生堂藥房
代理店 東京小石川區音羽町大通 大木合名會社
大阪東區淡路町二丁目 同支店
▲各藥店ニ販賣ス

大阪商船 基隆支店
門司神戸行
蓬萊丸 十月十日後四時發
扶桑丸 十月十四日後四時發
瑞穂丸 十月十九日後四時發

近海郵船 基隆出張所
門司神戸行
朝日丸(新) 十月十二日後四時發
大和丸 十月十?日後四時發
吉野丸 十月十七日後四時發

廣告は宣傳の近道なり

資生堂 クリーム白粉

クリームと美白料とを一つにした早化粧料です
女學生の方の整容に・中年の方の隠し化粧に
外出先の化粧直しに・下地にしなくつ
チユーブ入の輕便な白粉

(肌色) 五十錢・三十錢

コダック ヴェリクローム フィルム

弱い秋の光線に 益々偉力を發揮する その
高感光度
強整色性
廣ラチチウド
殊に顔面強く カブリなく 絶對信頼 出來る

各地寫眞材料店、新鮮なロールパックを各サイズ揃つて居ります

イーストマン日本總代理店・東京 コダック ジャパン リミテッド

胃腸病 肺肋膜 虚弱

專賣特許 エビオス

先づ自力甦生

健康體に返るには…

疾病の治療に肝心なことは、身体に自然の治癒力を旺盛ならしめることである。酵母劑エビオスは諸種の榮養素及酵素の綜合作用によつて体内の自癒力を甦生し、治癒を促進する。

効く酵母劑は 醱酵性(即ち活性)

改正第五版日本藥局方藥用酵母の醱酵試驗に合格し得るものは現存酵母劑中に於てはエビオスあるのみ

日本藥局方に於て、藥用酵母は四十度以内の低温乾燥たる事を嚴然規定する所以は酵母の重要成分の破壞消失を恐れるためであり、且つその醱酵試驗を設くるは活性酵素を檢出するためである。之れ從來エビオスが低温乾燥を高唱する所と全く一致する所で愈々エビオスの藥劑的價値が實證された。

脚氣・母乳不足・發育促進・精力減退等にも 驚くべき効果を有す

三十三日量(錠末百瓦) 一圓七十錢
三百五十錠(〇・二五) 二圓
七十錠 五十錢
一千錠 五圓五十錢
百錠(〇・五) 一圓三十錢
右の外錠劑大小各種あり

發賣元 大阪・東京 田邊商店
製造元 アサヒ・エビス・サクラビール醸造元 大日本麥酒株式會社
藥學博士 馬越幸次郎氏指導
農學博士 橋谷義孝氏監製

EB.202

臺北市街圖
發行所 臺灣日日新報社

白梅便箋

便秘性の乳幼兒に マルツエキス

通じが附いて 丈夫に育つ 唯一無二の榮養劑

和光堂

高峰博士 目藥アドラ 發見

高貴藥アドリナリン主劑 凡ての眼病に・しもに良く効く

東京・室町 三共製藥株式會社

花王石鹸

トウヨウタイイチ

つよくなれ きれいになれ
ボクノカラダハ ハチキレル ゲンキヲ ツツンデヰル カラダヲ ツヨクスルニハ 花王デハダヲ キレイニスルノガ ダイイチダ

うぶ湯の時から花王石鹸

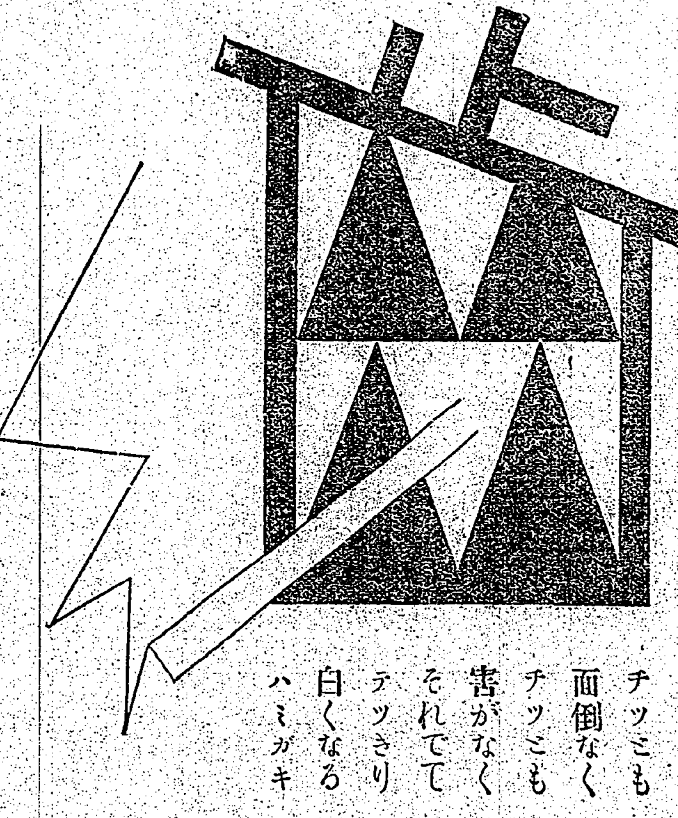
純粋度九九・四%
正價一個十錢

東京・花王石鹸本舗長瀬商會・大阪

感冒にトラシン
頭痛にトラシン
齒痛にトラシン

トハタ 陸用發動機

戸畑鑄物株式會社



チツとも面倒なく
チツとも害がなく
それでテツきり
白くなるハミガキ

タバコのみの 歯磨スモカ

定價 十五錢 煙草小賣店にあり

424

臺灣の職業戰線にも異狀
海外進出の根本策を講ぜよ

一

經濟界不況の影響を蒙る事比較的遲く、從つて就職難といふ現象も近年までは內地程著しくなかつた本島も近時漸く內地と大差なき狀態となり、殊にインテリのそれに就いては甚しく、今年の如きは卒業後半歲を經過したる今日に於て帝大、醫專、商專何れも卒業生の中就職し得たるもの半分內外の狀況に在る。而も就職の條件は年々惡化しつゝある。大學が多いと云つても狹い臺灣である、今日の樣な行き詰りを見るのは先づ當然といふべきだらう。且又今後益々卒業生がまはつて來ると假定しても限りある地域、限りある事業は到底年々增加し行く本島の內外人よりの知識階級の求職群を收容し得ないのは明かである。然らば今後是等職を得ざる者は何うなり行き、又之等を如何にすべきかに就いては世上一般に自己の身邊に關せざる限り餘り無關心ではなくとも、仕方がないとの態度に在る。然しながら各人乃至其の家庭は其の危險な渦に曝されて居る以上、國家社會としても各個人の爲めに、社會全般の爲めに是非とも對策がなければならぬ。文部省提案の大學專門學校敎育年減策も一つの方法ではあらうが、之は寧ろ消極的な方法に過ぎず、もつと更に積極的な根本策がなければならぬ。

二

最近滿洲國の獨立に刺戟されて移民熱も一時的に擡頭して來た樣であるが、本島に於ては內臺人を問はず海外移民を欲しない傾向がある。由來本島に於ては總督府の役人となる事をもつて立身出世と心得る樣な官尊民卑の風があり、之は大人のみならず子供の心にまで浸透して居るやうだが、斯くの如き氣持ちは既に時代錯誤なりとの感が多分にある。一方に於て、移民は歷史に徵すれば、概して前人未踏の地に進出する先驅者として犧牲を出し易く、且つ文化の進んだ土地から野蠻な地へ進出して開拓するのだから勞苦や危險は多少とも覺悟しなくてはならぬ。だから移民を地方的に見ても天與の資源に乏しい地方民ほど多く海外進出を試み新生面を開いて來てゐる。從つて本島の如き天惠も多く、文化も相當に進んでゐる土地から海外發展の志士を出す事は勢ひ少いことになるかも知れぬ。然し現實の一般の生活は、職業選擇の自由も、居住の自由もなく、好むと好まざるとに拘らず、生きる餘地を見出さなければならぬ狀態にある。だから徒らに悲觀論を唱へ拱手傍觀し得る時ではない、今日の事態に當面しては是非とも何等かの方法により起死回生の途を講ずる外はない。そこで海外發展は局面を打開せんが爲め理解を通越し、是非此際やらなければならぬ一策であると信ずる。

三

海外發展といへば、自ら移住して開拓の業に從事するものと、自ら大規的に移住する事なく海外投資、貿易に從事するとの二つがある。大學や專門學校の卒業生は、斯くの如き投資をやる丈けの資力がないから自ら實際に當るわけにゆかず、其の使用人として海外に出かける外はない。だが新しい海外投資は現下不況時に殆ど望みない事なので現在の海外發展に移ひ自ら移住するの一途あるのみである。現在大學專門學校は現內臺に關係員を派遣し、外地難解決の一助に資せんとしてゐる。今直ぐとはいはず、將來にしても實現すれば結構な事であらう。次に臺北高商のアマゾニヤ產業研究所並經濟文部の提唱にかかる南米殊にブラジル發展も其のやり方如何によつては期待し得るものがある。北米合衆國を初め諸國等つて移民排斥の氣勢ある今日、南米殊にブラジルのみは、他國民は入國を禁止するも日本に對してのみは特例を設けて年に一萬餘を認めてゐる。此の絕好の機會に乘じて多數移民し、日本人として團結し固き地盤を築きあげて置く事は最も必要な對策と言ふべきだ。

四

之まで政府でも海外協會を設け南米移民の爲めに便宜を講じ既に相當の移民もあり成功者も少くないが、農民や雜貨屋等が大部分で其の生產品供給、運送等は土耳其人・猶太人の手中にあり、中間搾取により著しく其の得べき利益を減殺されてゐる。吾移民の確たる勢力を築き、恆久的により大なる利益を確保せんが爲めには所謂企業移民を送り問屋や信用組合など商業組合位を經營し得る相當の商業的才能と多少の資力を有する者が大いに必要とされてゐる、こんな充分な資格を大學や專門學校を卒業した許りの者に直ちに期待するは無理だが、一定の素養ある以上あとは彼等の努力次第である。

要するに移民といつても人は利益に趨くのが通常であるから、彼地を充分に紹介し青年を惹きつけ得る常設的機關が必要である。更に敎育方面に於ても習性を脫して、もつと力強い敎育を施し移民としての完全な素質をもつ者を多く作り出す事が就職戰線を緩和する一方法であると信ずる。發濟に於ても此の種の企てや施設が更に一段の熱を加ふるに至らんことを望む次第である。

リツトン報告に對するわが意見書の起草
廿日頃終る見込がついたので
松岡洋右氏が壽府へ携行

【東京六日發電通】リツトン報告に對する意見書は二十日頃起草を終る見込がついたので、十一月十四日の理事會に政府代表として特派される松岡洋右氏に托しゼネバに携行せしむることになつた。松岡氏は來る二十一日東京を出發することに決定した

陸軍でも審査開始
六日委員を決定して

【東京六日發電通】リツトン報告書に對する陸軍の審査委員は六日左の通り決定、午前十時から審査を開始した

◇參謀本部側　第二部長少將永田鐵山、第四課長步兵大佐松本健兒、第五課長步兵大佐酒井鎬次、第四班長步兵中佐武藤章

◇陸軍省側　軍務局長少將山岡重厚、軍事課長步兵大佐山下奉文、新聞班長步兵大佐本間雅晴、軍事課員步兵中佐鈴木貞一、軍事課員步兵少佐原守

阿部軍司令官
廿一日出發 大演習陪觀の爲

大阪府及奈良縣下に於て行はるゝ陸軍特別大演習陪觀のため出張の阿部軍司令官は二十一日出帆の瑞穗丸にて上阪のこととなつた

日滿統制經濟の具體案漸く成る
來週の閣議に附議

【東京六日發電通】日滿統制經濟に關し政府は資源局に於て具體案を研究調査せしめてゐた所、漸く具體案を得關係閣僚に提示して非公式に意見を徵し內諾を得たので一兩日中に葉山に在る齋藤首相の意見を求めた上來週の閣議に附議する段取になつてゐるが案の內容は內閣を初め關係各省より委員を選任して日滿產業統制委員會を設置し委員長には齋藤首相之に當り、委員は特定人とせず關係各省の次官、局長、課長の專門家が必要に應じ出席し意見を開陳するやう極めて彈力性あるものとし隨時委員會を開き研究調査を行ふ方針である

相馬明糖社長
辭任を傳へらる

【東京六日本社支局特電】明糖問題に關聯して相馬社長は辭意を有しをるやに傳へられその後任社長として江口定條氏最も有力視せられ、內田嘉吉氏も亦後任の一員として數へられてゐるが、明糖大株主側には相馬社長の引退を絕對に不可なりとして反對しつゝあるから結局相馬氏も辭意をひるがへして大株主側の希望を入れて留任

八年度陸軍豫算五億一千餘萬圓
兵備改善案の御裁可を得
愈よ大藏省に廻付

【東京六日發電通】陸軍では六日午前十時より陸相官邸に非公式軍事參議官會を開き、閑院總長宮以下各參議官荒木陸相、林敎育總監以下關係官出席し、明年度陸軍豫算中兵備改善費に就き荒木陸相、眞崎參謀次長より夫々詳細說明し、質問應答あり、正午休憩、午後共に午後一時再開、種々協議の結果各參議官は全部賛成を表示し、引續きリツトン報告書に就き重要意見の交換を爲し、二時散會した、依つて閑院總長宮、荒木陸相は三時宮中に參內上奏御裁可を仰ぎ、御裁可を得たので七日中に兵備改善案を八年度豫算と共に大藏省に廻付することとなつた。この結果八年度陸軍豫算は（單位千圓）

總額　五一七、〇〇〇

內譯

一般豫算　約二一〇、〇〇〇

兵備改善費（滿洲事件費と合算）　約三〇七、〇〇〇

而して兵備改善費の主要內容は

一、滿洲上海兩事變に依る損耗兵用品の復舊

一、特殊新兵器の可及的整備である

問題の報告書到着

國際聯盟支那調査團のリツトン報告書はいよ〳〵三十日午後十時十分前に英國大使館一等書記官グリーン氏がトランクに詰込んで自動車で外務省に乘付け待構へた有田次官に手交された、手交を受けた報告書は直ちに翻譯官二十名で翻譯を開始された　寫眞（上）次官室に於いてトランク詰の報告書を受渡するグリーン書記官と有田次官（中）翻譯室の緊張振り（下）翻譯書を自動車に分乘し各閣僚、要路大官に持參する爲外務省玄關を出る所

督府八年度豫算の復活詮定開かる
六日から七日まで

總督府八年度豫算案は財務局の査定案成り五日深更にかけ總督官邸に於て總督、長官へ說明を終つたことは既報の通りであるが、六、七兩日は引つゞき官邸內で要求各部局に廻付した査定案につき當該局長から復活要求を別に聞くこととし、六日は午前九時から內務局、官房各課、殖產局、研究所に移り七日は警務局、文敎局、交通局、法務局、財務局の順で復活詮定を開くが、無論總督、長官の意圖に基くものもあり、極端に切詰めた財務局案に對し可成りの復活計上があるものと見られてゐる

中川總督は十二日上京？
政務打合のため

中川總督は政務打合せのため來る十二日（大和丸）上京の途につくべく目下御裁可の手續中である、今度の中川總督の上京は初上京であるが、同年度總督府豫算につい目下總督の手許に於て財務局の査定に對する各局の復活要求が行はれつゝあるので、之が豫定の如く終了すれば十二日出發となるべく豫定以上の日數がかかれば總督は豫算の全部を懷に入れてから上京し度いと言つてゐる關係上、十二日以後の便船に延期されるかも知れないが、先づ十二日となるものとみられる、七日東部より歸北する夫人も同伴上京する由

沼川憲兵隊長
澎湖分隊檢閱

【基隆電話六日發】沼川憲兵隊長

同夜高雄に向つた

張學良近く南下を決行
足許を見すかされるのをビク〳〵しながら

【北平六日發聯合】張學良は一昨年來を躊躇し、今や山東は彼の手に歸せんとし居るに鑑し、張學良派の狼狽一方ならず張學良は事件發表以來速かに南下し蔣介石と會見を躊躇せんとしつゝも周圍の者に足元を見すかされるを恐れ、密かに機を見てゐたが愈々同リツトン報告書發表を理由に南下せずして近く南下を決行すべく南京の一部を動かしその南下促進運動を起こさしめつゝある

林務主任會議
昨日終る

林務主任會議第二日は六日午前九時から府內會議室に於て開催、諮問事項、希望事項、注意事項を議了し午後五時閉會した、同會議に出席した各州主任者は七日午前九時から殖產局會議に關する森林會の十周年記念式に參列する筈

郡守級に近く異動
新進を拔擢か

新竹州における郡守中病氣その他の事情により辭表を提出しをるもの二名あり、總督府では之が補充に伴ひ郡守級に若干の異動を行ふの餘儀なきに至り、既にその銓衡を了し發令の手續き中であるから近日中に發令されるものと見られる。督府當局では今度は止むを得ざる異動であるから之を行ふことは行ふがその範圍は成るべく小範圍に止むる意向で新任者については現內閣の主旨に鑑み極力公平を期すべく嚴重銓衡に當つた模樣であるが、この際有資格の新進の拔擢も行はれるらしい

中小商工業者救濟に臺北市も乘出す
五十萬圓の低利資金を差當り借出す模樣

臺北市役所では中小商工業者救濟に乘出すこととなり、先般來內臺人商工業者側の現狀調に金融業者等の意見を徵してゐたが大體の纏まりをみたので之を取纏め臺北州に提出した、臺北州ではこれに基き低利資金の借入れ其他適切なる施設をなすべく準備中であるから近く具體化するであらう、臺北市內の中小商工業者は夫々自力更生の方策を講じてゐる事とて內地などのやうに行詰つてはゐないが然し資金關係に於ては非常の苦難にあるのでこれが匡救をなすため總督府を通じて低利資金の借入れをなし又信用組合等の金融機關の改善により資金の融通を圓滑にせんとするもので低利資金は差當り五十萬圓位を要する見込で督府に交渉されてゐる六、七年度分から借出すやう交渉を進めて居り其結果は大に注目されてゐる

分蜜糖出荷數
三月から九月末まで

【東京六日發電通】三月より九月末までの分蜜糖出荷高は三百二十二萬六千八百五十三擔であるが今期豫定數量六百萬擔の內三巡擔を差引けば內地供給の內戰糖は五百二十三萬擔見當だから十月一日現在の中双供給數量は二百萬擔となつてゐる、而して今期豫定期間たる明年一月までの出荷豫定總量を四十五萬擔と推定すれば一月末までの供給數量は今後百八十萬擔となるべく差引二十萬擔が次期に持越されるだけなので明年端境期までには三、四十萬擔の供給不足になることとならうがその際擔保は輸入補缺を行はねばならぬと見られてゐる

經濟團體が聯合協議會
リツトン報告書の反對聲明書を發表の爲

【東京六日發電通】日本經濟聯盟會では六日日本工業俱樂部に於て常任委員會を開催リツトン報告書に對する經濟團體としての對策を決定するため十一日午前十一時半より經濟聯盟、日本工業俱樂部、商工會議所、日本貿易協會の聯合協議會を開き財界巨頭二十名出席の上リツトン報告反駁聲明書を發表の筈

救濟資金の融通は研究
吉田臺銀理事語る
蓬萊丸ニュース

【基隆電話】蓬萊丸は六日午後一時基隆入港した

◇

拓務省の招に應じて內地に出張中であつた岡田殖產局試驗所長は夫人同伴で歸臺した

試驗所の事業本質は研究所の管理中止するといふこともないけれど、たゞ何分にも久しく留守してゐたため其後の樣子は不案內であるが、第一事業について先月來當局と打合せ中で、十二月頃は上京して事業を確立した上本格的に仕事にかかります

◇

臺銀理事吉田氏は語る

となりを得て株主に對しいささか申譯が出來る、政府のインフレーション政策の現れである發行券の膨張は議會までまだ〳〵間があるので問題しないが、臺銀發行限度一千萬圓は大阪限外發行をしてゐることから云つて相當擴張の必要がある、さうなると五分の發行稅を免れるので具合がよい、中小商工業者に對する救濟資金の融通に對してはまだ具體案が出來てゐるわけでないが研究はしてゐる、島田頭取は十月頃東京發展策の決定である

聯盟の空氣を邦人が心配
汕頭博愛醫院長談
鳳山丸基隆に入港

【基隆電話】商船南支航路鳳山丸は五日午後一時基隆港外着、六日午前九時內港に入つたが、同船は港外假泊中婦人船客の難產騷ぎがあつた、同船で廣東駐在米國領事ジョン・ホール・パックストン氏夫妻が一ヶ月の休暇を得て本島內地觀察のため來臺したが、本島には四、五日滯在の豫定で時局問題は避けて語らなかつたが、汕頭博愛醫院長島袋雄氏は廣東に赴任して來たが「汕頭は至つて平穩だが、在留邦人は聯盟の空氣を頻りに氣にしてゐる、コレラは全く下火になつた」と語つてゐた

日本人に賴れとシャム人の叫び
吉川高野山大學敎授語る

去る四月內地發滿洲各地天津、北平を經それより南洋シャムを廻つて來た高野山大學敎授吉川法城氏が來臺したが語る

革命後の暹羅の佛敎がどうなつたか見たいと思つたのだが、同國の革命は貴族專政を倒し國民政治を樹立しただけで宗敎界には何の變動もなかつた、カンボジヤのアンペール寺は榮光時代佛敎使節を派遣した歷史あり、昨年は黑板博士、鶴見祐輔氏等も視察に赴いて居られ、千八百年前に建立された立派なもので我國ではこれを祇園精舍と信じてゐる、安南の海口にある寶永時代の日本人墓も見たが、土人は非常にこれを大切にしてゐる暹羅國に於ては從來英人顧問を置いてゐたが英國のアラが見え出したので愛想をつかし急遽日本に賴れとの叫びが非常に高くなり自分が文相に面會した際も大いにこの點を主張してゐた

嘉義郡小公學校長の打合會

【嘉義電話】嘉義郡下小公學校長は來る二十一日午前十時から郡役所會議室に於て學事打合會を開催すると

シナチク

この間來臺した帝國生命の吉野取締役の話によると日本の生命保險の保險高は百億を突破してゐるさうだ、日本にも保險といふ相互扶助の思想が斯くまで普及して來てゐるのだから喜ぶべき現象なものである▲保險の內譯現在は生命保險會社十一億五千萬圓、郵便保險が二十二億五千萬圓、外國の會社へかけてゐるのが約二億圓で之を總計すると百七億圓といふ譯になる▲所が見じみなのは本島人の間に保險の思想が未だ充分に徹底しない爲めだらうといふ▲米國などの家庭では現在かかつてゐる生活費を標準として保險に加入する事になつてゐるさうで例へば生命保險なら家長が死んでも其の家族が得てゐた供給に相當する金額を直に生ずるだけの額をかけてゐる▲それでいろ〳〵な保險金を支拂つて餘つた金子があると米人は之を氣前よくパッパと娛樂に使つてしまふといふ▲こんな風習が出來れば大したものだが、今の日本の家庭には一寸望めない、然し將來の日本人は明日とか將來とかの考へが無さ過ぎるので保險會社のお世話を待つといふ事なしにお互ひモット眞面目に將來の事を考へねばならぬだらう。

◇

督府技手山木孝平、臺北市主事武部八三郎、基隆市助役小島猛の三氏は大阪で開催された全國上水道會議に列席したのであるがうち小島助役は語る

特別に目新しい話は出なかつたが今までは上水ばかりの會議であつたが、今回から下水の方も加はることとなつたので新たに法人組織の全國水道協會なるものを作つた、來年の大會は大阪で開催される、會議が濟んで一同臨時に分れ各地を視察したが私が奉天に行つた時は丁度匪賊襲撃事件のあつた直後であつた

◇

元臺東廳長市來半次郎氏が離臺後八年目に來たが多年親しく別れ惜しくてたまへた懷は迫つたもので、顏色も元氣も在官當時と變りないが、商況界に事あらんとする際南部地方の市來氏が來たことは何か意味がありさうだ『百姓をやつてゐます』と哄笑してゐたが前者にも農業と配されてゐた

◇

本府で松茸の走り値が來たが神戶での値段百目四十錢から六十錢で今年は未曾有の豐作だから暫らく待つとウンと安いのが食べられるだらうと

人事

▲市來半次郎氏（元臺東廳長）六日來（朝陽號）

▲市來吉若氏（臺中商業學校長）六日來北（朝陽號）

▲大橋西助氏（臺灣辯護士）六日來北（朝陽號）

▲石渡烏氏（新竹州長）六日來北（朝陽號）

▲古野彌之助氏（大阪山田組大阪長）六日臺

謝近火御見舞　永樂町會

謝近火御見舞　永樂町　洪裕泰吳服店

謝近火御見舞　永樂町　乾元藥行

台北市京町二丁目　耳鼻咽喉科　入院室完備　宮島醫院　電話三六六四番

◇◇◇臺灣唯一の專門店　メダル　カップ　徽章　本社東京九段坂下　臺北市京町四丁目三番地　マスダ徽章商會臺灣支店　振替臺北三八八六

台北市表町二八・電話三三四三番・鐵道ホテル前　眼科專門　（入院隨意）　塚原眼科醫院　醫學博士　塚原義夫

帝國製糖株式會社製　自動車用其他燃料用　變性酒精　（使用法詳細御照會乞フ）　一手販賣元　株式會社　聯發商行　臺北市下奎府町　電話二八八八番

例年の通り本日より　よせ鍋、鯛ちり、すき燒（八十錢均一）を始めました　喫茶部では松茸うどん、鍋燒うどん、ぞうに、しるこ、ぜんざい、關東煮、おでん、其の他どうぞ御立寄り下さい　榮町　御料理　東家　電話五四三・三〇七七番

評判のよい！　最上京印醬油　發賣元　辰馬商會

枕も上らぬ病人を 石で叩く白痴の子

？ 我子を邪魔にする母親が 白痴の少年に二十錢を與へ

慘忍極まる實子殺事件

【高雄電話】既報謎の怪死事件として突然問題化した高雄州旗山郡本城[illegible]の死亡事件に關し當局ではこれを司法事件として捜査を開始する一方高雄醫院春田外科醫長の死體鑑定を求め、以來その結果を待つてゐたが五日州警務部の渡邊司法係長田中刑事部長は捜査指揮のため旗山郡に出張した、その後判明する所によると同人は去る七月二十八日死亡し同時に死體は家人の手によつて埋葬に附されたが數日を出でずして部落一帶に同人の死は不治の病人の處置に窮して實母が近所の重光星の三男重石生(一四)ご言ふ白痴の子供に二十錢を與へて同人を使嗾し身動きの出來ぬ實子を石をもつて毆打殺害せしめたものだごの奇怪な噂が擴がり、遂に當局の探知する所となつて捜査を開始されたもので眞疑の程は目下鑑定と當局の捜査の結果によらねば判明せぬ

事實を裏書する 顱頂骨のヒビ

然しまだ斷定は出來ぬ

高雄醫院 春田醫長談

右に關し春田醫長は大要左の如く語つた「死體は既に二ケ月餘を地中で經過してゐるので殆ど腐爛しつくし僅かに頭髮を留めてゐるに過ぎぬ程度で鑑定困難を感じられたが、詳しく調べた結果顱頂骨の一部に約五六分位のヒビが入つてをり明に何物かをもつて毆打された痕跡が認められる、しかしこれが致命的のものであるとは言はれないが當時病人は惡性の皮膚病と胃腸病で可成衰弱であつたらしいので普通健康體のものであれば大して影響せぬ程度の打撲傷であつても可成弱くこたへたかも知れぬ、又身體の他の部分で内出血の跡も見えるので身體の病氣のためこれが死因となつたものかも判らないけれどもまだ研究中で最後の斷案は下されない」

尚同醫長の鑑定書は七日完成して旗山郡警察課員が來高持歸つた

小春日のあそび ―スケッチ

全島中等校 打合會は 嘉義で開催

【臺南電話】來る十日午前八時より嘉義中學校に於て總督府主催全島中等學校教練打合會が開催される事となつた、この日の參會者は全島各中等學校長及び同教官約五十名の豫定で督府よりは大瀧視學官及び橋本中佐臨席の筈

高雄州市尹郡守會議(第一日)

【高雄電話】高雄州郡守市尹會議は六日午前九時から州會議室で開催小林高雄市尹以下各郡守山本警察部長ら出席先づ野口知事の訓示があつて直に諮問事項の答申に移り午後四時頃第一日を終つた

新營庄長赴任

【臺南州】新營庄長平川一彥氏は四日赴任したが五日午前九時より庄内各官衙等に有志へ新任の挨拶に廻つた

千四百臺に達する 無鑑札自轉車

高雄州税務課で發見

高雄市内で大衝動を起す

【高雄電話】高雄州税務課では去月十六、七の兩日職員を市内の要所に配置して一齊に自轉車の檢査を行つた結果無鑑札、無效鑑札等の違反者約千四百臺に達し一寸に課税する事となり納期十月六日の納稅告知書を發したので市民間にはこの

拔打的課税

に對し二重課税であるとか、以前に發告しなかつたとか言ふ不平の聲が昂まりこれに關し高雄商工會では七日午前十一時から緊急役員會を開いて對策を講ぜんとする模樣であるが、右に關し税務當局の意見を聞けば

自轉車の鑑札は元州又は郡で下附する事になつてゐたのを昭和四年から

各街庄をして

取扱はしむる事に改めたが、當時約九千臺の新車があつたものがそれ以來次第に減つて六年度には約三分の一の三千臺に減じてしまつた、元來自轉車は次第に增加すると言ふのが本當であるにも不拘かく激減した原因は鑑札の紛失再下附を屆出、新しく鑑札を受けず舊車をひそかに讓渡してその鑑札を新車につける等の巧妙な

脫稅行爲が

多くなつた事によるもので現在州下の自轉車數は三萬八千臺に過ぎぬのに鑑札下附は九萬八千に達し内約二萬は昭和四年から六年迄の再下附數でその大部分は鑑札の濫用と目せらるべきものだと思はれる、かくては州の稅入にも

多大の影響

を及ぼすのでその取締の一方法として違反行爲の發見につとめ法規によつて課税したので今回課税したものに對しては徵收務整理の上後期分十四萬九十五圓は追徵する事になつてゐる

屏東街の 建築問題の惱み

漸く解決す

屏東街に家屋建築取締規則を施行して街民は喜ぶ筈だと思はれて居たが法文と實際との距離があまりに甚しく街民は反つて弊害の不便の聲を擧げ出した事は既報の通りであるが、州當局も此の實情を監察して十月より檢査技術員を屏東郡警察課に派遣させる事になり二日兒島警部補技手が着任したこれで今後增築、改築等々は郡に屆出が出來し新築も單に警察のみ認可の手續期間を要する事になり一般街民は當局の誠意を感謝して居る

嘉義永松醫院へ 女の死體が入院

擔ぎ込んだ男が喫驚！

他殺の疑ひあり、搜査中

【嘉義電話】去る五日午後八時半頃嘉義市榮町五丁目永松醫院玄關に於て二人の本島人男が一人の若い女を擔ぎ込み入院せしめんとする時死體となつてゐたのに大騷ぎとなり急報に接し嘉義署では他殺の疑ひありと認め直ちに搜査を開始した結果、右死體は嘉義郡大林庄[illegible]陳林氏[illegible](二三)と判明擔ぎ込んだものは同人の雇人[illegible]及び張火成と云ふもので取調べの結果陳林氏は家庭の複雜せる事情から去る一日夜猫いらずを嚥下し自殺を企てた所、家人に發見され秘密裡に同庄[illegible]醫師の診察手當をうけた所五日に至り生命危篤となつた所から永松醫院に入院させる積りで擔ぎ入れたものと云はれてゐるが目下取調中である

手長男逮捕

【臺南電話】臺南市[illegible]て除て捜査中六日朝市内大正公園附近で臺南署員に逮捕され取調べの結果同人は昨年四月頃高雄市新濱町林木商館宋家方の客間より金票腕時一對價格四十圓を窃取し之を對岸廈門の某金銀細工店に賣り飛ばしたのを手始めに臺南市内でも六件に亙る窃盜を働き高雄署にも餘罪ある見込みで取調中である

モダン娘の色事に 不粹な母の告訴

松山分室でエロナンセンス劇

五日の眞晝松山分室前にたちまち群る人の山、何んの事かときくと[illegible]

金欲しさのあまりのエロナンセンス、七星郡内湖庄[illegible]の乙女で公學校卒業[illegible]村の男の口の端にのぼつてゐたが[illegible]これに眼をつけて、モダンな戀がある[illegible]六月頃から戀愛關係を續けて[illegible]事件で、純然たる和姦と分り却下された所無理な要求は[illegible]

「大切な娘を傷物にされて其の償いでもすまされると思ふか」と主張して食つてかかり、同主任が「慰籍料云々は警察の方では取扱ひませんから」と懇切に說いても「金持の息子だから運動したのだらう」と大聲を張上げて警官をののしり嚥くので警察の取締上止むを得ず檢束した

臺南州新化郡 街庄協議員

△新化街 [illegible]

愛婦幹部ら タロコへ

【花蓮港電話】愛國婦人會[illegible]支部長、中川廳長夫人外評議員の一行は六日臺東より玉里を經て來花、午前十一時五十五分花蓮港驛着、驛頭には今井廳長、山下警務課長、愛婦幹部女學校生徒等多數出迎へたが一行は驛より直ちに自動車を驅られてタロコに向つたが六日夕刻パタガン着泊、七日午後一時タロコより陸行降北の豫定であるが花蓮港廳からは金子警務課長、中野警部同行、愛國婦人支部からは山[illegible]

花蓮 港廳の街庄協議員

【花蓮港電話】花蓮港廳で一日付花蓮港街外に玉里庄協議員を左の通り發表した

[illegible]

嘉義の麻雀賭博 第二段の檢擧

五十名を召喚取調べ

【嘉義電話】既報嘉義署に於けるマージャン賭博事件は第一段四十名第二段二十名は何れも嘉義支部檢察局へ送致されたが同署ではかかる悖德を徹底的に掃蕩すべく今回第三段に移る事となり六日迄に約五十名を召喚し嚴重取調べ中である

新竹商工業 振興座談會

新竹州にては十一月午前九時から商品陳列館に州下の商工會長並に新竹市尹、新竹州信用組合聯合會[illegible]資金融通、共同仕入れ等商工業振興に關する座談會を開くと

標準籾査定會

高雄州下共同籾代購組合に供する品種に就て州下各郡技術者は十四、五兩日屏東郡役所會議室に集合各地の籾に就て標準籾の査定を爲すと

花蓮港支局で 締切後も慰問品を持込む

【花蓮港電話】本社花蓮港支局慰問袋受付は五日で締切つたが中村米店、園林玉田の各取次店を合し三千六百餘に達し現金は五日締切又局扱ひのみ百五十三圓十錢であつたが慰問袋の方は六日も續々と持込まれたが全部受付を斷つた

大彰化街實現し 合併祝賀會擧行

來る九日第一小學校で

【臺中電話】彰化街では來る九日第一小學校において大竹、南郭、彰化三街庄合併祝賀會を開くべく街役場で準備中であるが同日は街内の人々總出の提灯行列をも行ふべくこれが他其他の手配中で當日の彰化街は湧き返る樣な大賑はひを呈するであらう

高雄市湊町に 强盜現はる？

と訴出た男の供述曖昧

【高雄電話】高雄市哨船町三丁目某料理屋の雇人[illegible](二三)は五日午後十一時頃市内湊町二丁目小出醫院前の道路を通行中二人連れの本島人男に出會ひ突然その内の一人は背後から抱きつき他の一人は刃渡り一尺五寸の刺身刀を突つけ着の右上衣のポケットから現金六圓七十五錢の蟇口を

强奪

して逃走したとの事を六日午後八時頃本人から湊町派出所に屆出たので高雄署では同人について取調べを行つてゐるが陳述曖昧な點があり[illegible]ではないかと見られてゐる

雲に立つ秋 ―植物園にて

新營郡三街庄の 水道問題解決か

一日も早く著工を希望

臺南州新營郡新營庄、鹽水街、白河庄等の水道敷設問題は數年來の懸案となつたが柴崎郡守は着任以來此問題に付き交渉中であつたが目下聞くところによると督府に於て設計にかかる模樣である、總工事費三十萬圓の内三分の一は二ケ年間國庫補助を出願中であるが督府財政上より見て補助年次は出願より延長されるも止むを得ないが工事だけは一日も早く著手せられん事を地方民は渇望してゐる

今度は嘉義市で 小額融資計畫

六、七兩日打合會

【嘉義電話】嘉義市では市内商工業者に對し小額資金融通を圖て六、七日の二日間午後七時より商工會及び商業協會の役員各班名を公會堂に參集を求め打合會を開催するが、六日は商工會七日は商業協會にて市より嘉義市尹、[illegible]内海商工係主任等臨席すると

臺中神社祭 餘興打合せ

早くも小屋掛け

【臺中電話】臺中神社大祭の餘興につき打合をなしたが何れも昨年よりも賑やかに行ふ事に決し各係委員及總務部員氏外各委員は五日夜市民館に集合し檢番藝者の手踊り、娘劍舞、打上花火彰化花火角力等[illegible]において小屋がけ其他準備に取かかる事となつた

龍崎の及傷事件 加害者逮捕

戀の怨みからの兇行

【臺南電話】去る九月二十四日深夜臺南州新豐郡龍崎庄番社[illegible]黄保文方に同所[illegible]陳[illegible]が槍を提げ物凄い形相で侵入し、有無を云はさず黄の頸部その他を突きまくり重傷を與へ遁走した事件あり、その場に居合した者の應急手當により漸く一命は取りとめたが加害者の陳の行方は杳として知れなかつたが五日朝臺南市内に潜伏中をその筋で探知、取押へ目下臺南警察分室に留置取調べの結果原因は陳は去る五月上旬頃より被害者黄の妹黄氏[illegible]と内緣關係を結んでゐたが最近正式結婚したいとの相談に對し黄が頑として聞き入れなかつたのを深く怨んでこの擧に及んだものであると

益々もつれる 内臺三角戀愛

女が逆に慰藉料請求か

【嘉義電話】昨報、かつては愛人であり未來の夫ともなるべき人であつた[illegible]から詐欺結婚[illegible]

破約

[illegible]慰藉料請求と目まぐるしいテムポで進展する本事件は近來世相の一縮圖を物語る恰好の問題として各方面に話題を提供してゐる

學資

は約七、八百圓で[illegible]

今井廳長歸廳

【花蓮港電話】今井廳長は四日午前十一時十五分發列車で玉里、林田方面の治水視察並地方視察のため出張中であつたが五日夕刻財務課長、[illegible]の各係長、古賀花蓮支廳長と共に歸廳した

新竹 辭令

三日附を以て産業技手古川米太郎氏は州技手に任ぜられ理蕃課勤務を命ぜられ巡査部長大和田[illegible]氏は警部補に任ぜられ竹東郡勤務を命ぜられた

共通信組に 預金者增加す

廳當局もやつこ安心

【馬公特電六日發】問題の澎湖共通信用組合は事件發生以來昨日迄營業休止中であつたが本日より開業した所午前中に預金引出し千百餘圓、新規預金二千七百圓あり之より見るも一般はこの事件以來却つて安心しをる狀態だと當局も見てゐるが事實人心は大いに安定してゐる、一方馬公支廳では[illegible]の取調べに從ひ徹底的に[illegible]を要する見込みだと云ふ

竹南の慰問袋

竹南街に於て蒐集中の慰問袋は郡役所扱ひ三百五十八、婦人會扱ひ百・計四百五十八個に達しそれぞれ州及び臺中州本部を通じ發送したと

衛生係長

新竹市の衛生係長後任には[illegible]が任命された、[illegible]氏の就任に就ては各方面から同情されて[illegible]

臺中州でも 恩賜診療開始

救はれる者約三萬人

【臺中電話】臺中州下における恩賜診療事業費の總額は既報の如く五千三百圓でその内二千六百五十圓が恩賜診療券の[illegible]二千六百五十圓が州下各郡市に配給され貧困者の救療に[illegible]する十二ケ所に醫院の醫師を派遣する經費にあつる[illegible]したが八年度内における診療患者豫定數は巡回治療が一萬二千餘人委託治療が一萬七千八百五十人の豫定である、而この事業は昭和九年迄三ケ年繼續する事となつてゐる

嘉義慈惠院で 恩賜診療開始

施療劵二萬枚を發行

【嘉義電話】嘉義慈惠院にては今回の恩賜救療費二千七百五十四圓を拜受したが之に[illegible]を加へ計三千[illegible]五百圓を以つて施療劵二萬枚を發行するとともに巡回診療を實施する事となつた

貴郎となれば 花蓮港までも

車大工ご戀の道行

【花蓮港電話】三日午前十時頃花蓮港支廳前に初々しい娘と若い男が立つてゐる、彼女は臺北市下奎府町一の二八何氏[illegible]の養女[illegible]で臺北に居る時から[illegible]「私はどうしてもこの人と一緒でなければ臺北に歸りません、もしこの人が仕事のため花蓮港に來るなら私も後を追つて花蓮港に來ずにはゐない」と[illegible]支廳に向つて手ばなしののろけで手古摺らしてゐる、女は臺北[illegible]

仕事

[illegible]といふ車大工と戀仲となり、男が[illegible]花蓮港に[illegible]後を追つて來たもので[illegible]

辯護士紹介

辯護士 法學士 松田宏一　臺南市大宮町四ノ二四 電話一四五番　出張所 嘉義市三丁目 電話六一三

辯護士 佐藤三之助　臺南市綠町五丁目七番地 電話一四四番

辯護士 法學士 中山孝一　嘉義市宮前町七丁目三八番地 電話二二八番

辯護士 大橋與四郎　臺南市壽町二ノ四四 電話三二○番　(住宅)高雄市榮町二ノ一五 電話三一五七番

辯護士 法學士 安里積千代　臺南市大宮町三ノ三四 電話四五九番

辯護士 井戸諫　臺南市壽町二ノ四四 電話三二○番

辯護士 川村彌永吉　臺南市明治町 電話四八○番

ラヂオ欄

今日の番組 J・F・A・K 十月七日(金)

午前の部

【六・三〇】朝の挨拶、ラヂオ體操、今日のお天氣のお知らせ、臺北測候所發表
【八・〇〇】全國氣象通報(東京)
【九・三〇】家庭料理獻立 ワイシャツとカラーのよき洗濯法、市場でお魚を買ふ時の心得
【一〇・一〇】今日の家庭料理獻立、小鮎の黄味酢し
【一一・〇〇】日用品小賣値段、臺北市西門市場發表、臺南市西市場發表

午後の部

【一一・五九】正午の時報、氣象通報(臺北のみ)臺北測候所發表
【〇・〇一】放送局經濟ニュース
【〇・一〇】晝間娛樂時間(レコード演奏、流行歌)一、夢ではないか(小林千代子)二、ほがらか行進曲(德山璉)三、あだなさけ(李アリス)四、いとしきけむり(李アリス)五、船頭小唄(佐藤千夜子)六、カチューシャの唄(佐藤千夜子)七、丸の内音頭(藤本二三吉、三島一聲)
【一・〇〇】氣象通報(臺南のみ)臺南測候所發表
【一・二五】運動競技(野球)(東京)東京六大學野球リーグ戰狀況、明治神宮野球場より
【五・〇〇】子供の時間(靜岡)安部川の義夫(貞松修藏)(コドモのテキストに出てゐます)
【五・三〇】子供の新聞(東京)
【五・二五】英語講座(東京)初等科、第八講、岡倉由三郎
【五・五五】カレント・トピックス(東京)ハロルド・パーマー
【六・〇〇】子供の時間(臺北)やさしい童謠の作り方(その二)渡邊綱一

夜間の部

【六・三〇】講演(東京)(未定)
【七・〇〇】ヴァイオリン獨奏(東京)エフレム・ジンバリスト
【七・〇〇】常磐津(臺南のみ)「花舞臺霞猿曳」淨瑠璃高砂園子 三味線西川古錠
【七・二〇】ラヂオ・レヴュー(東京)(臺北のみ)未定
【七・二〇】ラヂオ・ドラマ(臺南のみ)社會劇「闇の白百合」志賀酒家淡山、布引櫻金三
【八・〇〇】太神樂(東京)
【八・三〇】三曲合奏 一、みだれ(箏)砂見俊子(三絃)荻原志津子(尺八)山下錦憧 二、里の曉(箏)荻原志津子(三絃)砂見俊子(尺八)山下錦憧
【九・一〇】時報、氣象通報(臺北測候所發表)臺日ニュース(臺北のみ)放送局經濟ニュース(臺北のみ)臺南新報ニュース(臺南のみ)公示事項、明日のプログラム發表

ヴァイオリン獨奏 【午後七時より】(東京)

エフレム・ジムバリスト
伴奏 シオドア・ザイデンベルグ

現在世界第一流のヴァイオリニストとして、日本に於ては特に其德望的な親愛はれてゐるエフレム・ジムバリスト氏が、第四回目の來朝で、既に九月下旬東京劇場で五日間の公演でファンを陶醉せしめたが、いよ〱今晩愛宕山から全國中繼で放送する事になつた。同氏の放送は前回來朝の時と今回で第三回目である。

◇ジムバリスト氏はヴァイオリンの教授として令名あり故アウア氏の門下であり、同窓にハイフエッツ、エルマン、ザイデル等の名手を出してゐる(寫眞はジムバリスト氏)

太神樂 【午後八時より】(東京)

丸一小仙一座

日本一の稱ある小仙一座の馬鹿らしく賑やかな太神樂の放送である

三曲合奏 【午後八時三十分】(臺北)

みだれ (箏)砂見俊子 (三絃)荻原志津子 (尺八)山下錦憧
里の曉 (箏)荻原志津子 (三絃)砂見俊子 (尺八)山下錦憧

此の曲は後鑑檢校明治といふ人の歌

常磐津 (臺南のみ)【午後七時より】

▼花舞臺霞猿曳(うつぼ)
淨瑠璃 高砂 園子
三味線 西川 古錠

鳴瀬の八幡の祭禮で、女大名が初の紋にするために、迷つて來た小猿を捕へ、猿主の猿曳に賣つてくれと頼むが、猿曳は聽かれぬ、そこで弓に矢をつがへて射殺さうとする。猿曳は是非なく承諾して、猿と別れの唄をうたふ。子猿は何も知らずに、無心な眞似をして舞ふので、哀れを催して猿を助けてやるといふ筋である

晝間娛樂時間 (臺北)【午後零時二十分】

▼流行歌

一、夢ではないか
小林千代子さんと德山璉との二人がうたつた先端的な流行歌、佐伯孝夫氏の作詞に橋本國彦氏の作曲になるもの、

二、ほがらか行進曲
德山璉氏が合唱付でうたつた西條八十氏の作詞、作曲は橋本國彦氏
街へ行からよホホイノホイ〱
口笛ふいてホホイノホイ〱
空はコバルト、雨あがり、ホイ
街にやきれいな少女が住むよ
兩手ふり〱 朗かよ
朗らか、朗らか、ホホイノホイ

三、あだなさけ
朝鮮の一流の歌手李アリスさんが日本語でうたつたもので、西條八十氏が作詞したもの
聊に蝶が あつたとて
過ぎゆく春は 惡げまい
蝶々が花を 好いたとて
散りゆく花を なんとせう
(以下略)

四、いとしきけむり
これも前と同じ趣旨のもので、北原白秋さんのうたである
夕にのぼる 烟突の
君々煙 ほのぼのと
君は遠し このゆふべ
ひとり行くか 旅の空
(以下略)

五、船頭小唄
大正の終り頃全日本を風靡した流行歌、野口雨情氏の作詞で中山晋平氏の作曲、これを今伊太利にある佐藤千夜子さんが、向ふの管絃樂を伴奏にして獨唱したもの
己は河原の 枯れ芒
同じお前も 枯れ芒
どうせ二人は この世では
花の咲かない 枯れ芒
(以下略)

六、カチューシャの唄
これは大正のはじめ頃の流行歌、島村抱月氏と相馬御風氏の作詞で中山晋平氏が、此の種の流行歌の作曲の先驅をなしたもの、松井須磨子の獨唱から全國、津々浦々までひろまつた思出の流行歌、前と同じく佐藤千夜子さんが伊太利で吹き込んだものである

七、丸の内音頭
藤本二三吉さんと三島一聲さんとがうたつてゐるもの、歌詞は西條八十氏、作曲は中山晋平氏である

英語講座 【午後五時二十五分】(東京)

▽初等科―第八講― 岡倉由三郎

カレント・トピックス (東京)【午後五時五十五分】

(英語のニュース)(ハロルド・パーマー)

野球の中繼 (臺北)【午後一時二十五分】

東京六大學野球リーグ戰狀況(明治神宮外苑野球場より中繼)

ラヂオ・ドラマ 【午後七時廿分】(臺南のみ)

▲社會劇『闇の白百合』【志賀酒家淡山 布引櫻金三】

コドモノ時間

おはなし 安部川の義夫 【午後五時より】

子供テキスト第六頁參照
(靜岡より中繼) 貞松修藏

此のおはなしは、コドモのテキストの第六ページに出てゐます。貞松氏は靜岡市西草深町の校長です。昔安部川に橋がなかつた時は川越人足の肩に乘つて越したものですが此の時の美しいおはなしです。コドモのテキスト十月號は、臺北と臺南の放送局と臺北市内のラヂオ屋さんで賣つてゐます。一部二十錢で附錄付のとても綺麗な本です 送料は一錢です

【午後六時より】

▲やさしい童謠の作り方(その二) 渡邊綱一

昨夜に引いて今晩は先づ童謠をつくるこころもちに就いてお話があります「見ること」「すること」此の話をよく考へて、そして次はどんなものが童謠となるかといふおはなし
イ、山や川や 空などを うたふこと
ロ、まちのありさまや、人々のこころもちなどをうたふこと

紙芝居 山中三郎

此頃都會の子供達、殊に下町の子供達が、唯一の享樂機關として迎へる紙芝居のことを語らう、紙芝居―何とデモクラチツクな、そしてバサ〱した感じの名前だらう、だが、これは却々子供達には魅力がある。ある兒童劇の研究家が云つたことだが『紙芝居の魅力はどこにあるか、あの面白さを兒童劇の上にもつて來て、兒童劇を延ばさなければいけないと思ふんだ』と、そしてその男は大いに紙芝居の研究?にかかつてゐる、だが、紙芝居なるものを道徳的に又教育方面から觀たならば、必ずやひんしゆくするものがあるに相違ない、當局の取締もやかましくなつてゐるやうである、トーキーに追はれた辯士や、貧乏畫家はこの紙芝居によつて大助かりである、紙芝居の何たるかを知らぬ人に大體の説明をしやう

○

都會の雑駁な享樂機關が展開されて行く反面に、ゴミ〱した道路の狹い裏町に自轉車に乘つて現はれるのは紙芝居のおぢさん(と云つても若いのが多い)だ、三、四尺の長方形の箱、一方は幕、一方は空で、これを舞臺として、コテ〱と畫いた説明するストリーの畫がこのおぢさんの説明につれて一枚〱變つてゆく、探偵ものや、チャンバラもの又は新派悲劇のものなどで、大人がみたら、ふき出すやうなものだカチ〱〱と拍子木を叩くと、あつちからもこつちからも子供が一錢銅貨をもつて現はれる、そして十人なり十五人なり、おぢさんの自轉車のサドルの上に展開されてゆく紙芝居を享樂するのである、

○

入場料五圓とか十圓とか云ふ莫大な支拂を平氣でして有名な歌姫の唄をききに集まる人も多い都會である、大劇場のいくつかが不景氣と云つてもその前に蝟集する自動車の數多い都會!正に華やかな文化都市の裏面には一錢の金で樂しい一時を過ごす子供等がある、これは資本主義社會の皮肉にも、矛盾した一面であるまいか

○

社會的正義感に燃えるところの一人の貧乏な畫家は、この矛盾した社會に、日々不滿をもつて過ごしてゐた、彼は賑やかな夜店で行人の似顏畫を一枚十錢で畫いて、辛くも屈辱の生活をつづけてゐたのであつた、けれども、天の惡戯は―女のやうに變り易い――雨といふやつかいなタイラントを下界に放り出して、彼の商賣の邪魔をしば〱した、否遮斷的にした、その結果、彼は食ふのに困つてしまつた、今日で三日喰はずに眠い天井を見つめてゐた、ところへ思ひがけない訪問者があつた『先生いらつしやいますか』彼は彼の耳を疑つた。いまだ嘗て先生などといふ稱號を與へられたことのない彼である。やがて入つて來た男は、次のやうに云ふのであつた『實は紙芝居の畫をお願ひに上つたわけです、あなたのお友達のSさんにいつもおたのみしてゐたんですが、急に病氣になられたので、困つてしまひまして、貴方の所へ行つてお願ひして下さいといふわけでへエ!』つたのだ『馬鹿!紙芝居の畫なんか畫けるか、Sなんか邪道に入つた大馬鹿だから紙芝居をかいてるんだ、俺はいくらこまつたつて、そんなそんな畫は畫けるもんか、外へ行つてくれ』ところが、紙芝居のおぢさんは今日からスピードアップで畫をかいてもらはないと組合員一同がパンにありつけないのだ。それで苦勞人らしい物やわらかさで、いろいろ畫家をなだめて、數枚畫かせる約束をした

○

畫家は汚いものでも吐くやうにドン〱畫きなぐつた、子供の時聞いた話の筋、活動でみた探偵の話等々を、畫面にのせてゆくのであつた翌日、紙芝居の男はいそ〱と畫家の部屋を訪れた『これは上等です。いかほど差上げたらよいのでせう』『いくらだつていい早くもつてつてくれ』二、三の押し問答の末、三圓ばかりの金をおいて行つた、彼はそれで空腹をみたした

畫家だつて食はずにはゆかれないんだ、と云ふ生活慾が旺盛になると、藝術とかいふ象牙の塔からとび下りて、何でもしなくてはならないといふ感じが心の底からわいて來た

そこで彼を紹介してくれたSといふ友人を訪れたのである『ヤアよく來てくれた、この間はありがたう、實はね、あれを畫いてやらぬと、紙芝居の組合員が大へん困るんだ、これはつまり一つのストリーがもち廻りになるんでね、親方が畫の貸元さ十人か二十人の紙芝居をする男へ、巡り巡りに紙芝居が渡されてゆく、そして貸元の親方は二十錢、三十錢と一人一人から卷で口錢を上げるんだ、だから、君に渡した三圓の何倍かを一日で上げてしまふんだ、己も畫が治つたから、今はじめてゐる所だ』

Sの部屋は紙芝居の畫が一杯である、プライドの高い貧乏畫家は不純な所にゐるやうな又パンがほしいやうな交錯した氣持であたりを見廻してゐた

○

これは知り合の畫家の生活のスナップだ、かうした所から盛に畫される畫は決して正しい教育資料でも藝術でもない、指の一本足りないもの、刀のまがつたもの、着物の左前のもの、凡そ、いかがはしい紙芝居の畫である

しかもそれを場末町の子供たちは毎日待ち焦れてゐるのである(完)

家庭料理獻立 【午前十時十分】(臺北)

伊地知たづ發表
▲小鮎の黄味酢し
小鮎五尾、卵九個、生姜少々、酢、味醂、砂糖

家庭百科問答 【午前九時三十分】(臺北)

▲ワイシャツとカラーのよき洗濯法
▲市場でお魚を買ふ時の心得

讀書シーズン

疲れないで能率を擧げる讀書法

讀書カード・システムと交換式讀書法など

醫學博士 高田義一郎

秋さわやかに讀書に適したシーズンとなりましたが、讀書は心身の糧となるもので、これによつて人間は向上し修養されてゆくものですから、せい〱讀書をおすゝめいたします、しかし、讀書法のよろしきを得ないと眼をつからせその能率を上げることが出來ません、讀んだものを強く記憶することは非常に困難であるばかりでなく、讀む中にも記憶すべきことと記憶しない方がいいやうな間違つたこととの二つがあるから、記憶より前に、先づその二つのうちの何れに屬するかを分類してしまふ必要があります「悉く書物を信ずれば寧ろ書物無きに如かず」といふ古人の言葉は

この分類の出來ない

人に與へられた訓戒であらう、さて記憶すべき事もそのまま直に記憶しやうとすれば、なかなか時間がかかるし、それでは又暇ばかりかかつて到底讀書の能率があがらない、そこで記憶のかはりに必要と思ふ事項のカードを作つて何といふ本の第何頁に、何が書いてあるといふことを明にするのが最もいい方法と思ひます、讀書カードシステムがこれです、交換式讀書法、それから一冊の本を讀んでゐると、往々疲れていやになるが、「いやになつた」といつてすぐに書物を投げ出して遊びに出てはこれ又

能率を上

げるわけに行かない、そこで讀まふと思ふ本が幾冊もある中から、なるべく種類の違つたものを選んでおいて、一種の本に疲れたならば、次には種類の違ふ本を讀むがよろしいのです、學生諸君は殊に勉強中、この方法を用ゐることがよい、例へば英語の本にあきたら漢文の本を讀むとか、地理の本がいやになつたら數學の本を見るといふやうにすれば、事柄が違ふために心持が一新して、又新しい元氣が出て來るからその仕事の能率が非常に大きくなるのであります英國の名宰相グラッドストーンは、いつでも書齋に

三脚の机

をおいて甲の机上では政治上の仕事を、それに疲れると乙の机上で歴史的の研究を研究するか、或は丙の机上で宗教上の研究資料を調査するかして、歴史と宗教との素地の上に立派な政治上の功績を築き上げて行つたことは誰もが大に學ばなければならない點であつて、これが即ち前に申した交換式讀書法に他ならぬものであります、以上の二つの讀書法を巧みにやつてゆけば大いに讀書の能率をあげ得られる事と思ひます

身の上相談

相談相手もなく煩悶に惱む讀者の方は手紙で身の上相談係宛で御申出下さい 但し面會はお斷りします

賤業までして盡した養母が不實

私は本年二十三歳の本島人女です、今から十八年前五つの時、父が病氣のため五十圓で現在の養母に賣はれてビワのけいこをしました、養母の家には男子は一人もなく私と同じ年齢の女が三名居りましたけれども、十五歳の年から賤業の[illegible]を強ひられ[illegible]あげたが一年前から或眞面目の男と交際し何時迄もそんな不正行爲をしてゐては將來困るからと言つて三ヶ月前に其の男が養母に三百二十圓の贖金を出し同棲に結婚しました、ところが養母は惡人に唆かされて又お金か、私所有の首飾り品、具品等から取つたのをやらなければ離縁させるに[illegible]して下さいませんか。それで私は贖金を返して下さい[illegible]

強く出て強慾な養母に屈するな

養父がいくら困つても自分の子を金で賣るなどといふ事が間違つてゐます、その爲めにあなたは全く人間としての自由も人格も失つてしまひ奴隷のやうな者になつて女として一番ひどい生活に落ちたのです、然し幸に今の良人に救はれたのは神樣の救ひと同じであなたとしては本當に有りがたいことと言はねばなりません[illegible]が養母の所へ戻りますからと言つても聽き入れてくれません、全く贖金を掠取しやうと思つて私を喰ひ物にするつもりです、どうも良人に對してもすみません、どうしたら宜しいでせう係先生お救ひ下さい(苦命女)りません、何としても良人と離れる樣な事なく出來る限りの[illegible]を盡して良人に盡さねばなりません、養母の要求は困つたものです、賤うい慾の深い人間との取引は贖金を返すのと離縁話の掛引とを同時に交渉にやるべきでした、然し贖金を返した以上離縁話は[illegible]ねもないのですから強く出ておさせる樣に說得して貰ひなさい、それでもおさねば警察の行政上にお願みして[illegible]を[illegible]してお貰ひなさい[illegible]もきかねば[illegible]して貰ひなさい[illegible]う、あなたの[illegible]に[illegible][illegible]りませんまい(係)

嘉なかだち

求職一件一回 金四拾錢
其他一回 金七拾錢

サダ樣 主人危篤直ぐ歸れ チヨ子

求妻 [illegible]

家政婦 [illegible]

貸家 [illegible]

貸家 [illegible]

玉突場 [illegible]

水揚賃の改正は 内臺航路船にのみ
肥料、雜穀兩組合代表者 商郵船代表者と會見

基隆港水揚賃の改正に伴ふ入貨の本船直取り噸數引上げに對しフスマ、雜穀移入組合及肥料移入同業組合が合議反對の氣勢を揚げてゐることは既報の如くであるが肥料組合の代表者酒井(賀田組)藤綱(鈴木)小野(三井)山本(日一製糖)フスマ雜穀組合の代表者陳義龍、島田、金德發、邢德方、恰美、蔡泉外一名は六日午前十時商船臺北出張所樓上にて

商郵船の 代表者と會見不備を認めするところあり折衝した結果商郵兩社共支店長不在の爲め商船の實田次席、郵船の福永出張員と會見したが、右組合代表者の質問に對し船會社代表者の答弁せるところによると

今回の水揚賃改正は內臺航路船のみに限り十月十日內地各港出帆船より實施の事に取極めたるもので大連、上海其他外國航路船には適用せず卽ち此の外國航路船の水揚賃は從來通りであるといふことが判つたので一口五十噸以上でないと直取りが出來ぬといふ不安につき郵船、大連、上海より輸入するフスマ

雜穀組合 としては多少安心出來ることになつたが一方肥料同業者としては大連より輸入する豆粕の外に內地より移入する過燐酸、調合、硫安其他の肥料が多いので直取單位引上げと手數料一噸に付十錢徵收の理由を質問したるに對し直取り單位を五十噸以上に引上げた理由は艀船一艘の積載量が平均五十噸位であるから艀船一艘分に相當する量を單位としたもので、これは從來の如く

四噸以上 直取りが出來るやうでは貨物の量に比して艀船を多く使ふ結果となり從て手數を要して荷役を遲らし延ては出帆船にまで影響するから荷役の統制上斯く改正したのである

との應答を得たが手數料四十錢の徵收理由に就ては責任者でないと說明が出來ぬといふことであつた兩組合代表者は更に直取りと艀取りに就ては荷主としては貨率の高い艀船取りで一率に扱はれる不安がないではないかとの質問をなしたが、要領を得ず、又直取り五十噸單位を內臺航路のみに限り實施し

外國航路 船には及ぼさぬといふ事は如何にも不統一ではないか、殊に高雄では直取り二十噸單位となつてゐるのに基隆では五十噸單位とすることは如何にも不均合である、これでは改正の理由が立たぬではないかと突込み兩船會社の代表者はこれに對し吾々は責任者でないからその答弁は出來ぬといふことであつた、そこで兩組合の代表者は水揚賃改正の內容、理由等につき吾々が充分得心のいくやう說明を聽くまでは此の改正を實施されては困る、何れ改めて回答を得たいものである、その上にて吾々は對策を講ずるであらうと迫り、一同十一時辭去したが南中部出張中の商郵船支店長歸北の上にて兩社より兩組合へ何分の回答がある筈である

水揚賃改正は 中小商工業者に利益
直取り單位の引上げは 荷役の統制能率增進のため
船會社側の主張

基隆港の水揚賃及基隆臺北間鐵車運賃は商船、近郵、山下、辰馬の四社協定の上十月十日內地各港出帆船より實施の事に取極め發表されたと共に船分一通にして貨物一種類一船噸五十噸以上のものは本船直取りを認めることとなり從來の四噸單位が一躍五十噸に引上げられた結果當然なく基隆同業者間の問題となり

荷主側 でもフスマ雜穀同業者や肥料移入同業者が反對氣勢を揚げるに至つたが六日右兩組合代表者と船會社代表者との會見に於て荷主側にも多少諒解のあつたことは明かとなり船會社には又會社としての見解もあり主張もあることは勿論で、いま船會社側の主張を聞いてみると基隆港の本船直取りを四噸單位から五十噸單位に引上げたことは如何にも突飛のやうに思はれるが

從來の 四噸以上直取りを認めたことが抑々變則で、これが爲め荷役の統制を紊し徒に艀船を多く要して非常な混雜を來し荷揚げが遲れるので延ては出貨の荷役にまで影響し定期船が出帆するといふのにまだ艀船が本船を離れずして果ては積殘りを生ずることさへあり船會社も迷惑すれば出貨荷主も迷惑することが多かつた、これを五十噸單位にすれば直取りの量が少くなり多くの入貨はステベーの手で陸岸艀船と荷揚げされ荷役も上つてよく統制がとれる利便がある、現に內地の例をみても阪神等では直取りは一口二、三百噸位のものに行はれてゐるのみで多くは船會社の專屬の手で水揚や荷捌が行はれてある、基隆も五十噸以上に直取り

單位を 引上げたのは寧ろ遲かつた感がある、尤も此の改正で運送業者に立行かぬものが出るは已むを得ぬことで、從來基隆は運送業者は餘りに數が多過ぎたし水揚賃率が割に高過ぎたので其の間巧みに甘い汁を吸ふものもあつたが荷主、荷貨者の利益といふ觀點からいふと運送業者に犧牲者を出しても多數の利益の爲めに水揚賃率を引下ぐべきであつて從來一噸一圓三十五錢であつた普通雜貨が岸壁取り八十六錢、艀船取り一圓六錢に引下げ得たことは中小商工業者救濟の時代精神からしても斯る時宜に適したものと考へる、現に

臺北の 雜貨商人の如きは今度の水揚賃改正を非常に歡迎し運送業者や大貨物を扱ふ一部荷主に反對の聲があつても是非此の改正は實施されたいと云つてゐる位で雜貨商人に取つてはどれだけ助かるか判らない、十人の運送業者が立行かなくても數百人の荷主が利益すれば荷主の爲めに計るのが當然ではなからうか、直取り單位の引上げは結局荷役の統制から能率增進みの經費を節し荷役合理化の精神にも合致する所以であるから水揚賃引下げの事情につき諒解のないやうに願ひたい

一期蓬萊の移出餘力
僅かに四十餘萬袋

米穀移出商同業組合調査による最近に於ける基隆港の移出米は次の如し

△湖北丸(四日出帆)神戶行一期蓬萊白米五、五一五袋、在來白米九三袋、丸糯白米六三袋、長糯白米一六三袋

△南京丸(四日出帆)一期蓬萊東京行一九、四〇〇袋、橫濱行一、〇〇〇袋、名古屋行五、六四〇袋計二六、〇四八袋、一期丸糯米東京行六〇〇袋、名古屋行、四五袋、一期長糯東京行二〇八袋

△湖南丸(五日出帆)一期蓬萊大阪行四、一五四袋、神戶行一〇、六三〇袋、門司行六、一〇〇袋計二〇、八八〇袋、一期丸糯米大阪行一、七五一袋、神戶行三三〇袋、宇品行一〇〇袋、下關行二一二九袋、門司行一、二五〇袋、計三、六六八袋

これで五日現在基隆、高雄兩港移出累計は

一期蓬萊	三、七六七、五五八袋
一期在來	一七四、一四六袋
一期丸糯	一〇七、二一六袋
一期長糯	六〇、一五〇袋

に達し、右の中一期蓬萊の買收高四百七十餘萬袋(百三百五十斤計算)から島內消費として五十萬袋を差引いて求めた全移出力四百二十餘萬袋から五日現在移出累計高三百七十六萬、千五百五十八袋を差引けば一期蓬萊の移出餘力は僅か四十餘萬袋となるわけである

臺北州米庫組合九月檢查高

臺北州米庫利用販賣組合調査によれば基隆を除く臺北州下に於ける九月中の一期米檢查合格高は五萬八千八百九十三袋にして前年同月の合格高六萬七百三十袋に比すれば實に九萬千百六十二袋の增加である同州下に於いて九月中に十五萬袋以上の檢查合格を出したのは今度が始めてで時に同組合開設以來の最高レコードであると云はれて居る

財政難の支那
お手盛關稅引上で 難局を切拔けか

【大阪六日發本社特電】東北を全く失ひ財源擁出の途を失つた支那財政部は勢ひ關稅の收入によらねばならぬくなつたがそれも滿洲國獨立による輸出入貿易の萎縮によつて次第に減退するので止むなく輸入稅の引上げになつて財政の窮乏を彌縫せんとしてゐる砂糖輸入稅の引上げを手初めに八月三日從來に亘る輸入關稅引上げは既にその一端を示したものであるが最近更に國產獎勵に名を籍つて人絹絲、石炭、鐵類輸入關稅の引上げ鐵類、石油輸出稅引上げ織絲布、糖稅の引上げを目論み目下それぐ調查中で政府財政の窮乏その極に達して居るので今後手當り次第徵稅方法の便宜に從ひ深慮なく改定引上げを見るのではないかと上海貿易業者は非常な危惧の念にかられてゐる

爲替安に乘る 硫安の海外進出
外國側では盛んに協定方を誘ふ

【大阪六日發本社特電】金輸出再禁止以來我爲替の低落は特に商品の輸出を容易ならしめ過燐酸、硫安、輸入に壓迫されて來た我硫安も最近その地位、劇的して有望北米に輸出されてゐる卽ち昨今十二月我國が硫安輸出業者に許可制度を採用以來輸出許可申請數はおよそ三萬噸で內約二萬噸は許可され、この內今日迄に輸出されたもの六月中に千二百噸七月中四千九百二十七噸八月中二千二十七噸で九月中橫濱のみの輸出額は千五百噸計九千六百九十九噸卽ちおよそ一萬噸の輸出に達してをりこれに許可制度實施以前の既約分量に本年五月前に輸出されたものを合すると本年一月以降九月末日迄の輸出量は一萬五千噸に達するものと見られる、その上漸激の年末迄の分二萬七千噸で硫安も來年春迄の分は全部市場北米等へ輸出商談成立濟と言はれてゐるこれは輸出硫安を製造會社について見るに昭和日窒、窒素、旭の三社であるが採算は北米受渡し十九弗でアメリカの相場二十弗見當に比し幾分の低位を示してゐる、この情勢より見ても今後の好望性を有してゐるがこの事實はアメリカ硫安界にとつて小問題に關る所であらうから、歐洲窒素協定と手を握つてゐるアメリカは必ずや歐洲窒素協定を動かして日本の硫安製造業者を同協定に引入れ運動をとるものと見られる、それかあらぬか最近歐洲窒素協定は日本窒素の矢口氏に對して日本の內意を探りに來たと傳へられるから日本の硫安業者は今後生命の世界的進出として何日迄も世界的潮流の外に立つ事は出來なくなるものと見られてゐる

早くも……
丸糯の走り 中堀から十袋出づ

十月も上旬となつたので二期蓬萊及び丸糯が漸々出廻り始め中壢八仙堀の走りは早くも六日約十袋の初檢查を行ふ筈であるが品質良好で二等合格の可能性あるものと見られてゐる

物價は續騰
前年より二割六分高

【大阪六日發本社特電】八月一日頃の大幅の相を示した卸賣物價は九月に入り引續き騰貴を示した卽ち九月中の卸賣物價指數一二一九、六で前月に比較すると八、二六と六分八厘の騰貴である、趨勢的なる騰落を示した、前月から見ると稍緩和されたが一月間の騰貴としては依然顯著である、斯くして六月を以て金再禁止の反動低落を終了した物價は其後の爲替急落海外市場の好調、關稅引上等に基因して稍騰し本月物價を前年に比較すると實に二割六分の暴騰となる調查品目五十七品中本月は騰貴四十一品保合十品、低落九品で前月に比し騰貴保合は各二品增、低落は四品が減少した

滿洲國向け 洋灰出荷統制
小野田と妥協成る

【大阪六日發 至特電】セメント界の懸案たる滿洲國向けセメントの出荷統制問題につき淺野側は大連に工場のある小野田と他社との間に話合の形をとつて來たが滿洲のセメント需要は年末から翌年四月にかけ殆ん

甘蔗植付面積
八月末現在(殖產局調查)

總督府殖產課の調查に依れば昭和八、九年期の八月末現在甘蔗植付面積は新式製糖工場一萬八千六十八甲(八月中の植付面積一萬八千四百二十一甲)に達し前期八月末までの植付面積三萬二千三百十四甲に比し五千二百九十六甲を減じてゐるがこれは糖業聯合會の生產制限に基づくものである、本期の植付豫定面積は六萬八千六百二十四甲であるから八月末までの植付面積は豫定面積に對し卅七パーセント九一に當つてゐる。

生絲は手堅い

【東京電話】今日の橫濱絲況は定期當限八九四、七〇錢、先限八七四丁度品により幾分高値もありて氣配手堅し相場五〇四方騰貴す自先市況手控きを豫想されつつあり信州上一番見當揚九百五四と前先より五四安

共販と製罐側の 鳳梨引受手打成る
但し冬物は追つて協定

鳳梨共同販賣會社と東洋製罐會社との間に於ける鳳梨罐詰の本年夏物三十萬箱の內十五萬箱內外は製分配となつてゐたが殘りの十五萬箱は販路の關係で引取が澁延し鳳梨製造界の大問題となり先般來內地側の代表者及び島內の關係者來北、總督府殖產局立會の下に種々協議を進め當局の斡旋で圓滿なる解決をみるに至つた、卽ち東洋製罐は共同計算側の製品三十萬箱を引受けるが更に超過分をも引受くることに手打ち成り近藤、遠見、須田の諸氏は五日基隆出帆の湖南丸にて歸京した、尙右は夏物のみの處分で冬物については追つて協定が行はるる筈

三大製紙の 合同愈々決定す
一兩日中に假調印

【大阪六日發本社特電】我國の三大製紙として全製紙の八割を生產する王子、富士、樺太工業の合同は三井の池田氏興銀の結城氏兩巨頭が仲に立ち三社間の折衝を重ねた結果三社重役會に合同に決し一兩日中に假契約を調印し十月末までにこれに關する臨時總會を同時に開き多年の懸案を一擧に解決することとなつた尙合同後の增收年額一千萬圓と見られてゐる

內地郵貯減

【大阪六日發本社特電】九月末現在に於ける郵便貯金は人口三千九百五十一萬三千六百廿八人、金額二十八億五千八百廿五萬八千六百四十九圓六十四錢で前月に比し人員二萬三千八百九十三人を增加し金額二千百二萬五千三百七十二圓九十六錢九厘を減少した

東京卸物價
九月更に騰勢

【大阪六日發本社特電】日銀調査九月中東京卸賣物價騰落情況によれば先月五分五厘の騰貴を示した卸賣物價は九月に入り更に騰勢を強め調查品目五十六品中低落したもの

臺中州下製帽 檢查高

【臺中電話】臺中州下における本年一月から九月下旬迄の移出帽の檢查高は四百五十三萬六千九百八十個、値段は昨年よりも三割方安く最近には米國から多量の入註あつたが爲替の變動等を考慮して右入註の受諾を差控へてゐると

セメント…に引合ひ初まり各社の激烈なる販賣戰を展開するのでその不利を打開するため小野田側も折れ結局後の金子氏ら小野田と他社の間に立ち小野田側では大連工場のセメント聯合會脫退を撤回し十二月からの出荷方法は內地扱と輸出扱を折衷し妥協の見込である

價が二品なるに對し騰貴せるもの四十九品に及び總平均指數は前月に比して七分 厘と大正十二年九月 一(?)騰貴以來の騰勢を示した

產業組合 全島大會
審議委員決定

來る十六、七日花蓮港に於て開催さるる第九回全島產業組合大會協議問題審議委員は六日左の通り決定した

第九回全島產業組合大會協議問題審議委員

臺北州
臺灣產業組合協會臺北州支會幹事 富田嘉明
同 同 小池金之助
臺北信用組合 組合長理事 銀屋傳之助
稻江信用組合 同 郭廷俊
基隆信用組合 專務理事 上野千次郎
基隆商工信用組合 同 范賢勳
宜蘭信用組合 組合長理事 黃再壽
淡水信用組合 同 盧阿山
樹林信用利用購買販賣組合 專務理事 高[illegible]
金山信用組合
北投信用購買組合 組合長理事 劉[illegible]
同 樹村錦一 計十一名

新竹州
臺灣產業組合協會新竹州支會 副會長 李[illegible]生
同 幹事 稻田千秋
同 主事 宮部[illegible]二
新竹信用組合 專務理事 清水源次郎
關西信用購買販賣利用組合 組合長理事 羅李[illegible]
中壢信用組合 同 陳學生
八塊信用組合 同 葉泉[illegible]
北埔信用組合 同 羅享[illegible]
中港信用組合 同 陳調元 計九名

臺中州
臺灣產業組合協會臺中州支會 幹事 市來吉至
同 同 森忠平
同 主事補 內川[illegible]
臺中信用組合 組合長理事 川崎勤次
四張犁信用購買利用組合 常務理事 林拔新

內埔信用購買販賣利用組合 同 張[illegible]
頭份信用購買利用組合 同 [illegible]
霧峯信用購買利用組合 同 [illegible]
彰化同志信用利用組合 組合長理事 劉泉源
同 李崇禮
彰化振業信用組合 常務理事 林有信
員林信用購買利用組合 同 張瀚林
二林信用利用組合 組合長理事 林[illegible]
草屯信用購買販賣利用組合 常務理事 洪火煉
埔里信用組合 組合長理事 林其祥
竹山信用購買販賣利用組合 同 林如[illegible] 計十五名

臺南州
臺灣產業組合協會臺南州支會 幹事長 劉茂[illegible]
同 主事 永原[illegible]
同 囑託 藤木龍男
臺南庶民信用組合 專務理事 櫻井[illegible]
信用組合臺南友信會 同 藤本周一
嘉義信用組合 組合長理事 西川利藤太
羅山信用組合 同 陳際唐
永康信用購買販賣組合 同 大宮[illegible]次
新化信用組合 同 林茂己
下營信用組合 同 郭[illegible]
西港信用購買販賣利用組合 同 方[illegible]沁
柳營信用購買利用組合 專務理事 劉[illegible]
大林信用組合 同 江文[illegible]
斗六信用購買販賣組合 同 葉清泉
西螺信用組合 同 張宗岳
北港信用組合 同 曾席珍
朴子信用組合 監事 黃媽典 計十七名

高雄州
臺灣產業組合協會高雄州支會 副會長 家村滿人
同 幹事 尾形正作
同 主事 川口長助
高雄信用組合 常務理事 清水[illegible]
岡山信用購買利用組合 組合長理事 [illegible]
鳳山信用購買組合 常務理事 陳[illegible]
旗山信用利用組合 組合長理事 吳見草
屏東信用組合 同 小野田[illegible]
潮州信用購買利用組合 同 林[illegible]
東港信用組合 同 陳[illegible]
恒春信用組合 同 周[illegible] 計十一名

臺東廳
產業技師 [illegible]

花蓮港廳
庶務課長地方理事官 金子辰太郎
同 榎本[illegible]
花蓮港信用組合 組合理事 吉村佐平

澎湖廳
馬公湖西信用組合 理事 原平[illegible] 計六十八名

二期株出しの作況
早期の分は良いが 其他は劣惡

米穀檢查所大甲出張所よりの報告によれば管內二期株出狀況左の如くである
△甲數一二四六甲△甲當收量一二石七斗△總收量一五、八二六石△收穫期十月十三日頃△出廻狀況不整一
右株出の生育狀況は臺中六號につき早期株出を行つたものは生育稍良好にして出廻も整一であり稍遲縮と異ならぬ!併し臺中六五號の如き株出期の遲れる品種は出廻不整一にして出廻り米に碎米、未熟米の混入多く品質も劣惡である

東西南北

リツトン報告の內容は日本側に不利とあつて米相場や繭値も軟化、相場にまで響いたが、荒木陸相の記者團に對して吐露した所見は頗る痛快なものでリツトン報告を一蹴し日支紛糾解決の爲めには無視すべきであると云つてゐる▲又聯盟が報告そのままに滿洲國を認めぬならば聯盟を脫退せんとしても平和を攪亂する罪を自ら負はねばならぬと云つてゐるのは正に肯綮、我國民の總意を代辨してゐるやうに聞えてその決心の程も窺はれる之が世界に何う反響するかが見ものだ▲リツトン報告は何うせ日本に好くはなからうと見越されてはゐたが餘りに認識不足だつた、それ以來財界各方面の人氣も惡成氣味となり株式を始め各市場共低調に買はうとするものが少くなつて多くは見送られてゐる株式の先物如き十二月限が中限に比し逆鞘を付けてゐるのはその人氣を如實に反映したものだ▲北部內地から歸北した松井老人の土產話によると綿絲や生絲は八月末に大高値を出し其後反落したが、まだ〱反撥する潛勢力は持つてゐる、唯だ國際狀勢如何が問題で十月迄に大天井だが十一月が危險である危險の危險が一掃されると物價は今の一倍に上る可能性があるといふのが一般の意見だつた▲穀物は四ヶ月前にまだ穀物が安い時に爭買したものが、今頃賣り出されてゐる、生絲は安値からみるとまだ二倍以高値だるが、綿布は昨年の今頃からみると一割安▲私の店では安く仕入れたものは安いなりに賣る店としては少し儲ければよい、お客さんには成るべく安く賣るのが主義だから秋物などは正札より二割引で提供するのですとまけぬ氣の松井老人の長靴一席▲殖產局山本課長の机の上に美濃部博士の行政法撮要上下二卷が置いてある、今更どんな行政法の研究かと聞いて見ると殖產局長の職說に疑惑を生じたから引張り出して調べてゐるとのこと、といふのは產組人には各組合なるものが利益分配その他組合の內部的諸事項に亙つてまで一々指示をなしてゐるが規則にある局長の權限の指示事項に照り合して見るとどうも右の樣な局長の指示はその權限の範圍外にあるものと認められる、すべて法治國の政府としては法規に根據しなければことは出來ないので今後は正確に法規に基いて局長は組合內部に亙る指示は規定する樣規定の改正をする必要があるとて行政官吏の職說に照し行政法論一席を示し立てる。

商況(六日)

米況

臺中米價(六日)
【臺中電話】蓬萊米六、〇〇錢 在來米八、〇〇 丸糯七、一〇 長糯六、二〇錢 出來高蓬萊米九、三二〇袋

臺北現物相場(米穀商組合市場發表)

		前日對比
南部一期在來米	五、四三	二安
北部一期蓬萊米	五、九五	一高
中部一期蓬萊米	六、二三	一安
南部一期蓬萊米	五、六八	七安
北部一期丸糯米	六、七六	同
南部長糯米	五、七三	一安

基隆在庫米(六日朝現在)(正米市場調)

一期蓬萊米	四七、三五二袋
一、二期蓬萊白米	一、七七八
一期在來白米	一、六九〇
一、二期丸糯白米	三三
一期長糯米	九〇二

高雄在庫米(六日朝現在)(正米市場調)

一期蓬萊米	五二、三二五
一、二期在來白米	五三二
一、二期長糯白米	三九
計	[illegible]

到着米一〇四車(一、二一七噸)

正米市況(後場)

▲一期蓬萊米 當限五、九五 中限六、二三 先限[illegible]
▲一期丸糯米 當限不申
▲一期蓬萊米 前場保合の氣先後場米のボンヤリを映めて氣重く當限五、九五錢(三丁安)一本にむ申、中限は五、九五錢と三丁安一本に十二車
▲二期蓬萊米 前場保合の氣先マバラ賣りに兩含み中限は六、三八錢と四丁安に申り九錢とあつたが結局三八錢同じと止め十車、先限は六、一四錢と五丁安に前り二三錢と止め出來高六車
▲一期丸糯米 相變らず出來不申、其他出來不申に後場を終る

大阪期米
[illegible]

東京期米
[illegible]

神戶期米
[illegible]

堂島前場先限主な手筋
[illegible]

堂島兩建控除主なる手振
[illegible]

堂島兩建控除俵合
[illegible]

堂島米況前場
【大阪六日發電通】上日和と材料安に現物不良から人氣引立たず東京筋正米筋賣り地場手當買に二十一圓十二錢とボンヤリに寄りその後神戶筋買ひ六十五錢と上向き跡三本戶坐り地場筋々買に七十四錢附け前場內に上調へ乘替と手繋商內に七十四錢と大引

堂島米況後場
【大阪六日發電通】仕掛待に一段氣乘薄く期近概々に冴えず先は正米筋賣り神戶筋買の薄商內で二十一圓十十三錢と小甘く寄り、七十錢と上向き各地安に買氣振はず地場賣に六十五錢と下押し五十六錢と大引、本日の出來高二七四、四〇〇石

各地期米引跡氣配
大阪 二一圓五四、六錢
東京 二一圓六四、六錢
神戶 二一圓五八、六一錢
見留

株式

東京短期
[illegible]

東京長期
[illegible]

大阪短期
[illegible]

大阪長期
[illegible]

紐育株式
スチール株 三八弗八分一 四弗二分一安
アナコンダ株 一〇弗八分五 一弗四分三安

公債

東京國債
甲號五分利 [illegible]
第三五分利 [illegible]
第一四分利 [illegible]
第二四分利 [illegible]
二十二年物 [illegible]
二十八年物 [illegible]
佛貨公債 [illegible]
國債出來高 [illegible]

銀塊
[illegible]

爲替

外國爲替相場
[illegible]

神戶日本爲替
[illegible]

砂糖
[illegible]

絲況

大阪綿絲
[illegible]

穀肥

大阪棉花
[illegible]

神戶豆粕
[illegible]

大連特產
[illegible]

大阪現物
[illegible]

大阪清算
[illegible]

青物卸相場表(六日)
臺北市中央卸賣市場

品名	最高	最低	平均
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

曙光

（124）

生方敏郎作　中野修二畫

パッシヨネートな（四）

家の者ばかりの時は山際澤山の御馳走をこしらへ、客の有る時は節約したといへば、バカ娘の書話の伏線を今の嫁に改作したとしか思はれないやうな、恥に突ひ話に止まるものであらうが、春田は澄江の場合を何うしてもバカの結果とは取れなかつた。

否え、それは彼女が、先日電話しろといはれたのを、いい口實にして、自分の競爭者と思はれる町子が憎さに、ただ夕食を義務的に用意した爲めとしか考へられなかつたので、一つは町子への聲明のため、御馳走はこれだけか？と醜く澄江を叱したに過ぎない。不潔は此方にこそあるものを、あべこべに澄江がそれを楯にして彼に反抗すべく、この夜更けまで、彼の歸りを待ち受けてゐやうとは。

聞きにも執拗な、いやな女だ、と春田は心外でならなかつた。

（もうこんな女を、なだめるには

らせた。彼女は、しくしく泣きながら益々くどくどといふのだつた。

「私は明日國へ歸ります。國へ歸つて父に叱られる方が、ここにゐて皆から馬鹿にされるよりは、まだしもいいかも知れないから…」

春田も、たうとう堪へかねて、

「ああ、歸るなら歸れ。お前が歸るつたつて誰も留めやしないよ。」と怒鳴りつけた。

「歸りますとも。さつきから歸るといつてるぢやありませんか？人をさんざん玩具にして、私の身體をもう昔の澄江ではないものにしてしまつてから、私を追ひ出したくなつたものだから、毎日毎日いぢめぬいて、私が逃げ出すのを待つてゐるんでせう。」

「あんまりバカなことをいふな…」

春田が何かいはうとしても、彼は口へ出して恥になるやうな言葉が使へないので、益々へどもどしてる間に、澄江の方は反對に逆り近所へ聞こえよがしに、いよいよ大聲に泣き喚りに喚つて。

「だから、私はあなたの御希望通りに、國へ歸つたらいいぢやありませんか？それであなたは本望でせう。今更私を引留めて下さいとは申しませんから、決して御心配なさるには及びません。」

「勿論、引留めやしないさ。誰がそんな聞き苦しい繰言を吐く狂人を引き留めるものか？自分こそ、前にも歸る歸ると云ひながら、歸りもしないくせをして。」

「私がこれまで何時歸るといひました？先に私はただこの家を出るといつただけですわよ。」

「さうさ。出るも歸るも同じぢやあないか？」

「同じぢやありません。出るのは出るだけです。歸るといへば、ここを出て家へ歸つて行くことです。あの時だつて、私が出るといつたものを、無理矢理引き止めたくせに…」

「あたりまへよ。出て歸るかと思へば、出るには出ても國へ歸らないとか、何とかいつて、脅かすから、こつちは人情として引留めたんだらう。だがもう其手は喰はないから、歸るとも何うとも勝手にするがよい」

春田も我を忘れて、つひ罵言に及び、政治家として、他人に聞かれたくないやうな罵言を吐いた。

ねるまい。）と、彼は思つた。で、

「話はそれだけか？」

「さうです。まだ他にも云ひ度いことは澤山あるけれど、もう言ひません。私があなたを親切な人だと誤解して、今まで居たのは、みんな自分がバカだつたからだと諦めますから、宜うござんす。」

澄江が言へばいふほど、その一言一言が、釘を含んでゐるやうなので、春田はもう止めやう、もう默らうと思ひながら、また言ひ返さずにはゐられない氣がした。

「諦めたものなら、僕を親切だと誤解したの何のと、悪口をいふことはないだらう。」

「私惡口なんかいやしません。私は事實をいつてゐるのです。」

あゝ云へば斯う云ふ、澄江の方が、春田よりも一枚も二枚も役者が上だつた。

春田は、もうむしやくしやして來た。（こんな女、もう撲り付けるより法はない。）

とまで興奮したが、それが夜中であり、若し泣かれて人騒がせをしてはならぬ、と思ひ返して聲をこらへた。それが一層澄江を付け上

米穀統制問題私見

―必要なる臺灣農業の再吟味―

臺北州技師　梶原通好

我國の米穀統制問題を一方に考ふれば臺灣米移出問題は所謂需給[illegible]によつて直ちに解決されると思はれぬ。我國の米穀統制問題が餘りに廣く過ぐるからである。

◇　◇

我國內地人口の過半は米の生産者たる農業者である。米穀統制問題が農業者の利益と保護とを主眼として發生せる觀あるは當然と思はるる。我國內地に於て米の自給をなすことは遂に不可能である。蓋し米の增加に比し人口の增加が遙に大であるからである。必然內地以外の地より米の供給を仰ぐ他なき譯である。即ち次の如くである（單位千石）

	内地生産額	輸移入額
明治三六―四〇年	四六、八三一	四、七八〇
四一―四四	五〇、二〇四	二、九三二
大正元―五	五三、〇五	三、六三九
六―一〇	五八、一四九	五、二三二
一一―一五	五七、六八八	九、六〇五
昭和二―五	五九、六九六	一〇、六九九

右表によつて知り得るが如く我國に於て米穀統制問題が漸く激化するに至つたのは大正時代に入つてからである。而も最近の輸移入額は約一千萬石である。驚くべき數量と言はねばならぬ。

◇　◇

惟ふに我國內地に於ける米の輸移入額は將來增すとも減ずることはない狀態にある。而して以前は米の輸移入を主として外國米に頼つたのであるが、最近は朝鮮及臺灣に於ける米の飛躍的增産に伴ひ輸移入の狀態を一變したのであつて輸移入額の割合を示せば即ち次の如くである（單位%）

	輸入額	移入額
明治三六―四〇年	八〇	二〇
四一―四四	五九	四一
大正元―五	[illegible]	[illegible]
六―一〇	[illegible]	[illegible]
一一―一五	[illegible]	[illegible]
昭和二―五	[illegible]	[illegible]

輸入國の主なるものはシヤム、佛領印度支那、英領印度であり移入先は云ふまでもなく朝鮮及臺灣である。而して最近五ヶ年の移入額の七一%は朝鮮米二九%は臺灣米である。

◇　◇

前表に示すが如く以前は我國內地の輸移入米の大半は輸入米であつたのであるが最近では移入米がその八割までを占むるに至り、爲に我國米穀統制問題の方向又は焦點が輸入米即ち外國米より移入米即ち朝鮮米に移つたことは必然の結果である。而も內地産米に對する輸移入米の割合は著しく增大してゐるのである。

◇　◇

昭和元年より同五年に至る五ケ年の統計によれば內地産米は五千八百餘萬石であるが、自家消費米及地方消費米を差引いた殘額が即ち市場に出廻る商品としての米である。然るときは道府縣外移出額は千二百餘萬石しかないのである。勿論道府縣內消費米の幾分かはこれを商品と認めねばならぬが少くとも我國內地市場を目標として殺到する所謂商品化された內地産米は此千二百餘萬石の米なのである。而して一方我國內地市場を目指す輸移入米が千餘萬石に達してゐる。即ち內地市場に於ける米の約半は輸移入米である。表示すれば次の如くである。

	千石	百分%
道府縣外移出米	[illegible]	五五
外國米	[illegible]	九
朝鮮米	[illegible]	[illegible]
臺灣米	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]
總計	[illegible]	一〇〇

右の表を一瞥して輸移入米が內地市場の商品であることを首肯し得ない人はないであらう。[illegible]

◇　◇

然らば我臺灣米の將來は如何、この問題を幾分にても推知するには先づ外國米が我國米穀統制問題に於て如何に取扱はれ來りたるかを知ることが必要である。何となれば內地市場に於ける競爭敵たるの點では臺灣米は寧ろ外國米に勝るとも劣らぬからである。尤も臺灣米と朝鮮米は收穫時期を異にし且つ臺灣米の第二期作移出米は主として九月の新米である朝鮮米とは時期を異にするが然し不可避的なる差異ではない。何となれば朝鮮に於て採稻を遲びて米の月別移入制限を採用するとすれば臺灣米と略同樣なるものとなるからである。

◇　◇

『昨日は人の身今日は我が身』といふ諺がある。外國米の跡を尋ねて臺灣米移出問題の參考に資したいと思ふ。

大正四年　米價調節令の公布（勅令）米價調節調査會の設置（勅令）

大正十年　外米管理令の公布（勅令）臨時外米管理部の設置（勅令）

大正十年　米穀法並米穀需給調節特別會計法の制定（法律）米穀局新設（勅令）

昭和三年　米及籾の輸入制限（勅令）

昭和五年　米及籾　輸入稅の增加（勅令）

◇　◇

勿論輸入米と移入米は同一に取扱はる可きでない。然し我國の米穀統制問題は農村問題の一大部門を成し、臨時議會を賑はるるほどのものである。臺灣農業再吟味の必要なる所以である。

巢鷄の選擇に就て

―初心者の參考に供す―

臺北州技手　黑江虎雄

夏の暑い時期も過ぎ去りまして爽涼の秋の季節が參りまして愈々各方面の養鷄家の方々より從目瑞穗山の種卵の註文がありますが之等の人々は人工孵化でなく多くは母鷄孵化をされるのであります之れに鑑みまして母鷄即ち巢鷄の選擇に付きまして初心者の爲めに御參考に述べたいと思ひます

◇

『雛』が數多の卵を産みますと、『雛』は巢につく性質を持て居るのであります是れは鷄類の天性で子孫繁殖の爲めであります。然しながら改良に改良を加へた産卵能力を增進したもの即ち今日の『レグホン』や『ミノルカ』種などは巢につく性質が段々薄らいで來るのであります

◇

巢につく性質を有して居るものには大抵は兼用種とか肉用種に多いのであります[illegible]

母鷄孵化の長所と短所を比較して見ますと次の樣であります

長所としては

一、少羽數の雛は此の方法が安價に得られること

二、母鷄に依り孵化したものは元氣精力が強いこと

三、手數を要しないこと、從事に一日一回給水給餌をして監督せしめるのみで足ること

四、完全なる雛が得られるので貴重な種卵の孵化には是非とも之れが應用されること

短所としては

一、孵化したいと思ふ時何時でも母鷄は得られないこと

二、何時巢念が去て巢を立つか知れない憂ひがあること

三、粗臭性の鷄は卵を破つたり巢箱の中で脱糞し卵を汚す事がある、殊に濃厚に鷄でも體重の重いものになると卵を踏みつぶす事が往々ある

四、一羽の母鷄から少羽數の雛しか得られない

以上の樣な長所と短所があります之れと反對に

人工孵化―の場合に於ても亦た次ぎの長所と短所があります

一、年中何時にても希望し時期に孵化が出來る

二、人工孵化の技術が發達して來れば溫度の調節や濕度又は換氣が自由自在に出來る爲め良い結果が得られる

三、孵化途中に巢鷄の樣に中止することがない

四、一時に何百何千でも孵化が出來る

人工孵化の短所

一、卵を機械的に孵化される結果孵卵の管理が方法宜しきを得ぬときは斃化し易い

二、育雛の場合に母鷄育雛より餘程の注意が肝要である故に經驗がなければ不可能である

三、概して母鷄育雛の場合よりも人工育雛の方が死亡率が多い之れは大羽數のため雛個々に注意が行き屆かぬためである

四、一步誤れば其損害甚大である

以上の樣に母鷄孵化の場合と人工孵化の方法とは各長短があるが斯く小羽數の飼育の場合か貴重な種卵の孵化の時は母鷄孵化の方法に依るのが一番安全であります

然しながら經濟的となり早く多量に産卵させる場合には人工孵化の方法に依ることが最も有利であります。先づ巢鷄で孵化する場合には完全な巢鷄を選擇して卵を抱かせねばなりません故に

巢鷄選擇―上注意すべき事は次の諸點であります

一、小さい鷄では卵が少ししか抱けぬ、多く抱かせると溫度が全部に渡らず外側の卵は冷却してしまう故に中雛の大きさのが揃ふ（五百目より六百目位）大抵十二個から十五個位抱卵せしむるのが普通であります、餘り大きい鷄は體重の爲めに卵を破る憂ひがあります

二、溫順であること

鷄の性質である物事に驚いて中途で巢念を絶つ事があります、何事も神經過敏にする爲め卵を破つたり汚す事が往々あります

三、健康で無病の事

健康な事は申すまでもないが寄生蟲に犯されて居ないものを選ぶ氣や介癬等の寄生蟲のないもの殊に介癬は鷄に傳染する恐れがある而も之が百目以上即ち中雛以上になつて現はれるから見張は充分に注意せねばなりません

四、抱巢と年齢

育雛の巢鷄は從前でありますから成可く滿一年以上のものを用ひるのが安全であります而も抱卵工合も巧みであります

五、巢念の確固

同じ巢につくにも熱心なものと不熱心なのとある、成可くならば熱心な鷄を選ぶ[illegible]

鳴かぬ燕

安成二郎

[illegible]のさぎ波立たぬ湖の上を飛び交ふ鳴かぬ燕かも

ここに來て心はつひに堅さず湖を見つつ時移ちにけり

ひるがへり湖は飛べど鳴かぬ我の心は飛び立たぬかも

[illegible]

[illegible]

神樣のやうな風貌の
ライオネル・バリモア

神樣のやうな風貌をしてゐるのが映畫ファンお馴染のライオネル・バリモアです。「私の殺した男」に出演して日本でも俄然人氣の出た名優――寫眞はハリウッドで二監督と握手してゐるところです。

家庭メモ

古本の消毒法　秋深まり燈下親しむべき頃となりました、古本も一年中で秋が一番よく出來ますが、古本の消毒法を紹介しませう、これにはフオルマリン使用の法がよくその仕方は、四十パーセントのフオルマリン溶液に、硫化カルシウムの結晶體を溶かし（割合は前者二に對して後者一の割合）この溶液を淺い器にて消毒槽の底に置き、その上に金網をしき、金網の上に本の開きの方を下にして並べ、蓋を密閉し、二十四時間位置すれば、きれいに消毒されます。この溶液は數ヶ月間おいても效力があります

葡萄液の作り方　今出盛りの葡萄を用ゐます。良い質のものであれば結構です、砂糖、燒酎及び白砂糖を何れも同量にて混ぜ合せてかめの中に入れ、蓋をして暫くておきます。ある時日を經過しますと、醱酵狀態を呈して底に沈んで、た質が浮き上つて參りますからこの時、かすを漉して再びかめにもどしてそのまま貯へておきます。お正月時分になりますと、とても美味しい液となつてをります。燒酎が多ければ醱酵が遲うございますし、お砂糖が多いことはそれだけ甘味あるものが得られるわけであります

梨の葡萄酒煮　梨の良いのを四つ割にしてしんを去り皮をむいて水にさらす、次に鍋へ三合の水を入れその中に大匙山三杯の砂糖を入れて梨のかぶる程度に水を煮立てる、砂糖が煮え溶ける頃に梨の水氣を切つて入れそれに半紙をかぶせて再び煮立てます。梨が柔かになつた時に他の器に移し充分冷めた頃に水氣を切つて白葡萄酒二合五勺を加へて二、三分後に取り出して食卓にのせます

梨葡萄酒　梨の果一掴み程干にして細く刻み、燒酎三合に白砂糖[illegible]を入れ漬んだ[illegible]と一緒に[illegible]して置く、二週間程てば美味しく頂けます

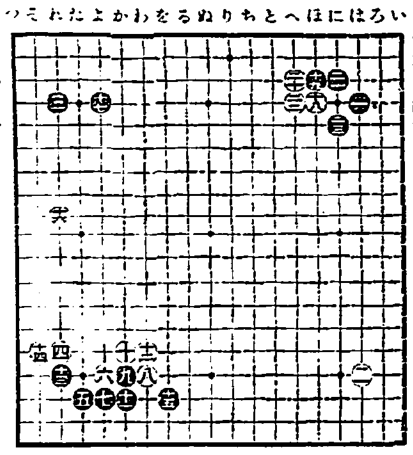
ブドウ酒の貯藏法　ブダウは濕氣がない樣にさつと乾燥して箱につめ緊は一つ宛薄い紙につつんで隙がつかないやうに箱に入れ、箱を入れた箱につめ、冷藏庫に入れ、冷藏庫は大きい程よく、冷藏庫のない所では井戶につるすのもよい、一番注意すべきことは絶對に水のかからない樣にすることである

婦人棋客と臺北有段者對局

【第五局の一】

三段　竹田以津女史

先　初段　太田伊作氏



稻澤三段解說

[illegible]

一日數錢で結核療養

費用の嵩む轉地で結核は癒らぬ
結核を治す力は自然療能力

結核は死病との昔の偏見が漸く打破されて、十分癒り得る病氣である事が知られるに至つたのは、醫學に寄ばしい次第ですが、一般に行はれてゐる療法中には、まだまだ不合理な點があります。

轉地なども其の一例です。山や海濱で療養するのは結構なことですが、病狀を考慮せずして猥りに轉地して勝手な所をするのは、非常に危險であります。元來[illegible]

結核病の種々な

病狀は、結核菌の毒素の作用に基くものですから、即ち、結核菌の勢力が挫かれ、毒素が解消しない限り病狀だけが除かれる譯はないので、いくら費用を多く使つても此の療養の根本を誤つてゐては何にもなりません。[illegible]

在來の對症藥と

[illegible]

自然療能を促進

[illegible]

理想的な結核の自然下熱

結核熱

[illegible]

肺

[illegible]

服

[illegible]

新刊紹介

[illegible]

陳新

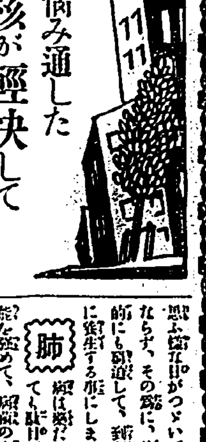
[illegible]

發見の新藥

[illegible]

危險

[illegible]



十年も悩み通した肺結核が輕快して

（人名）清瀨源一

私

[illegible]

四川省の形勢緊張 約八十萬の兵を擁して 劉湘前進を開始

【漢口六日發聯合】四川省の形勢愈々緊張し、第二十九軍長田頌堯は既に潼川、中江一帶に軍を集結し、劉湘は重慶、潼南方面に前進を開始した、一說には劉文輝は既に重慶潼南を放棄したとも云はれてゐる、因みに四川軍の兵力は七十九萬三千名である

武裝移民四百餘 勇躍門司から渡滿 六日うすりい丸に便乘して

【門司六日發電通】滿洲に於ける果士屯墾の重大責務を負ひ渡滿する關東北十一縣在鄉軍人を以て組織の帝國最初の武裝移民四百二十三名は市川陸軍中尉に引率され六日正午出帆のうすりい丸で渡滿したが、一行は國家のない軍服に軍帽姿で松花江右岸佳木斯附近の曠野に從事する筈、一部隊は…滿洲事件の勃發も日露戰役武裝移民を送らなかつたに基因する故に、この失敗を繰返さぬため移民として行くもので、日本最初の屯田兵式農耕行をなす、身も心も武裝し、而後に來る如何なる難關にも打勝つべく要するに三年は招かず、決意せるもの

十九路軍兵士が 船中で海賊に早變り 一萬圓を强奪して逃走

【基隆電話】去月二十六日香港廈門から安南に通ふ小蒸汽船に乘合はせた十九路軍兵士四名が途中で突然に海賊に豹變し銃を以つて船員船客を脅迫し現金貴金屬約一萬圓を强奪し船を岸につけさせて逃走した事件があつたがその中一名は去る四日公安局の手によつて逮捕されたと

共產軍の大部隊 倉子埠を占領 漢口に續々避難者

【漢口六日發電通】新州を占領した所謂共產軍の大部隊は五日遂に漢口を距る八十支里の倉子埠を占領した同地よりの避難者は今朝來續々漢口に來りつつあり、この共匪軍が若し漢口に侵入せば武漢は危險に直面すべく人心漸く動搖の兆がある

大興の匪賊討伐で 我軍は輕傷一名 敵の死體既に千數百

【奉天六日發聯合】中山支隊は砲兵、騎兵、飛行機の應援を得て所謂南方の沼澤地に李海青軍三千を追ひ込みこれを殆ど全滅したが、敵の死體は千數百名、兵卒一名輕傷せるのみで斯の如き敵を完全に亡ぼした事は滿洲事變以來のレコードである

李の首級 黑龍江軍がチチハルに持歸る

【奉天六日發電通】第二の馬占山と稱せられた李海青軍の主力は三日大興附近で中山支隊の猛擊に殲滅げられた…

基隆運送業者 策戰を練る 六日も陳情運動

【基隆電話】直取與數引上反對の叫びをあげた基隆運送業者は各所に會合氣勢をあげ幹部を設けて策戰を練ると共に六日午前からは田尻氏外幹部基隆市內各方面への陳情を開始したが午後二時からは更に明治町基隆運送店に總合緊急會議を開催した

臺北市民歌の應募數 六日までに五十餘通

臺北市役所に於て募集中の臺北市民歌は應募者非常に多く六日までに五十餘通に上つてゐるが市では到着順に番號を附し匿名でこれを整理に附し審査委員の手許に廻し選選を行つてゐる近く第一回の審査委員會を開く豫定であるが締切は來る廿日である、目下の所「これなら市歌として申分ない」といふ傑作は見當らぬやうだが寧ろ傑作はこれから集まるものではあるまいかと期待されてゐるから希望者は締切までに成るべく早く出してもらひたいと

僅か十五の少女が マンマと籠拔け詐欺 山崎洋服店は一パイ喰はさる

小娘の身であり乍ら大膽にもマンマと洋服屋の店員をまいて籠拔けをきめ込んだ不良少女が南署に擧げられた、十月一日午前六時十分頃のことである、臺北市末廣町三の一山崎洋服店に年の頃十四、五歲の少女が這入つて來て店員に向ひ「自分は矢敵マサ子といふ者ですが日頃から小學校に通つてゐる一人の妹を何とかして幸福にしてやりたいと色々思案した擧句洋服を買つてやることに決めましたから子供洋服を一着賣つて下さい」と申込んだ、店員は子供服のないことを告げて斷つたのでその娘は更に「アア此處にあるオーバーがいい、之を買つて上げよう、これ賣つて下さらない」「ええいいです」「でも妹に合ふかどうか家に歸つて着せて見なければわかりません、濟みませんが誰方か家までついて來て頂きます」と云ふ譯でその店員が娘の後について店を出た、二人が永樂町のホテルの前迄來た時娘は一軒の家を指して「此處が家です一寸此處で待つて下さい」と中に這入つたが間もなく再び姿を現はして「今伯父樣は睡てゐますから後程又來て頂きます」といふので店員は歸つて來た

娘の家

ではありその儘引取つた、後で代金十二圓五十錢の請求に行つて見ると「そんな娘は知らぬ」と同家の者にはねつけられ始めて一パイ喰はされた事を知つたのである、この訴へが南署に出たので刑事はそんな大膽な眞似をする小娘ならば日頃から札付の不良少女として眼をつけてゐた臺北市若竹町二丁目大西某の養女鶴市ヌエ子（一五）に違ひないとの見當で一日夕方同女を召喚取調べて見ると果してヌエ子は右籠拔け詐欺をした外兒玉町の下駄屋（女下駄一足）兒玉町市場ヤマ、バンツ）京町夏川（靴）（合服女物）新起町洋品店（婦人紅）一點を詐取したことを自白した彼女は四歲の時市內泉町三丁目某金銀細工商の養女に貰はれて來たが惡友不良仲間と知り合になり學校には行かず遊び廻つてゐるので家人からあいそをつかされ、本年四月市內兒玉町二丁目の某家に

養女に なつたが此處で

も實家に歸されてしまつた實家には職業がありとかく面白くない上に不良仲間との關係は依然として絕えず彼女は家出してゐたもので彼女が罪を犯すに至つた裏には十數名の不良少年が常につきまとつてゐたとのことである

閉店際の銀行に ピストル强盜 三萬圓を强奪逃走

【東京六日發電通】六日午後四時頃大森區入新井町三六二の川崎第百銀行大森支店へ閉店際を狙ひ裏口から洋服を着た三人組强盜がピストルを擬し押し入り當日取入金整理中の行員を脅迫し山の如く積上げられてあつた三萬圓の紙幣を强奪逃走した、大森署は急報に依り直に非常線を張り捜査中

帝展の入選發表日

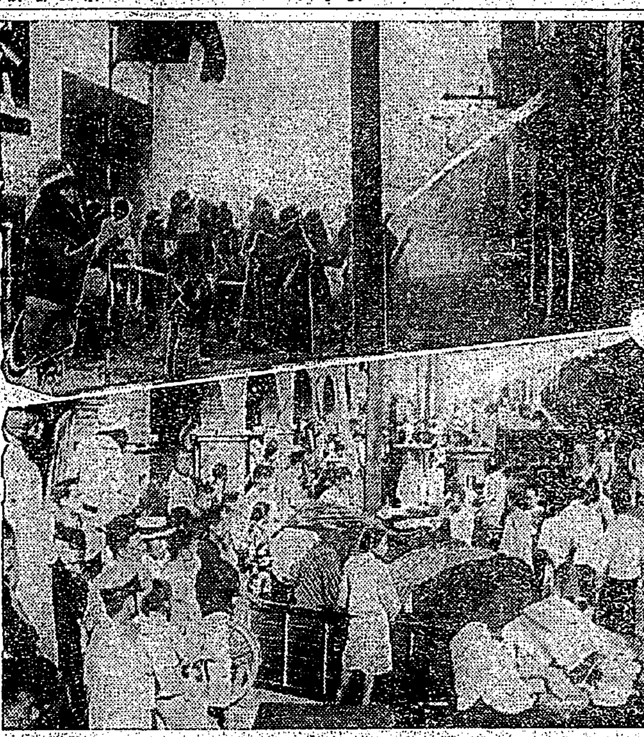
【東京六日發電通】六日上野學士院にて美術院總會を午前に開き午後一時より審査員會議を開き鑑査の結果入選發表は

九日　三部（彫刻）
十日　四部（工藝）
十一日　二部（洋畫）
十二日　一部（日本畫）

の豫定にて運ぶに決し四時半散會

旭小の兒童體育演習會

臺北市旭尋常小學校は來る九日（雨天順延）午前八時より正午まで同校庭に於て兒童體育演習會を開催する



大稻埕の火事（上は消防の活動、下は火事場の雜沓）

大稻埕の 棉工場の火事 原因はモーターの摩擦

臺北北署管內に新鋭な消防自動車を購入して以來大稻埕本島人街には火事らしい火事が絕えて無かつたが六日午後二時四十分頃珍らしくも市內永樂町三丁目三八番地の陳下棉工場より出火し黑煙天に冲し黑山の如く群集して大稻埕一帶を驚かした、報に接し北署より岩田警部以下署員多數、消防自動車三臺に分乘して急行消火に努めた結果三時三十分漸く鎮火したが陳下棉工場、隣家英來公司に類燒し洋服、洋服地の倉庫を燒失して一萬餘圓の損害を生じた、發火原因はモーターの摩擦より火を發し棉に引火して大事に至つたものらしく目下取調べ中である、因みに火元の陳下棉工場は全然保險に入つて居らず英來公司は家のみ保險に入つて商品は保險に入つてゐなかつたと

大砲奉納の 地鎭祭

【基隆電話】既報基隆在鄉軍人分會及び本島人有志共同事業である基隆神社への要塞砲下大砲奉納は諸手續も濟み萬般の準備も整つたので近く運搬に着手するが八日午前十時からは同社境內に於て先づ地鎭祭を執行すると

照宮さまが ラヂオ體操 兩陛下も御覽になり 御微笑遊ばさる

【東京六日發本社特電】この頃宮城奧宮殿に御朝のラヂオ體操の勇ましい放送が聞える、朗爽い午前六時、照宮樣には早くも御起床遊ばされ御體操にて **紅葉の樣な** お手、白いお御足が樂の音につれて躍動する、御側で曲を高々しく御操してゐるのは藤井御養育掛長と野口事務官、何とうれしい全國民の目に御拜ませたい光景ではないか、やがて朝の御食事、女子學習院へ……斯うして朝は早起き、御運動で御身體を鍛へさせられ、御學問を御勵みになつてをられる、宮樣がラヂオ體操を御始めになつたのはこの **夏休みから** で、先日の輕い御風邪以外は御休みなく、恐れ多い事であるが天皇、皇后兩陛下には宮樣の御可愛い體操を御覽になり、御微笑さへ漏らされるとの事である、前ラヂオ體操の指導放送者AKの江木アナウンサーはこの事を聞き感激し今後は愈々沐浴してマイクの前に立つと語つた

肥える間のない 測候所長の頰肉 内臺連絡飛行が始まれば又一段と瘦せやう

（あめ風に）

八月二十四日北部地方を襲つた颱風は何人かの人命を奪つたが、臺北測候所長西村傳三氏の肉をも殺ぎ取つてしまつた、肉を殺いだと言つても、風速二十一米の颱風が鋭利なナイフのやうに傳三氏の頰肉を切り落して行つたと言ふわけではないが、結果は同樣で、あの颱風のお蔭で傳三氏の頰肉は、バタカンの斷定にも似て一文字に切り下げられてしまつた

×　×　×

元來西村傳三氏は肥大な體格の持主ではない、所謂痩軀長身の紳士である、けれども西村氏が新しく臺北測候所長として着任した六ケ月以前は、痩てはゐたがそれでも頰肉らしいフクラミを顏の兩側に未だ保有してゐたのである

×　×　×

ところが西村氏が着任間もない六月四日から六日にかけて、臺北大村間の特別聯絡飛行が行はれ其の氣象觀測の使命を帶びての內臺大飛行である。此の大飛行完成に力を致すため、西村氏は三日三晩徹夜して飛行者の聯絡を取つて正確、安全の觀測を誘し、大村機の大成功に資するところ甚だ大なるものがあつた、だから大村機無事到着の報を得て睡眠不足で落ち窪んだ顏の目のブチを紅潮させて、西村氏は快心の笑みを浮かべたのである

×　×　×

大村機大成功の隱れた功勞者としての表裏である西村氏、再び臺風が、今度は本島中行の颱風を回避しやうとする西村氏、天氣晴れ氣象言辭以外に臨時を消費する事をモラトリアムして颱風の正鵠を期し、災害の防止に只管盡しだものである西村氏颱風か颱風を殺したが、遂にして颱風は西村氏の豫想通りに何時も本島をそれて被害を及ぼすに至らなかつた、ところが八月二十四日の大颱風である、いよいよ來襲を避れ得ず北部地方のあの大被害をきたした、西村氏は此の大颱風襲來の爲めに四晝夜徹宵非常を努力した、その結果として傳三氏の頰肉は、さしてしまつた、しかも其の後アジア北邊から發生した颱風は七一四のとは西村氏の言があるが、七一四颱風の影響はホンの一時的現象であつて不眠不休は七一八度と推定され、少し四度は出て居たと言ふ

×　×　×

だが西村氏は、今日の得意を獲るために兩頰の肉を失つてしまつた、月餘の今日未だに回復しない頰の肉を、……もなかつた颱風の被害に自ら泣いたからで西村氏いよいよ頰肉は痩してゐる

×　×　×

西村氏、新今日の頰肉も、颱風季去つた今日……回復に向ふであらうが、來年四月には內臺航空聯絡を始めやうとされ……それが今から西村氏、緊張して待ち設けてゐる

「また瘦せますよ」と氣の毒がると

「いや、……」

帝大善戰して 最後迄緊張 六對四で慶大勝つ

慶帝第二回戰は六A對二で慶應先攻の後を受けて六日午後二時三十四分から慶應先攻の下に神宮球場で開始された、球審は伊丹、塁審は……、

決した。
一、フォクカー型
二、距離競技（自由型）
三、ライト・プレーン
四、コンドル型
五、愛國號型
六、商業競技（自由型）
七、商業リレー競技（自由型）

帝大は 好機を掴めず 適時失策が敗因 慶帝第二回戰戰評 池田豐

【東京六日發至急特電】第一回戰を失つた帝大軍は此第二回戰を物にすべく梶原をマウンドに送つて慶應軍の攻擊力を食止めんとし、また一方バッティングオーダーにも非常な異動を見せて臨んだ、好調に進んでゐた帝大軍は丁度スランプに入つてゐることがチームの上に大きなハンデイキャップであらねばならない、第一回慶應先攻に試合は開始されたが二壘手尾崎の判斷の誤りと三壘手大塚の無理な投球と片桐捕手の暴投が因を成して四點を獲得されたことによつて此試合を

◇…最初 から決定した。二回に入つて帝大は一時三、二壘に走者を出したが此四點の痛手からして得點にするに至らずして終つた、玆にも焦慮といふことが原因してゐるが之で現在のチーム力としては積極的に一點でも食込むべきではなかつただらうか、三回に入つて第一打者を出してゐることも惜しまれてならない、梶原投手が好投して慶應打者を抑へてゐることからしても、一回二三回に於ける帝大のチャンスが惜しまれるものである、六回に入つて又帝大は無死二壘に走者を出して四回目のチャンスを摑んだ、梶原の安打を放ち池田四球を得大塚のバントに走者三二壘に進む此時慶應の中村が二壘に悪投する

點をあげ、ピンチヒッター竹內の安打に池田生還して一點計二點を取り、更に片桐の二壘手失に二進した竹內は片桐の二壘手失に二進、後續走者を欠く時尾崎中堅に安打して竹內二壘より生還して一點此回計三點、合計四點を獲得して同點となる、此回に於ける灰山投手の投球は慌れて四球三つを出し常にカウントは二—三となつて安打され安打三本を打たれて三點を取られ同點にしてしまつた、四番打者選擇の一打は非常なよい當りであつたが二壘手高岡を衝いたため此回の攻擊は終つたが試合は面白味を加へて來た、六回迄の

◇…戰績 を通れば帝大は一より早く此六回迄に得點してリードすべきであつた事を帝大軍のために惜しむ、慶は七回一點更に八回には土井の右翼飛球が三壘打となり三宅の安打に一點を入れ二點のリードとなる、而して二回戰も亦帝大は失つてしまつた、充實せる慶軍に對して之を打破るべきチャンスを摑み乍ら失策の爲に敗戰の立場になつた、帝大軍が今後もチームとして殊勝な狀態に在るを想ふ時帝大軍に一掬同情の淚を惜しまない、帝大が試合數を經てゆく時必ず今後に於て早明兩軍に對して健鬪することを信じて疑はないものである

（スコア）

帝大	000130000	4
慶應	40000110…	6

サッカー戰 帝大勝つ 對みのり戰

サッカー・リーグ戰帝大對みのり戰は六日午後四時四十五分帝大グラウンドに行はれた、帝大との一戰に勝てば高校と共に二勝一分の同成績で更めて決勝を行ふこととなると云ふ帝大にとつては大事な一戰に關戰されるも帝大やや優勢裡に前半を〇—〇のまま終へ後半帝大十三分中、十七分半F・Wセンター松本三十一分三十秒し、Iより三田村各々シュートして三點、みのりは疲勞してコムビネーション惡く三—〇で惜敗す

帝大3（0—0、3—0）0みのり

レフリー久保 先蹴帝大 開始四時三十五分終了五時五十分

右の試合の結果帝大、みのりは優勝圏內から除され、帝大、高校共に二勝一分で第一位になり兩チームは更めて決戰を行ふこととなつたが日取りは未定である

全島模型飛行機 競技大會迫る 應募機數五百餘

臺灣放送協會主催臺灣日日新報社後援、帝國飛行協會後援のもとに、九月午前八時半より練兵場に於て盛大に開催さるる『全島模型飛行機競技大會』は既に去る二日申込み締切つたが、應募機數實に五百餘の盛況で、競技參加人員も百七十人を突破した有樣である。市內各方面よりの觀衆も多く當日の盛況も想はれるが競技の順序は左記の通り

地主聯合の 綠肥競作會

新竹州…

島內連絡 運輸會議 十日に開催

第一回島內連絡運輸會議は來る十日（月）午前十時から鐵道ホテルで開催される、鐵道部からは小川運輸課長をはじめ、堀田交通局總長、鐵道部各係長、主任出席の外、島內各私設鐵道、船會社側からも多數の出席ある筈で官民、私鐵、船舶の連絡運輸事務の研究打合せをなす由

託兒所保姆 養成講習

新竹州…

帝大善戰の…

滿洲及對岸 將兵慰問袋 領收報告（七）

一慰問袋貳百七拾八個也　泉町愛國婦人會
一慰問袋貳百四拾參個也　愛國婦人會…

男女青年團員 大屯、觀音に登山 山頂で修養行事

臺北州聯合青年團…

特別廣告

會葬御禮
川口潔
川口理平太
親戚一同

◇大衆破格料金にて音響版映畫公開
芳の館

漢文臺灣日日新報

陸軍檢討律敦報告書
論議中心就當局提示內容
關軍事行動皆含虛構

六日東京電。陸軍對律敦報告書。爲關與帝國意見書之作製。五日報告書審查委員。由木省及參謀本部內直接關係者中選定。開始實際的檢討。在審查第一日。爲論議中心者。

中華主張。故意無批判受容。全部的虛構。以積極的壓服帝國正義。

關此當局非公式提示內容如左。

一、關東軍司令部于嫩江戰鬪。卽日急派增援軍之記述爲虛構。事實因嫩江枝隊本隊。爲合先發隊急行者。

二、十一月七日。日本軍不待馬占山回答。開始攻擊。同八日林少佐。對馬占山。要求將黑龍江主席讓與之報告。皆事實無根。

一、共報爆破攻擊者。當爆破爲對華軍之攻擊。亦殆以虛構講來。就錦州攻擊。余不過因軍司令部及兵營。不得已而行之。

二、使川爆發據云者爲無根。

其他五細部。軍事行動所關。莫不含虛構。誠無此紊亂國際信義之記述也。

石原大佐 土橋中佐 出席聯盟總會

六日東京電。帶重大使命。出席滿府聯盟總會之石原莞爾大佐。土橋勇逸中佐兩氏。六日午前九時。由眞崎參謀次長各關係。陸軍將星等數百名送行出發。

驚異南美外交官 亞細亞們羅主義

五日華府電。滿洲事變以來。日本強調亞細亞們羅主義。迨律敦報告發表後。益強調其主張。在當地南美諸國外交官。皆有一種驚異之念。蓋們羅主義之適用南美諸國。爲懷反感。美政府務避們羅主義之積極的或極端解釋。致力與南美諸國協調。而日本強調亞細亞們羅主義。殊爲意外。

滿洲國初代代表 鮑觀澄氏參內

六日東京電。滿洲國初代代表鮑觀澄氏。于六日午前十時五十分。特威儀堂々參內敍謁。以得浴率先承認之初代代表駐箚光榮。將情言上。誓以爲日滿親善盡力。經三谷御用係通譯。聖上陛下。賜優渥聖諭。然後入御。次于桐間拜謁皇后陛下。同代表以使節。雖非公式。而感激御優遇。同十一時退下。

中外要電

新暹羅公使參內

新任駐日暹羅公使。六日午前十時。參內宮中。拜謁天皇陛下。捧呈信任狀並前任公使解任狀。而爲抵任奏詞。次謁皇后陛下竟安而退。

皇上召出淵大使

天皇陛下。六日午後二時召見賜暇歸朝中出淵大使于宮中。于御學問所御茶會御席上。詳聽最近美國事情約一時間。對一木宮相以下側近者。許爲御陪席。

松岡氏携意見書

對律敦報告之意見書。按于二十日起草告完。于十一月十四日理事會。轉託右氏。携行于壽府。松岡特派爲政府代表之松岡洋右氏訂來二十一日東京出發。

非公式軍事參議

陸軍于六日午前十時。在陸相官邸。開非公式軍事參議會。閑院總長宮以下各參議官。荒木陸相。林教育總監以下關係官出席就明年度陸軍豫算中兵備改善費。由荒木陸相。眞崎參謀次長。各詳細說明時有質問應答。正午休憩共午餐。午後一時再開。種々全部承認原案。對就律敦

協議結果。參議官一遂。報告書。交換重要意見。二時散會。由是閑院總長宮。荒木陸相。二時參內宮中。委細上奏。因得御裁可。于七日中。將兵備改善案。與八年度豫算。因爲轉送大藏省。此結果八年度陸軍豫算。(單位千圓)

總額 五一、七、○○○

內譯

一般豫算 約二一、○、○○○

兵備改善費(與滿洲事件費合體) 約三○七、○○○

而兵備改善費主要內容。

一、因滿洲上海兩事變。損耗戰用品之復舊。

一、特殊新兵器務急整備。

全島米穀 組合礎商

臺北州米穀商同業組合。訂來十二日午前九時。集全島米穀商同業組合。並全島米庫販賣利用組合幹部。在同組合事務所。就依全島同業組合聯合役員會往日決議之。

一、關於移出米船賃降下運動件。

一、關於臺灣產米協會設置件。

一、關於米穀統制案對策。

一、其他米穀諸問題。或爲中心。就其善後策。實行對策。開礎商會。

東北十一縣鄉軍 組織武裝移民團 四百餘名踴躍渡滿

六日門司電。對滿洲挺設爲樂土。而重大責務渡滿開東々北十一縣軍人。組織爲帝國最初武裝移民四百二十三名。由市川豫算中尉引率。六日正午出帆便輪踴躍渡滿。一行無肩章軍服。以軍帽姿態。從事松花江右岸佳木斯附近之開拓。據某幹部語左。

滿洲事件之勃發。乃因日俄戰後。不配養武裝移民使然。不欲重見失敗。一行爲日本最初屯田兵式農科移民而行。身與心皆以武裝前進雖有如何難關務爲制勝。三年內不娶妻子。決意甚爲悲壯。

時評

○聯盟調査報告書。雖費千言萬語。敍述兩國事情。其意不在滿洲共同管理耶

○外務省。且聯軍部。議草意見書。以正其誤。而駁其謬毅然遂行決意。使無所施其狡可矣。

○蔣介石君所統藍衣社。主來滿洲。兩國提携。開發西南。與張學良君。變其對日方針。求與親善。以固地盤。兩君此來。果皆事實乎。

○聽觀中國現狀。陽與親善者多。究可恃者。有幾國乎。遠交近攻。往事非矣。兩君苟能開誠布公。可以左右大勢矣。孫科君反對。不足道焉。

○滿洲國鮑代表。九重賜謁。此行屬非公式。待以隆禮如此。足昭親滿之誠意也。

○葡萄牙。雖歐洲小國。然本島產物。如樟腦。烏龍茶。多開一販路。於不景氣。有可稗補。然以視內地之遠。進滿洲。不可同日語矣。

○督府豫算案。欲復二億圓。時局艱難。務力匡救。但北總大之款。安得左右逢源歟。安得過大藏難關歟。

○臺北物價漸貴。然一般購買力虛。內地人。似無關輕重。本島人。則影響獨大。肆意競爭。務收現款。不旋踵。有不堪設想者。奈何。

○米穀陳情委員。十一名上京。先後歸臺。綜其發表感想。有虛有實。在々可考。顧皆支取公款。而彼糊塗誇大。欺罔島民者。無責任極矣。

○米穀統制。事關全國。經大臣委員。有理解臺灣者。至於斷行國策。豈有捨內地根本。而遂臺灣末節之理哉。

○當時委員。未盡歸。不使指摘。今果然矣。苟猶不設法謝過。全島關係者。皆可鳴鼓而攻之。

對律敦卿報告書 陸軍審查員決定

六日東京電。對律敦報告書之陸軍審查委員。六日決定如左。午前十時開始審查。

一、參謀本部一邊 第二部長少將永田鐵山。第四課長步兵少佐松木健兒。第五課長步兵大佐酒井隆。第四班長步兵中佐武藤章。

一、陸軍省一邊 軍務局長少將山岡重厚。軍事課長步兵大佐山下奉文。新聞班長步兵大佐本間雅晴。軍事課々員步兵中佐鈴木貞一。軍事課員步兵少佐原守。

產組大會 南投郡出席者

來月中將開於花蓮港之產業組合大會。南投郡下。出席者決定中西勸業主任。蕭晴烈。洪火煉。陳鴻池。林紹輝。廖甫德。李春吟。許其性。潘金江諸氏。而其視察地。及日程如左。

十月十四日午前九時發南投到基隆一泊。十五日午前十一時乘船(松江丸)。十六日午前六時到花蓮港。卽出席於大會。十七日大會。十八日視察太魯閣峽。花蓮港。吉野村。十九日赴臺東。視察臺東。新港。卑南番社。知本溫泉。二十日午後二時搭艦發臺東。二十一日午前六時到高雄。視察高雄州下產業組合。二十二日午前八時發高雄歸郡。

鐵道代金引換 利用何少

旣報鐵道部。對貨物代金引換。自本月一日開辦。初日以來。利用者頗有漸增之勢。顧此代金引換制度。例如商人。藉鐵道便對定購者發送商品至著驛配達于定購者。同時徵收代金。而通知于發送驛。發送驛無停遲通知發送人受通知貨主。將發送時所交付與貨物引換之代金引換證。持到其驛。便可取受代金。若發送人有電話由驛通知。尤爲敏捷。例如午前發送于基隆之貨物。其代金。于午後得以取受。[illegible]第一日件數十六。第二日十八件。然初日島內各驛辦理料金。計三圓十九錢。一日平均。比豫想額之三千圓。僅有四分一。蓋因一般未徹底。且爲第一日開辦。故于確實成績。非俟一箇月後。終不能推測也。又此引換料金。至二十圓者十錢。至三十圓者十三錢。至五十圓者二十錢。至百圓者二十七錢。百圓以上每增百圓者十錢(限至二千圓)

臺北州男女青團員 籌登大屯觀音兩山
在山頂舉修養行事

臺北州聯合青年團。及同聯合女子青年團主催。爲鍛鍊青年心身。及關于山岳鄉土研究。對各男女青年團參加者。選拔各百名。由同團職員及臺灣山岳會員引率。照左記方法登山。云。今回爲初次。頗有相當期待。

男子青年團員部

一、登大屯山(經由新北投)海拔一千九十米

一、期日 十月十七日(神嘗祭日)

一、參加者 現爲青年團員身體要強壯者。參加各郡市添附一名引率者。

一、給與 由該地驛至新北投驛三等往復車賃。及晝食。

一、參加者是日午前八時二十分。齊集于新北投公園。

一、爲青年團指導者有希望時。亦許其同行。但不給與旅費及晝食。

女子青年團員部

一、登觀音山(經由新莊)海拔六百十一米。

一、期日 十月二十三日

一、參加者是日午前八時半。集合于新莊郡役所。其他給與。參加資格等與男子部略同。男女各在山頂。開修養行事。[illegible]

新營沈庄長 六日送別會

新營郡新營庄長平川一彥氏。去四日來任。五日上午九時起。向庄內各名官衙及有力者等處。敍新任之禮。而元庄長沈昆山氏。自地方制度改正。就任以來。已閱十二星霜。今回辭任。庄民深爲痛惜。乃由協議員。互議結果。六日下午二時。在新營沈姓祠廟爲開慰勞會。聞出席者。多至三百餘名。又平川新庄長歡迎會。不日當另行開會云。

筍干挑夫 墜落斷崖而死

竹山郡與谷庄坪仔頂人。林媽登。年三十三。去四日早晨。被雇挑筍干。欲赴水里坑。途至龍神橋附近。突遇臺車馳至。爲欲急避。竟失誤足墜落于數丈之斷崖下而亡。

監查北斗警務

臺中州坂口警務部長。爲對北斗郡警察課及二林分室。警察事務監査。於去十月四日。午前中到斗。按四日間。施行監査云。

外七項。指示事項十五件。注意事項二十三件。希望事項八十五件云。

消防詰所落成

旣報彰化消防組詰所落成式。去五日午前八時。在公園內舉行。有臺中州警務課長臨席。先爲檢閱。然後演技。並諸假小屋消火實習。畢已午後一時半旋開宴。是日餘興數事。入夜演劇。頗呈盛況。

樺山樓命案 懲役七年二名 同四年亦二名

旣報臺北市樺山町。樺山樓傷害致死事件判決。去六日在臺北地方法院合議刑事部開廷。山𣴎判官判決如左。

懲役七年 楊金木

同 楊金龍

懲役四年 楊金財

同 楊金土

入檢察官。以爲殺人罪。對金木及金龍求刑。各懲役十五年。金財及金土同十年。一面被害者遺族提出私訴。向加害者。請求慰藉料。及損害賠償金一千圓。同時對加害者。判決須各宜各支出百圓於被害者家爲慰藉料云。

直取改正實施時 則基隆運送店中 難于維持者半數

旣報基隆運送店。因繪合社直取斷數問題。現奔走蒐集攻擊材料。結束轉猛烈反對運動。則此問題。若果實行。則小運送店。難于維持。此間彷徨于飢餓線上之從業員。更要考慮。據運送店一遂發表。除丸通及荷役會社以外。由丸運、倉庫會社以外。有三十九店。各員全部二百六十七名。同家族千九十八名。[illegible]

高雄州郡守 市尹會議

高雄州郡守市尹會議。於去六日開會。[illegible]

舊港購販 創立總會詳報

新竹郡下舊港購販組合。月五日下午一時起。由州郡產業主事。並伊藤郡守列席。開創立總會。許庄長就議長席。報告經過。次審議承認決議兩事項。得多數可決。但組合借入最高限一萬圓。並對一組合員貸付之最高限度。若信用貸出者二百圓。擔保貸出者三百圓。畢後委任議長。指名選任議長。許議長。指名呂進永。林楠生。戴石傳。鄭明金。許貫。洪國藩。曾芋頭。曾錦鏘外三名。爲評定員。許三全。彭番。林樹。彭英。曾王等爲理事。曾英外一名爲監事。終由稻田主事郡守等。先後訓示散會。

臺北總領事館 双十節日 中止舉式

臺北中華總領事館。自大昨年三月開館以來。旣二次。舉十月十日双十節祝賀式。本年因依東京駐在中華公使館通達。來十日双十節。擬中止祝賀式云。

島都跳舞場 漸得一線光明
羽衣會館近日許可歟 稻市亦設大跳舞場

關於島都跳舞場。催因距離問題。遭不許可之臺北羽衣會館。其後因防音裝置完備。及他新施設。漸步近州令。獲一線光明。漸似得於近日許可。一面大稻埕同聲俱樂部。因色情爭奪戰。及以利權爲中心之幹部。勃起內訌等。陷于四面楚歌。然此亦因反對派。連袂脫退。內訌息去。正急於工事。同時北區管內復有葉金塗氏。計畫一大跳舞場。聞其內容顏日臺北倉庫。場所在市內太平町四丁目九十番地。已買收五十餘坪。欲投十數萬圓巨費。建築四層樓。一樓二樓。爲商貨店。三樓充爲跳舞場。四樓完備有各種娛樂機關其願書。所轄北署。已無事通過。現正在保安課審議中云。

宜蘭街消防組 舉表彰式

宜蘭街消防組創立十周年紀念式。訂來九日午前九時起。開于公會堂。式序如下。街長致開會辭。對勤續者授與表彰及賞品。次郡守及來賓祝辭。組合長答辭。乃閉式。續開消防實演及祝賀會。受表彰者。紀念狀各一組。[illegible]

技折隊樹喪命

[illegible]大石。起腦振盪。翌朝一命嗚呼。

彰街命案 爲曝蚊帳細故

彰化街字北門人張阿食。年五十九。去四日午前一時頃。與同街五一九番地吳川之弟吳傳。互相口角。或有說被傳毆打。或有說未曾用武。但張歸家後。一時人事不省。口角流沫。至五時而死。現加害者。被拘入郡訊問。查其原因爲曝一蚊帳之細故。致起爭執。死者屍體。聞將附諸解剖云。

詭稱遇劫 爲情婦子授室 求借金百圓

竹南郡竹南庄海口人牛販王乞食。年四十六。自數來通於造橋庄淡文湖林氏秋妹。秋妹因有一男子。近將授室。爲乏聘金向情夫王乞食。求借金百圓。王無頂。欲拒絕之。乃恐被情婦誤解爲無義。乃思出一妙計。向官廳提出四十圓。其方法巧言令色。虛爲偈書。詐云于前月十五日午後七時半。在同庄大湖仔共同墓地附近。被一組强盜三名。奪去現金。事後發覺。宛然眞實。郡警察課許刑事接報。嚴重調查結果。始知王之詭計。現在王被郡役所拘去取調中云。

四日鹿港彰化間 乘合自動車顛覆
傷乘客九名運轉手被拘

去四日午後三時十五分頃。彰化鹿港間合自動車。欲歸港之際。翻覆於路上。車體大破。乘客九名負傷。[illegible]

永樂町三丁目 打棉店失火
燒失棉千五百斤 原因爲發電機出火

臺北市永樂町三丁目二十八番地打棉店謝英店中。去六日午後二時四十五分忽然出火。黑煙濛々。既而火燄沖天。卷及左隣同町二十九番地英爽公司。及吳服商洪裕泰樓上之時。消防組員。北署當局者及第一區。第二區。第三區。消防組員。北署署長。主任。以下警官多數。及大稻埕青年團員。接踵趕到。注力於消防。及爲交通整理。然火勢未易撲滅。極力消防。凡四十分間始熄。同町店舖稀比。英米公司。洪裕泰。法時機時計店。吳聚寶金銀細工。永聯興。泗發。盛利。綸昌。利源。同益。老成發。永利各號。除一二外。概將店中家司什物。撤出避難。極顯一時複雜。發火當時。聞火元之家。有兒童三名失踪。當局殊爲憂慮。及後查明外出營業。聞其原因。爲發電機出火。然及棉花。燒失棉花。計十數袋。斤數達千五百斤。價格約值千圓。又聞同町。本月間前後小火三次。合此次大火。計四次。回祿之肆虐可謂甚矣。

神女詐款後 托詞逃走 亭主將出訴

文山郡直潭仔字廣興一○五番地。蔡氏妹。年二十一。貌似中姿。學作神女生涯。因家計困窘。轉于嘉義市西門町五丁目六十二番地金花亭。前借金三百三十圓。日前藉言參拜土重來。向同亭々主吳氏治。數次告貸。借出金一百三十圓。日前藉言參拜城隍廟。竟不回來。聞金花亭主。近將提出手續。訴諸當局云。

溺死兩誌

臺北州淡水郡三芝庄新小基隆字二坪頂四十八番地。劉良。年十七。去三十日出門不歸。四日發見其溺死在同地北新淡上流。又臺北州宜蘭郡員山庄枕頭山三百五十九番地吳氏阿蔭。年十九。去五日午前十一時五十分。因瘋癲發作。蹈入自宅前池中。溺死。

鹿港珍聞 猫乳哺鼠

鹿港所謂猫哺鼠。與鼠同眠。不意更於今日見之。如鹿[illegible]

翰墨因緣

▲臺南市五詩社組織之聯吟會。本季聯吟大會。已定來十六日下午二時起。開於西門町醉仙閣旅亭。聞本回欲邀請隣郡各社吟友。參與其盛。現由許子文。吳子宏兩氏。籌備一切。

瑞芳

新任姓氏

基隆郡瑞芳庄協議會員二十名。去一日新任。本回特選解國語。有爲中堅人物。于同日交與辭令。而議員中有新任八名。卽新任者氏名如左。

神茂吉。簡松柴。杉山秀。劉明。美並時習。吉永勘一郎。黃炳宗。村上高二。

開送別會

瑞芳庄長午越多利之進氏。在任八年間。任中所施設事業頗多。如庄役場新築。校舍增築。水道敷設道路改修。瑞芳市場新設。故庄民欲表謝意。卽於昨六日正午。假瑞芳庄役場樓上。爲開送別會。

採血易日

瑞芳庄定期採血日(六日)。適逢豬部分。因臺視國事務監查。變更爲來十一日。

蘇澳

庄民失望

[illegible]

鹿港

宣傳綱領

旣報當街方面委員所組織之鹿港生活改善會。去二日午前假第二公會堂開評議員委員會。議定宣傳綱領。欲求普遍。遂將左記綱領。分發多數人。其重要綱領爲喜慶宴會。時間勵行。愛護乳幼兒。婚禮改革。打破迷信。節約祭費。喪儀改善。限制聘金。廢止蓄妾婢。及媳婦仔。外改善陋習等。

事務監查

彰化郡屬一行三名。於去三日。到當街鹿港信用利用組合監查一般事務。日程預定五日間。

慰安傭員

臺灣總督府專賣局宣傳專賣事業。及傭員慰安起見。定來六日午後七時。在當地劇場。映寫。現由當地出張所員。準備一切。

斗六

訛傳妖怪

去月之三日午後九時頃。有斗六街人[illegible]

證書授與

斗六街下[illegible]

建設費

許金一萬二千圓。本月五日。同校保護者役員林氏外數名。與大甲校長偕往斗六街役場及郡役所。[illegible]至正午一同辭散。

大甲

圍碁例會

大甲街圍碁例會。去三日午前九時起。開於倶樂部。出席者二十三名。至午後七時。決定十勝者。[illegible]

檢查戲園

大甲郡警察課山本行政主任。金野保安係等一行。於去四日到大甲[illegible]檢查戲園。設備安全。[illegible]卽日歸去。

重任披露

蘇澳庄長小壯吉氏。去一日發表重任。去五日午後五時。假公會堂。招待新舊協議員。開[illegible]

祝任庄協

蘇澳庄民。以此番庄協議會員改選適任其見。去五日[illegible]開祝賀會。[illegible]

庄協適任

[illegible]務以名譽職。及去一日發表。[illegible]

北港

議員中選

旣報北港郡下[illegible]議員改選事。去三十日午前九時。至午後二時。於各街庄施行。開票結果。中選者如左。

北港街 蔡然棉 鄭源漢

元長庄 蔡秋樹 吳仁寶

四湖庄 吳明 林通

口湖庄 曾二 林四川

水林庄 蔡阿 洪建全

聖母秋祭

北港朝天宮。依例于古曆九月九日午前一時起。舉行天上聖母秋祭。目下準備中。

詩壇

看山 李少庵

東方漸白月西斜。[illegible]

登山十步九停留。[illegible]最是回頭看不厭。白雲寺外一株松。

卽景

[illegible]

瀛社擊鉢錄

[illegible]松風吹稅暑。扁舟坐一併。搖過流花渚。

秋後熱

野鴉丹楓照眼光。炎威未退身如醉。爽氣無來意欲狂。赤日燒空花不麗。火雲蒸地草難長。痴心思借天河水。潑遍人間處々涼。

滿洲雖過半秋強。熱若仍涼夜未央。恍惚炎官猶執政。分明神祟不經霜。絕好彈琴宜步月。誰殘暑納晚涼。執扇依然懷袖在。班姬何必淚雙行。

午過秋風吟興長。何來蒸氣熱人腸。窗前燈火翻增急。簷上風雲作雨忙。調冰又借美人蔭。但他節序非時變。直把炎涼世態彰。

節屆仲秋氣轉涼。緣何當午熱如湯。窗前赫々猶苦。野外炎々遊客傷。極目紅陽焦草木。迎眸赤日煉昆岡。乾坤四面烘雲變。團扇揮來火傘張。

漢文臺日案內
醫院 許章內科醫院
毛織物 雜件